

中山間地域オンライン診療・服薬指導実証実験
医療・保健・福祉に関するアンケート調査

令和 6 年 3 月

富山市

目 次

1. 調査の概要	
I. 調査の目的	1
II. 調査項目	1
III. 調査の設計	1
IV. 調査票の回収状況	1
V. アンケート抽出数	2
2. アンケート結果(単純集計)	
問 1 あなたについてお伺いします	3
問 2 あなたの健康状態や通院状況についてお伺いします	9
問 3 情報通信機器・インターネット環境についてお聞きします	19
問 4 オンライン診療・服薬指導についてお伺いします	24
3. アンケート結果(クロス集計)	
i. 大山地域の現状(「小見・牧地区」と「その他の大山地域」の比較)	31
ii. 年代別の状況(「前期高齢者」と「後期高齢者」の比較)	45
iii. オンライン診療の可能性の模索 (オンライン診療を「利用したい」と「利用したくない」の比較)	60
iv. 地域別の状況	75
v. 通院負担別(通院負担を「感じている」と「感じていない」の比較)	94
4. アンケート調査結果まとめ	98
5. 参考資料	
アンケート調査票	100

(この報告書の見方)

- ・比率はすべて百分率で表示し、小数点第2位を四捨五入して算出しているため、合計値が合わない場合がある。
- ・基数となる実数はnとして掲載し、各グラフの比率はnを分母とした割合を示している。
- ・複数の回答を求める設問では、回答数が調査数を上回ることがある。
- ・クロス集計等で回答数が少ない集計結果についても記載している。

1. 調査の概要

I. 調査の目的

富山市では、中山間地域における通院負担の軽減や医療資源の効率化に向けた試みとして、令和5年度から令和6年度の2か年にわたり、大山地域において「オンライン診療・服薬指導実証実験事業」を行っている。

本調査は、この実証実験の効果や課題についての検証や、今後の効果的な医療・行政サービス等を検討する際の基礎資料とすることを目的としている。

II. 調査項目

- (1) 自分自身について
- (2) 健康状態や通院状況について
- (3) 情報通信機器・インターネット環境について
- (4) オンライン診療・服薬指導について

III. 調査の設計

医療・保健・福祉に関するアンケート調査	
調査対象者	富山市中山間地域在住の65歳以上の住民
配布人数	3,000人(対象者の中から無作為に抽出)
調査期間	令和5年9月末～10月中旬
調査方法	郵送配布。回答は郵送またはインターネット

IV. 調査票の回収状況

調査対象者区分	富山市中山間地域在住の65歳以上の住民	
地域	回答数(人)	(Web回答)
市全域	1,836	103
大沢野地域	(68)	1
大山地域	(763)	49
八尾地域	(586)	36
婦中地域	(127)	6
山田地域	(145)	9
細入地域	(129)	2
無回答	(18)	0
回収率	61.2%	

V. アンケート抽出数

アンケート抽出数は、令和5年7月末人口より決定した。

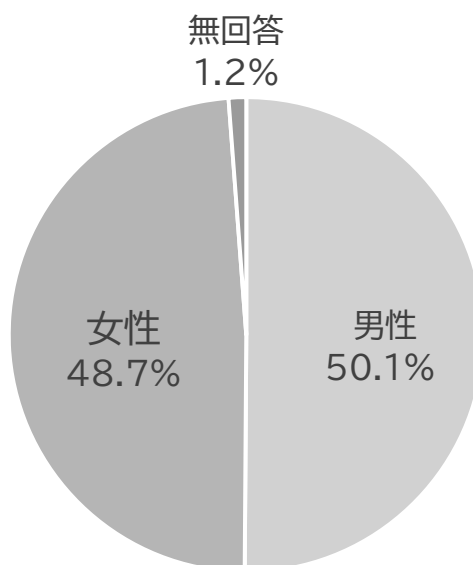
(人)

地域	地区名	人口	65歳以上人口	抽出人数
大沢野	下夕	279	148	60
	小羽	248	105	50
	小計	527	253	110
大山	上滝	2,522	1,059	430
	大山	792	423	170
	大庄	4,759	1,404	560
	福沢	800	324	130
	小計	8,873	3,210	1,290
八尾	八尾	1,899	898	360
	卯花	747	356	140
	室牧	373	183	80
	黒瀬谷	1,112	437	170
	野積	609	328	130
	仁歩	134	86	40
	大長谷	46	31	20
	小計	4,920	2,319	940
婦中	音川	1,267	507	210
	小計	1,267	507	210
山田	山田	1,277	553	230
	小計	1,277	553	230
細入	細入	1,149	527	220
	小計	1,149	527	220
合計		18,013	7,369	3,000

2. アンケート結果(単純集計)

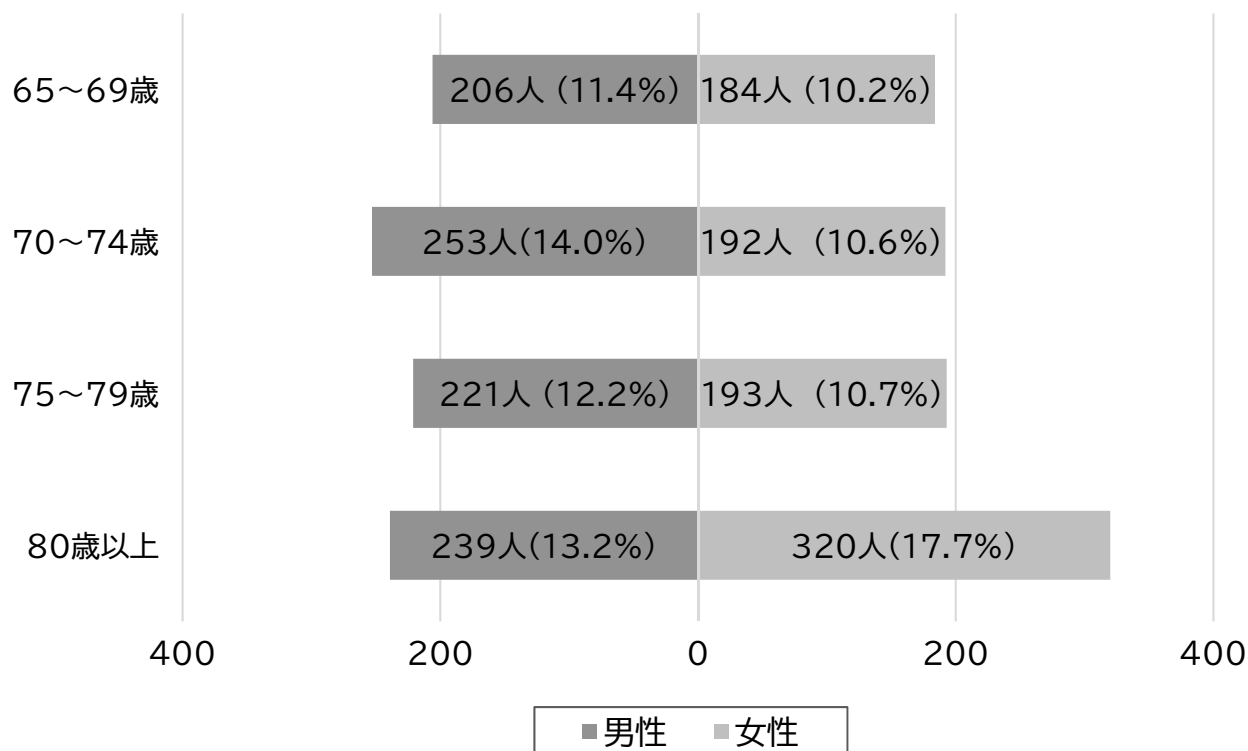
【問 1 あなたについてお伺いします】

(1)性別を教えてください。



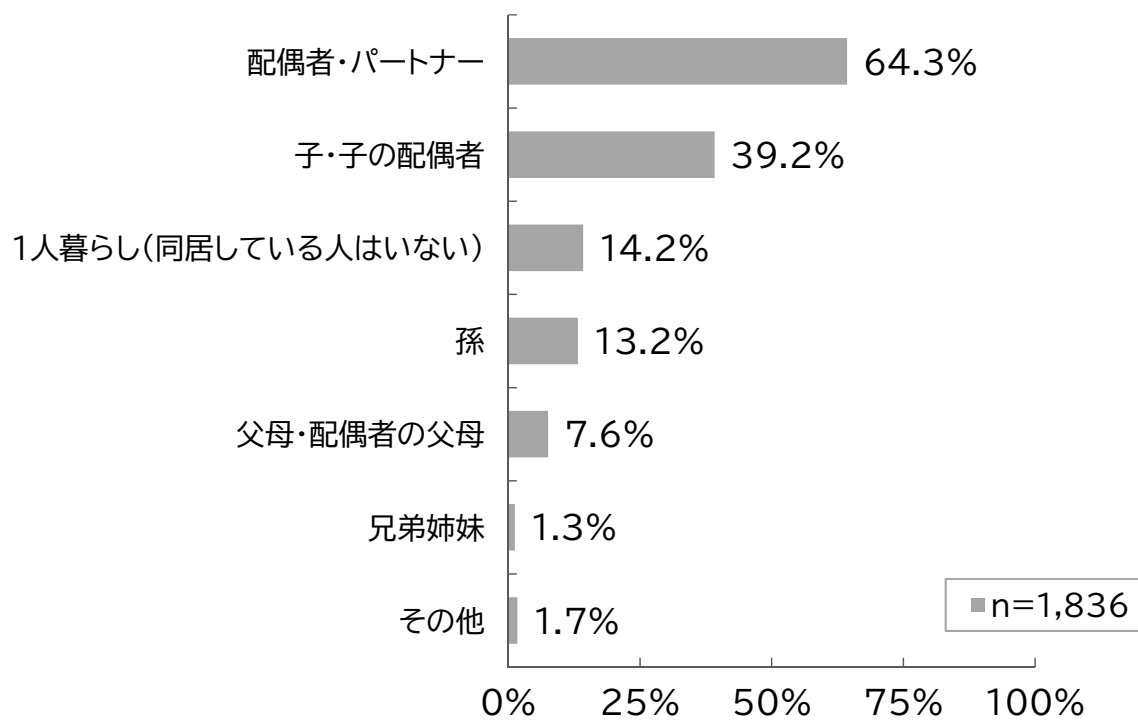
n=1,836

(2)年齢は満何歳ですか（令和5年9月1日現在）

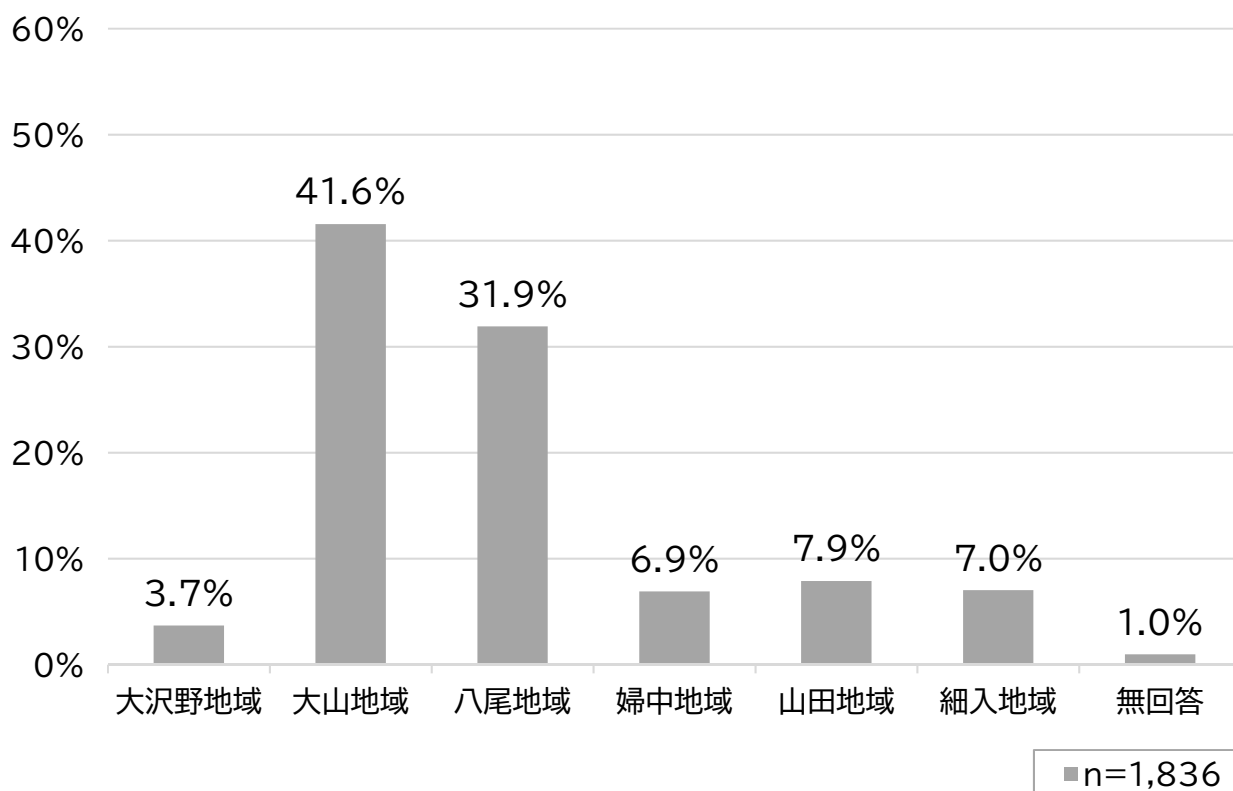


n=1,808(無回答以外)

(3)同居している人について教えてください。(あてはまるものすべてを選択)



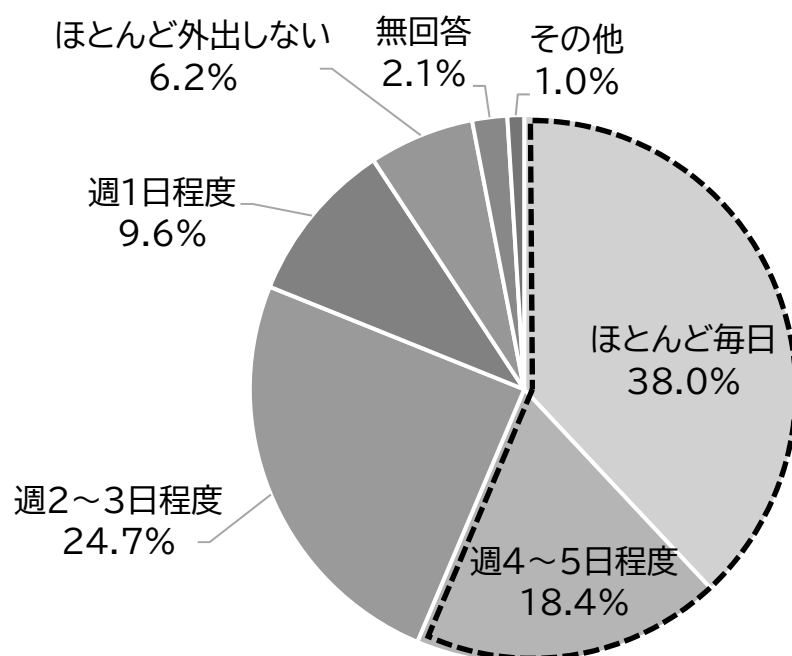
(4)お住まいの地区を教えてください。



地域別詳細地区	
大沢野地域	下夕地区・小羽地区
大山地域	上滝地区・大庄地区・福沢地区・小見地区・文珠寺地区・牧地区
八尾地域	八尾地区・卯花地区・室牧地区・黒瀬谷地区・野積地区・仁歩地区・大長谷地区
婦中地域	音川地区
山田地域	山田南部・中部・西部・東部地区
細入地域	細入北部・細入南部地区

(5)一週間に、どのくらい外出しますか。

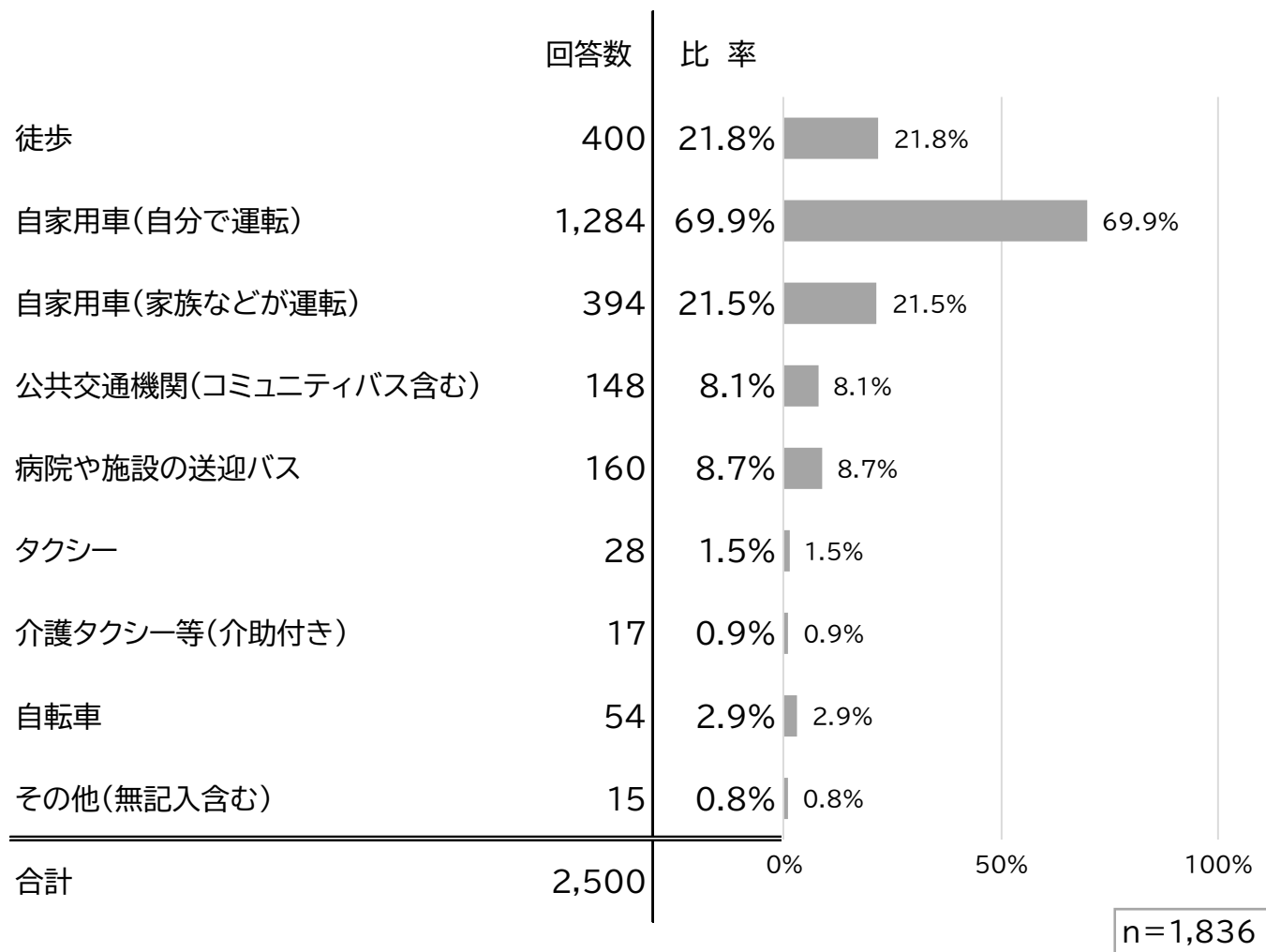
- 外出の頻度は、「ほとんど毎日」(38.0%) が最も多く、「週4～5日程度」を合わせると半数を超える。一方で、「ほとんど外出しない」は6.2%、「週に1日程度」は9.6%であった。



n=1,836

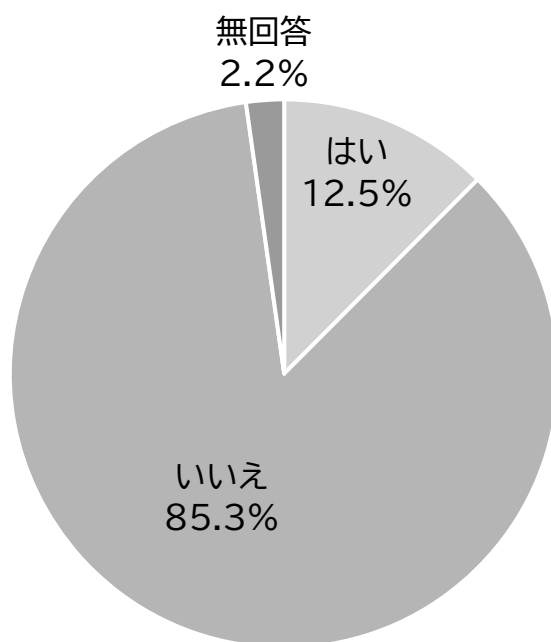
(6)外出するときの手段は何ですか。(あてはまるものすべてを選択)

- 外出手段は「自家用車（自分で運転）」(69.9%) が最も多く、次に「徒歩」(21.8%)、「自家用車（家族などが運転）」(21.5%) であった。



(7)要介護(要支援)認定を受けていますか。

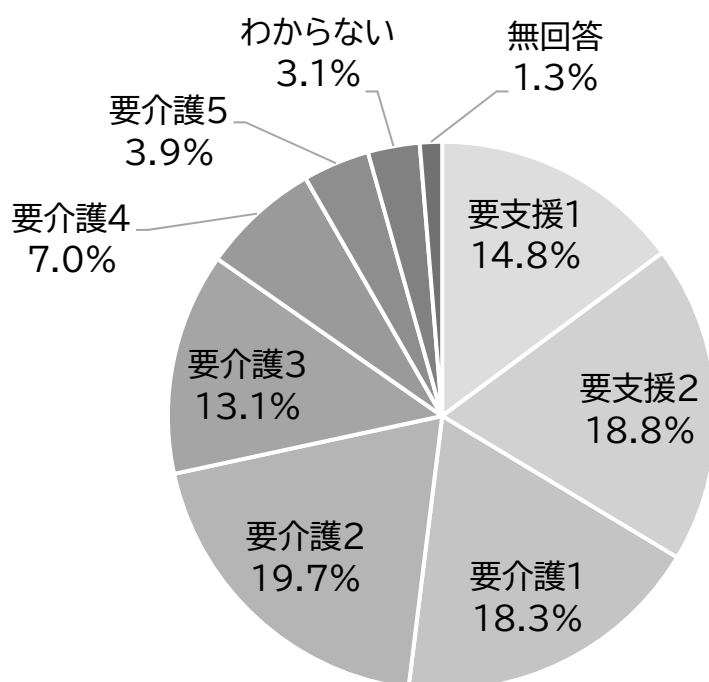
- 要介護（要支援）認定については、「受けている」は12.5%であった。



n=1,836

(8)あなたの介護度を教えてください。(認定を受けている方のみ回答)

- 介護度については、「要支援」の合計が33.6%、「要介護」の合計が62.0%であった。

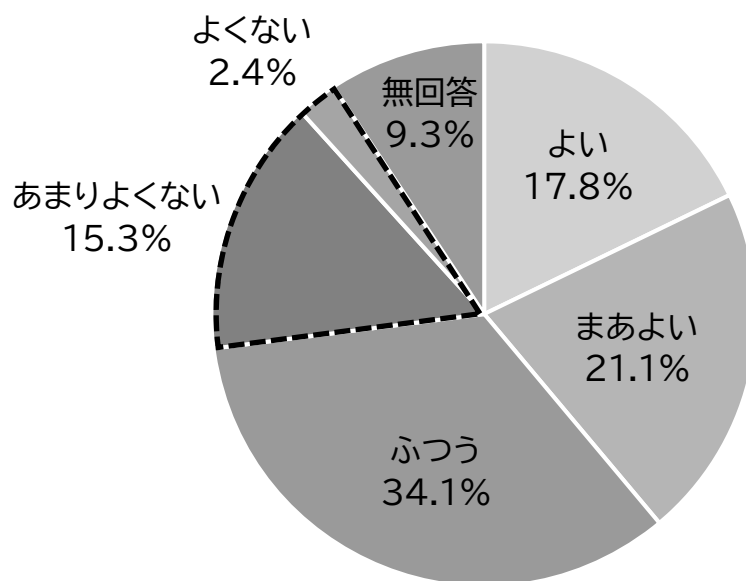


n=229

【問 2 あなたの健康状態や通院状況についてお伺いします。】

(1)現在の心身の健康状態はいかがですか。

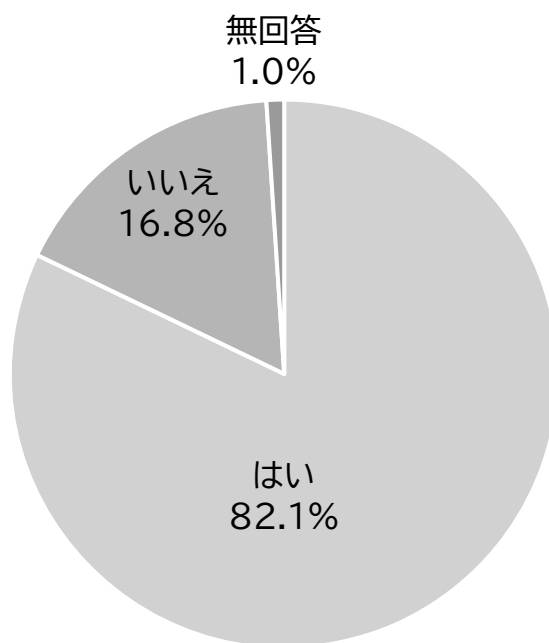
- 健康状態では「ふつう」(34.1%) が最も多く、「よくない」「あまりよくない」を合わせると 17.7%であった。



n=1,836

(2)現在、病気の治療のために病院や診療所に通院していますか。

- 通院状況では、「通院している」が8割を超える。

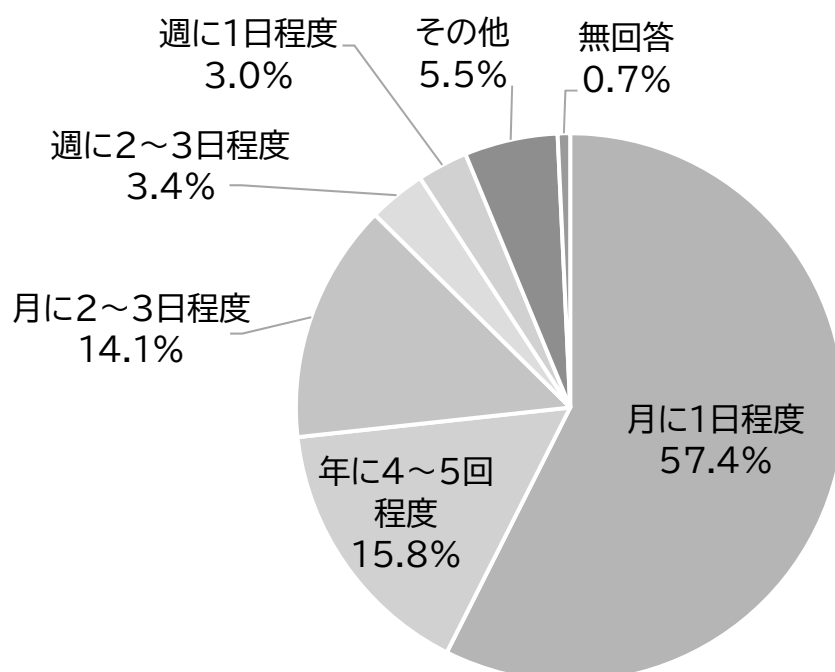


n=1,836

(3)現在、病気の治療のために病院や診療所にどの程度通院していますか。

(通院している方のみ回答)

- 通院の頻度は「月に1日程度」(57.4%)が最も多く、次いで「年に4～5回程度」(15.8%)「月に2～3日程度」(14.1%)であった。

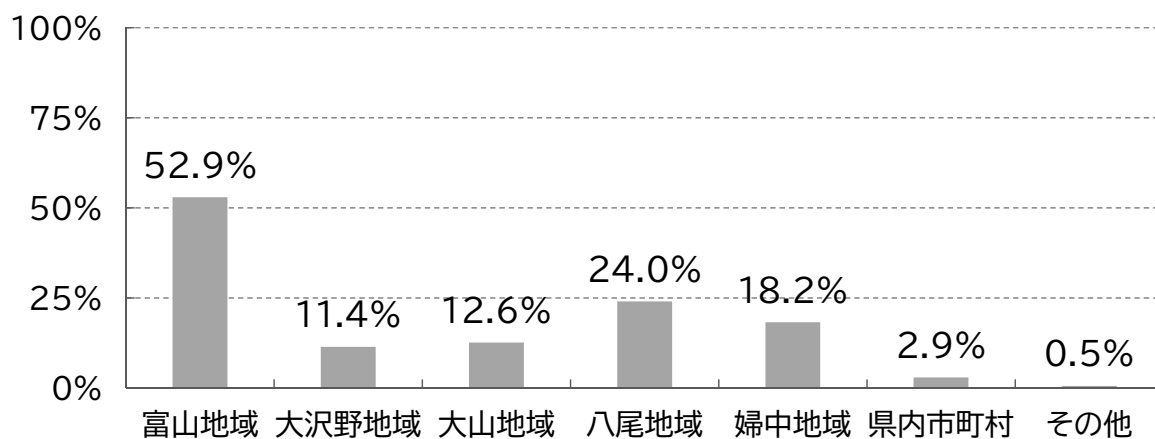


n=1,508

(4)通院している病院・診療所は、どの地域にありますか。

(通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

- 通院先の病院・診療所の地域については「富山地域」(52.9%)が最も多かった。
- 大山地域以外の地域は、居住地に近い地域への通院が多かった。



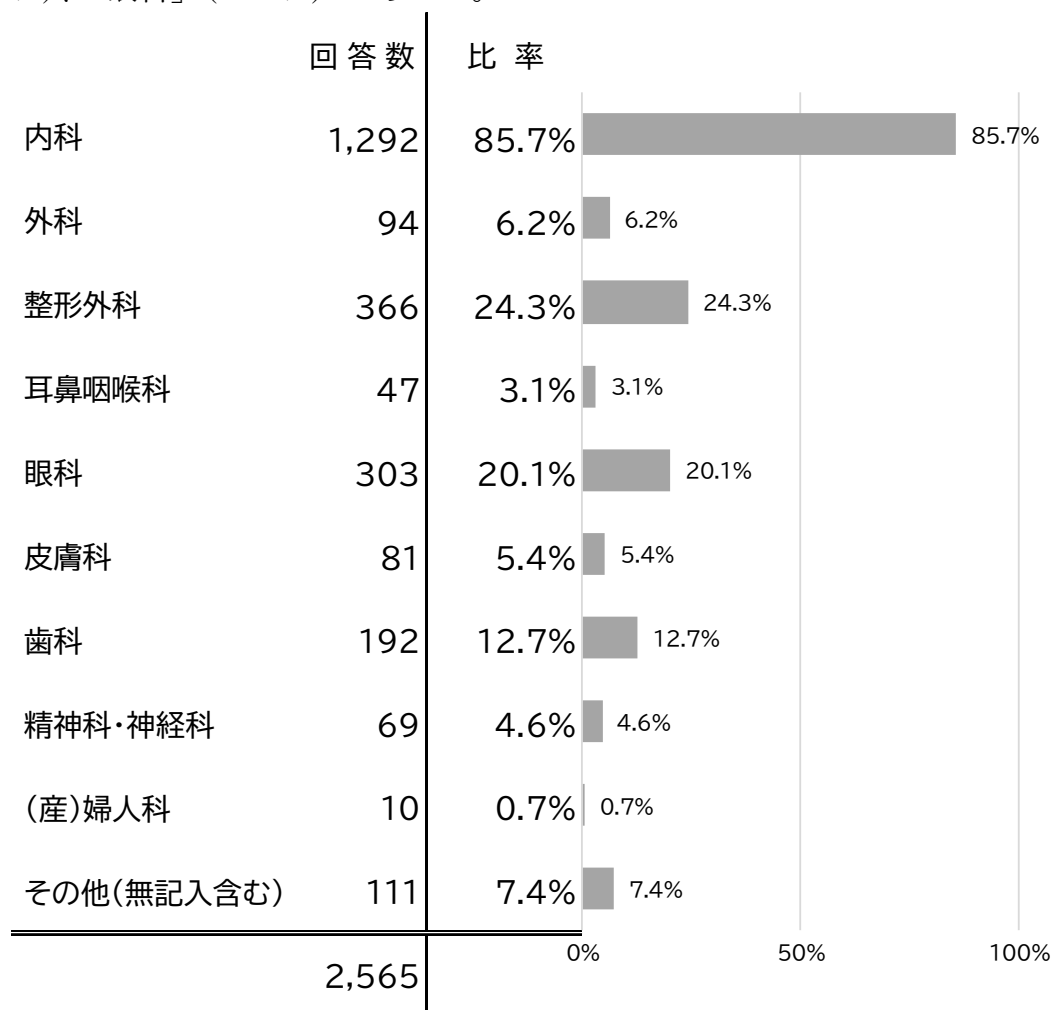
n=1,504

		富山地域	大沢野地域	大山地域	八尾地域	婦中地域	県内市町村	その他
全体	(n=1849)	798	172	190	362	275	44	8
下夕地区(大沢野地域)	(39)	13	23	0	2	1	0	0
小羽地区(大沢野地域)	(34)	11	17	0	3	3	0	0
上滝地区(大山地域)	(244)	156	2	77	0	1	7	1
大庄地区(大山地域)	(314)	219	9	73	1	5	6	1
福沢地区(大山地域)	(70)	59	8	2	0	1	0	0
小見地区(大山地域)	(56)	30	1	20	0	0	5	0
文珠寺地区(大山地域)	(28)	17	1	10	0	0	0	0
牧地区(大山地域)	(11)	4	0	5	0	1	1	0
八尾地区(八尾地域)	(283)	74	15	0	139	53	2	0
卯花地区(八尾地域)	(81)	16	5	0	45	13	1	1
室牧地区(八尾地域)	(51)	15	2	0	24	9	1	0
黒瀬谷地区(八尾地域)	(108)	22	12	0	51	20	1	2
野積地区(八尾地域)	(88)	27	8	0	34	19	0	0
仁歩地区(八尾地域)	(23)	8	1	0	10	2	2	0
大長谷地区(八尾地域)	(11)	4	0	0	5	2	0	0
音川地区(婦中地域)	(117)	32	0	0	5	70	10	0
山田南部・中部・西部・東部地区	(149)	43	1	0	35	66	4	0
細入北部・南部地区(細入地域)	(126)	43	66	0	7	7	1	2
無回答	(16)	5	1	3	1	2	3	1

(5)どの診療科に通院していますか。

(通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

- 通院している診療科については「内科」(85.7%)が最も多く、次いで「整形外科」(24.3%)、「眼科」(20.1%)であった。

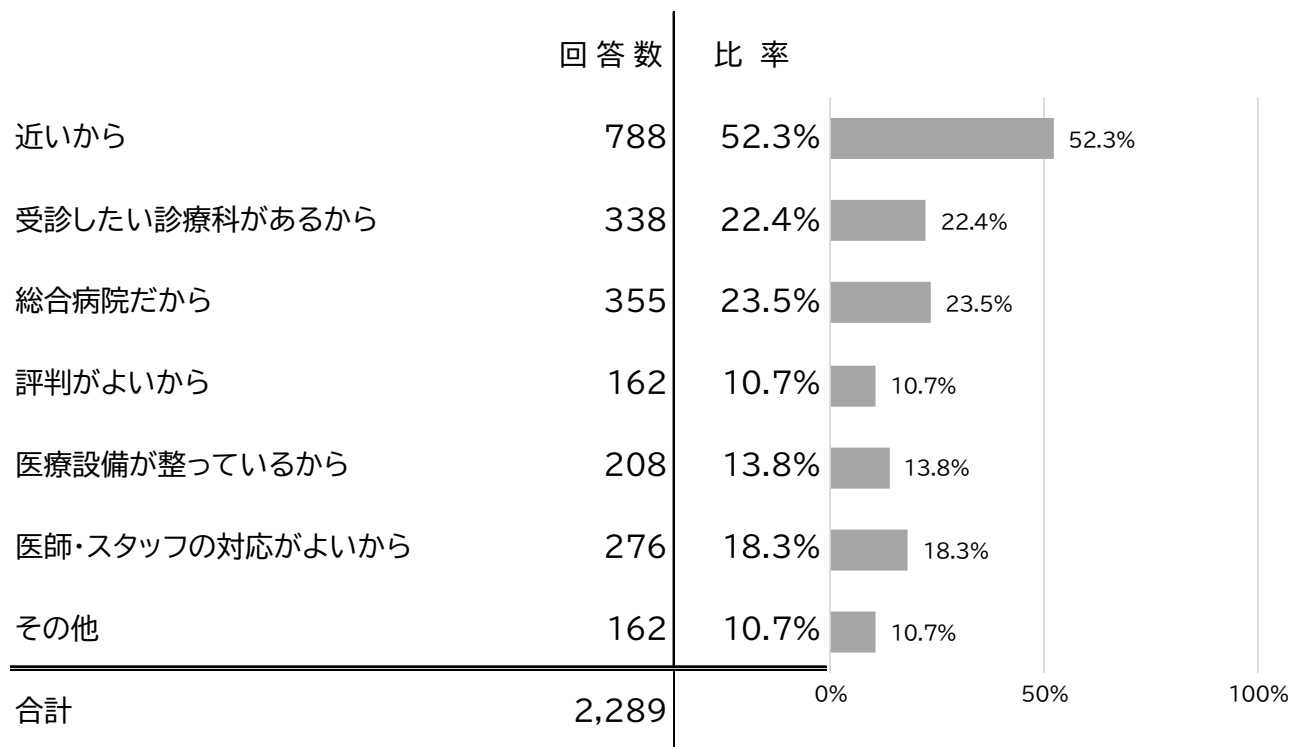


n=1,508

(6)通院中の病院・診療所を選んだ理由を教えてください。

(通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

- 通院先を選んだ理由については「近いから」(52.3%)が最も多く、次いで「総合病院だから」(23.5%)「受診したい診療科があるから」(22.4%)であった。



n=1,508

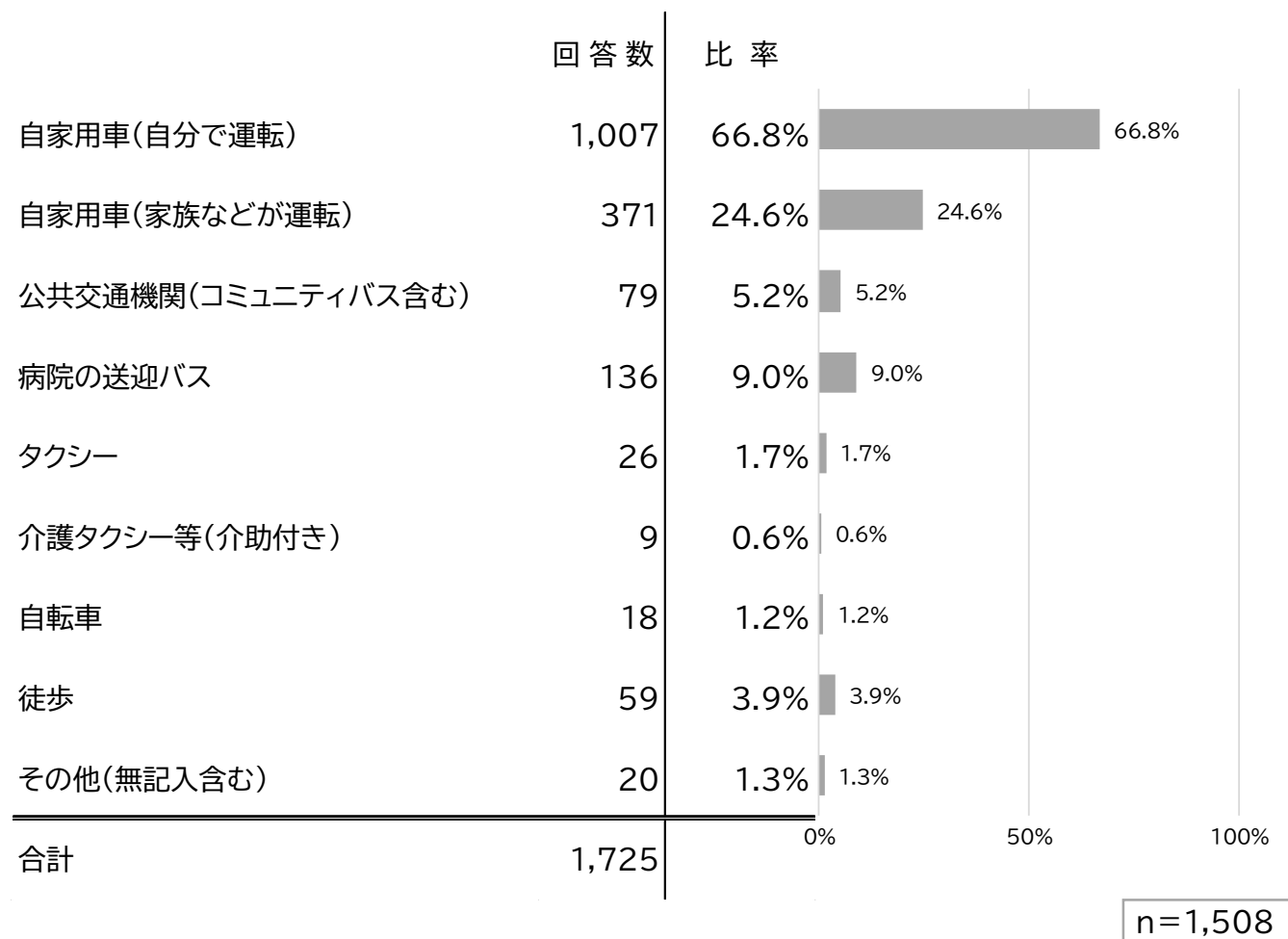
その他の回答一例

- ・ 昔から通っているから。
- ・ 交通の便が良いから。
- ・ 病院から紹介されたから。
- ・ 信頼できる医師がいるから。
- ・ 手術等で入院した病院だから。
- ・ 送迎バスが利用できるから。

(7)通院中の診療所・病院へはどのような交通手段を使用していますか。

(通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

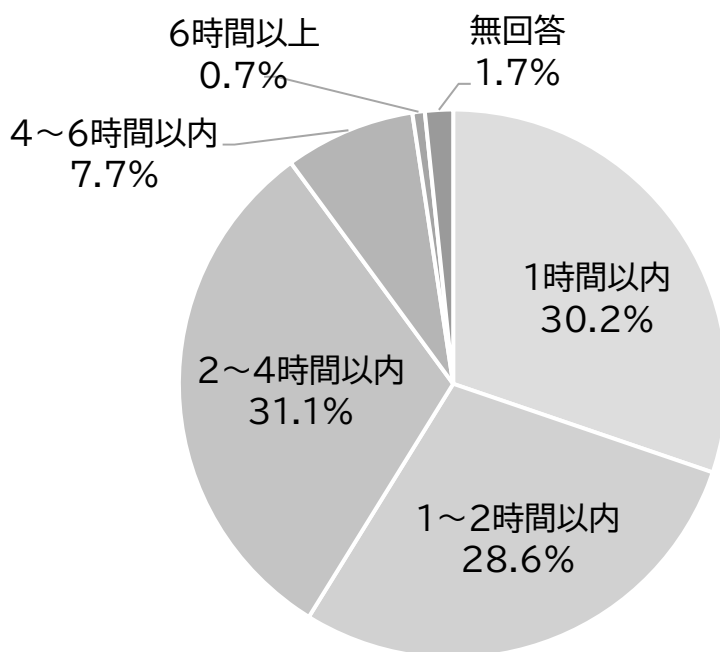
- 通院手段については「自家用車（自分で運転）」(66.8%) が最も多く、次いで「自家用車（家族などが運転）」(24.6%) であった。



(8)通院にかかる合計時間(家を出てから帰ってくるまで)はどれくらいですか。

(通院している方のみ回答)

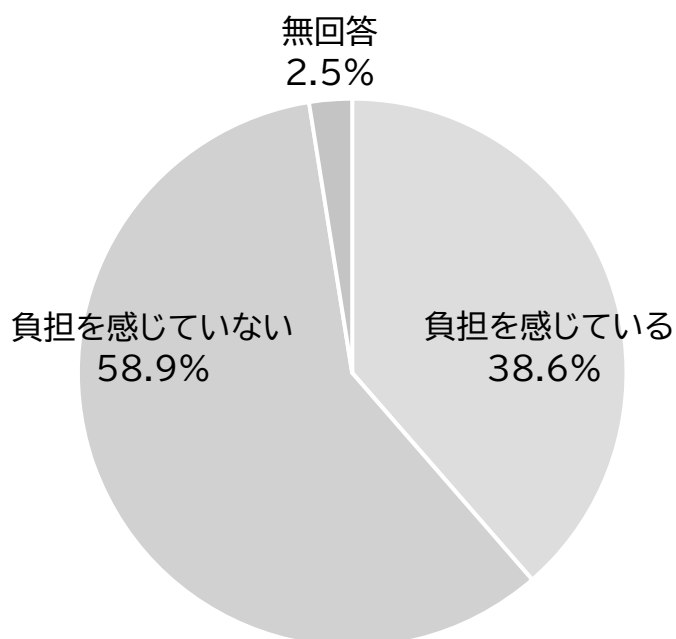
- 通院にかかる時間については「2～4 時間以内」(31.1%) が最も多く、次いで「1 時間以内」(30.2%)、「1～2 時間以内」(28.6%) であった。



n=1,508

(9)通院に負担を感じていますか。(通院している方のみ回答)

- 通院に対する負担について、「感じている」は 38.6%、「感じていない」は 58.9%であった

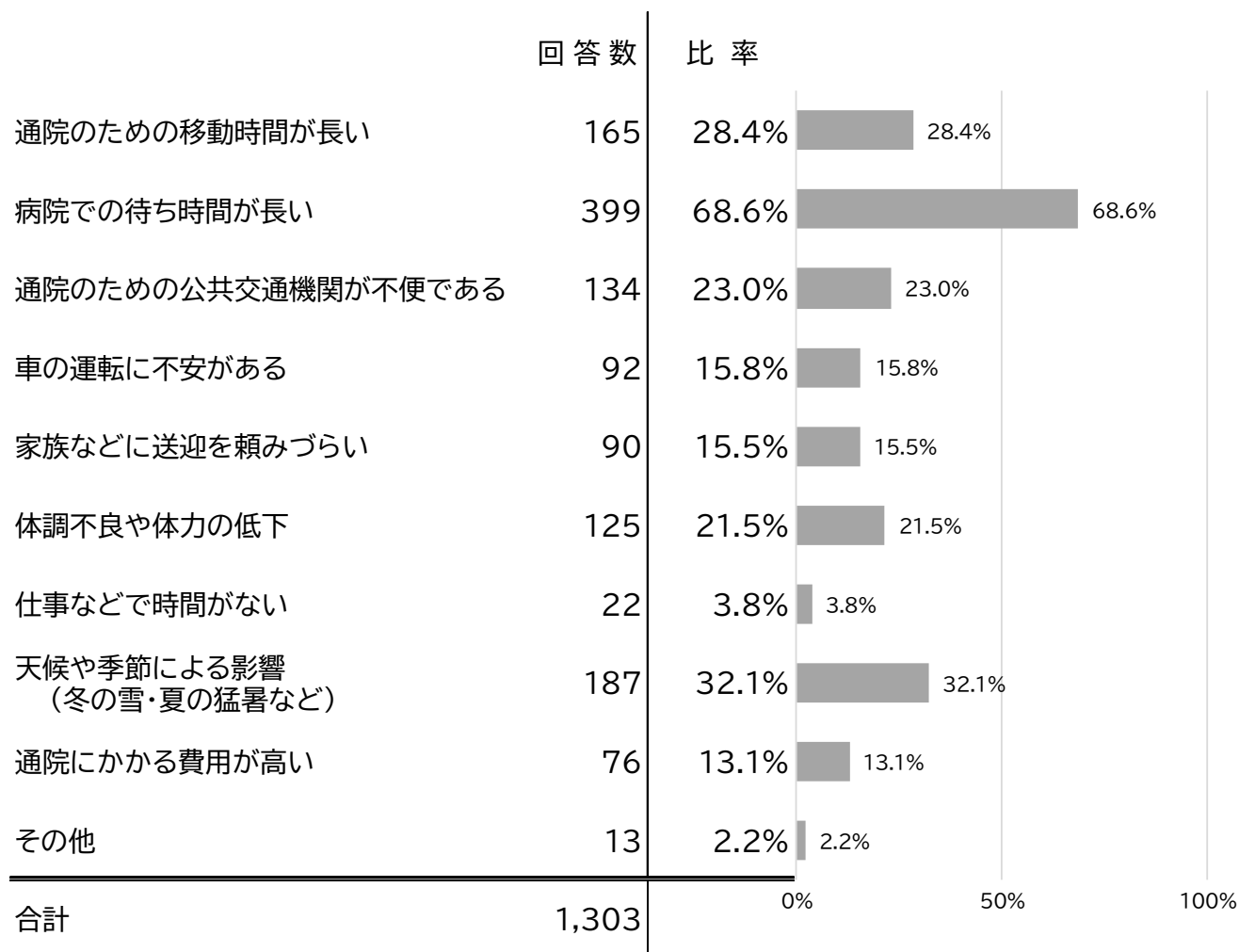


n=1,508

(10)通院に負担を感じる理由を教えてください。

(負担を感じている方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

- 通院負担の理由については「病院での待ち時間が長い」(68.6%)が最も多く、次いで「天候や季節による影響」(32.1%)、「通院のための移動時間が長い」(28.4%)であった。



n=582

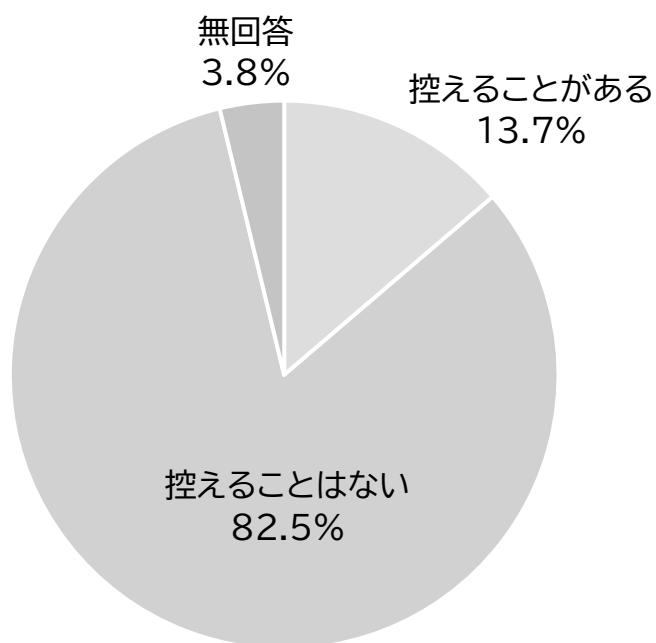
その他の回答一例

- ・ 歩行や車の乗降など全ての行動に介助が必要であること。
- ・ 通院期間がわからないこと。
- ・ 負担は感じていないが、家族は感じていると思う。
- ・ もっと高齢になった時に車の運転ができなくなること。

(11)通院に負担があるために、通院を控えることがありますか。

(負担を感じている方のみ回答)

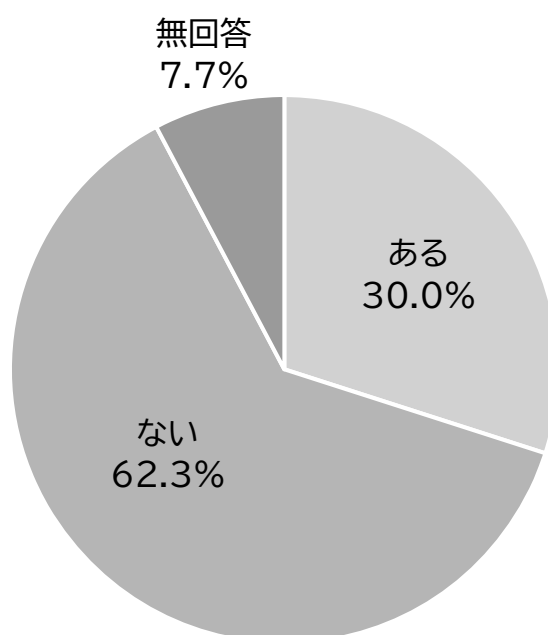
- 通院に負担があるために、通院を控えることについて、「控えることはない」が 82.5%であった。



n=582

(12)日常生活において、医療機関に関する不安や不都合はありますか。

- 医療機関に対する不安や不都合は「ない」が 62.3%であった。

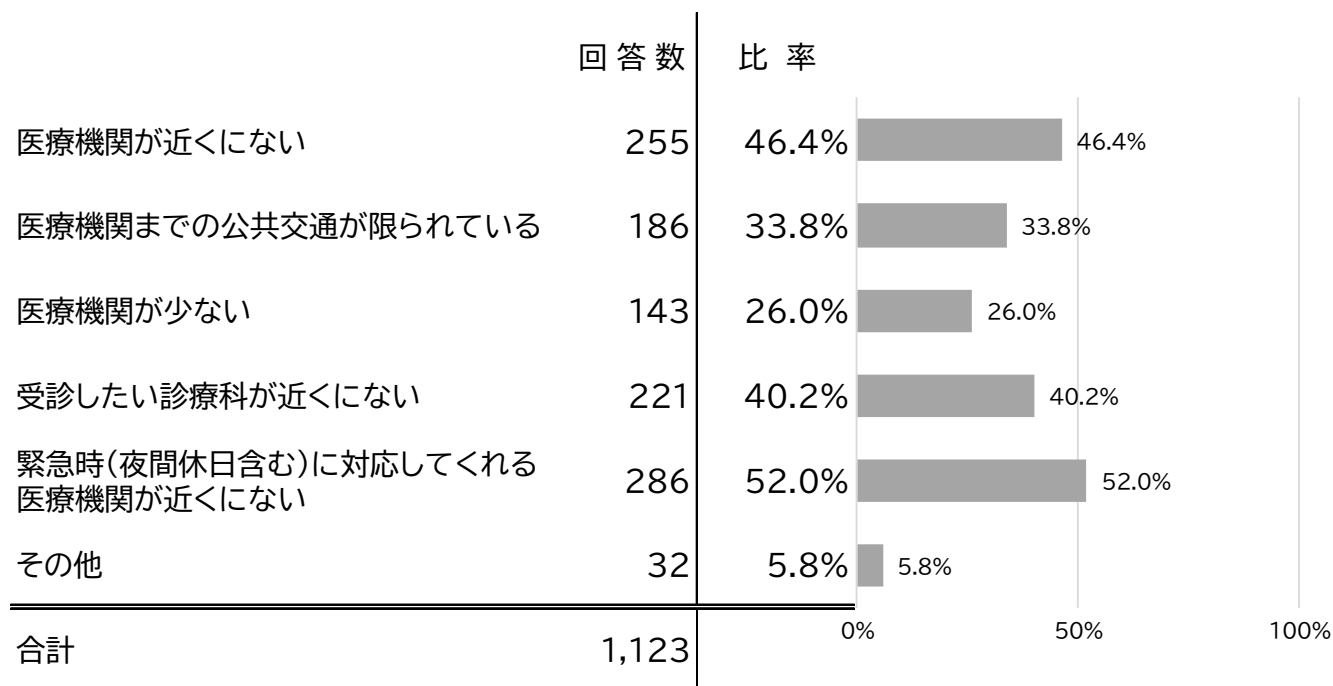


n=1,836

(13)どのようなことに不安や不都合を感じていますか。

(不安や不都合がある方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

- 医療機関に対する不安や不都合の理由は、「緊急時（夜間休日含む）に対応してくれる医療機関が近くにない」（52.0%）が最も多く、次いで「医療機関が近くにない」（46.4%）、「受診したい診療科が近くにない」（40.2%）であった。



n=550

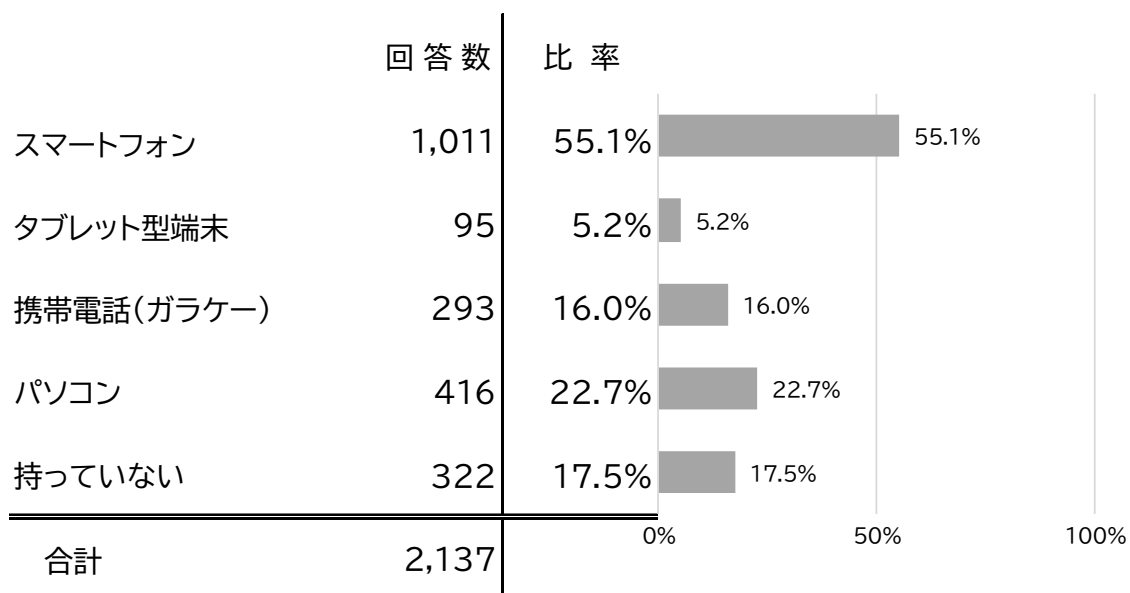
その他の回答一例

- ・ かかりつけ医がいない。
- ・ 医師とゆっくり話しができない(忙しそう)。
- ・ 医療機関からの投薬が院外で取りに行くのが不便。
- ・ 現在は自分で運転して行けるが免許証がなくなれば大変困る。
- ・ 自分も高齢だが医者も高齢なのでいつまで診てもらえるか不安。

【問3 情報通信機器・インターネット環境についてお聞きします。】

(1)どのような情報通信機器を持っていますか。(あてはまるものすべてを選択)

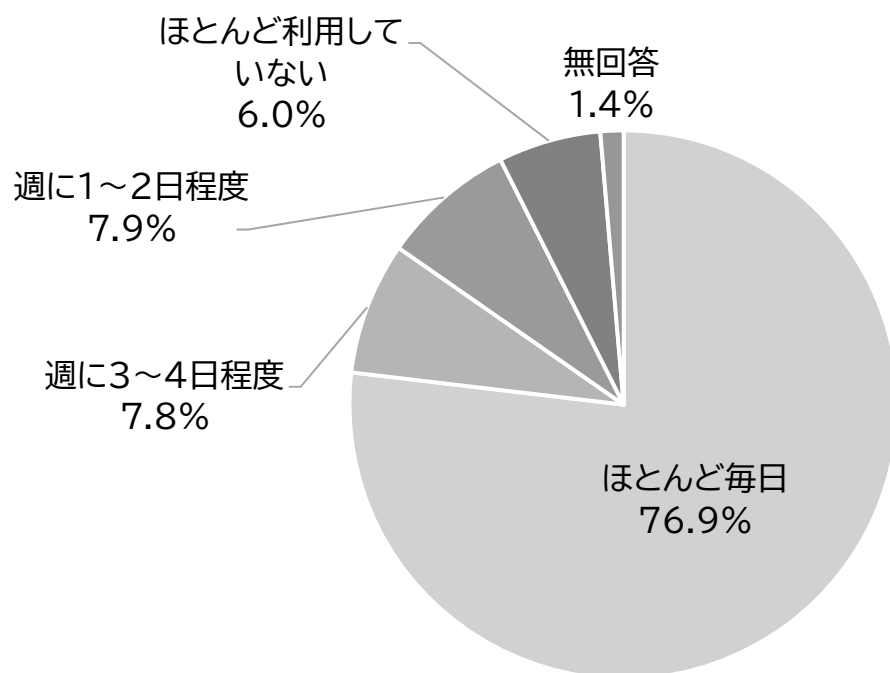
- 所有している情報通信機器については、「スマートフォン」(55.1%)が最も多かった。一方で、「持っていない」は17.5%であった。



n=1,836

(2)(1)の質問で「①スマートフォン」または「②タブレット型端末」のいずれかを持っている方にお聞きします。1週間での利用頻度を教えてください。

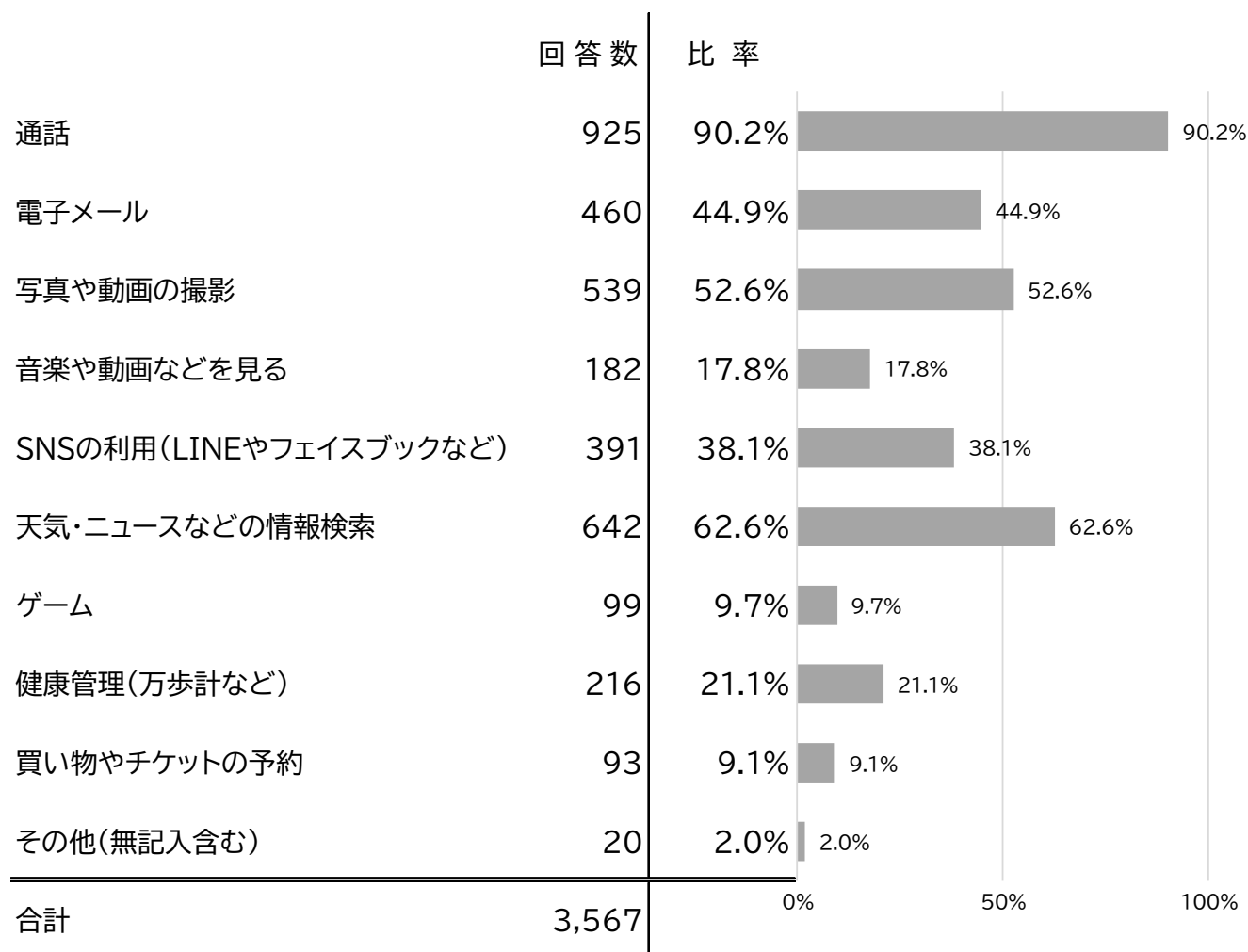
- スマートフォンとタブレット型端末の利用頻度については、「ほとんど毎日」(76.9%)が最も多かった。



n=1,025

(3)(1)の質問で「①スマートフォン」または「②タブレット型端末」のいずれかを持っている方にお聞きします。利用目的は次のうちどれですか。（あてはまるものすべてを選択）

- スマートフォンとタブレット端末の利用目的は、「通話」（90.2%）が最も多く、次いで「天気・ニュースなどの情報検索」（62.6%）、「写真や動画の撮影」（52.6%）であった。



n=1,025

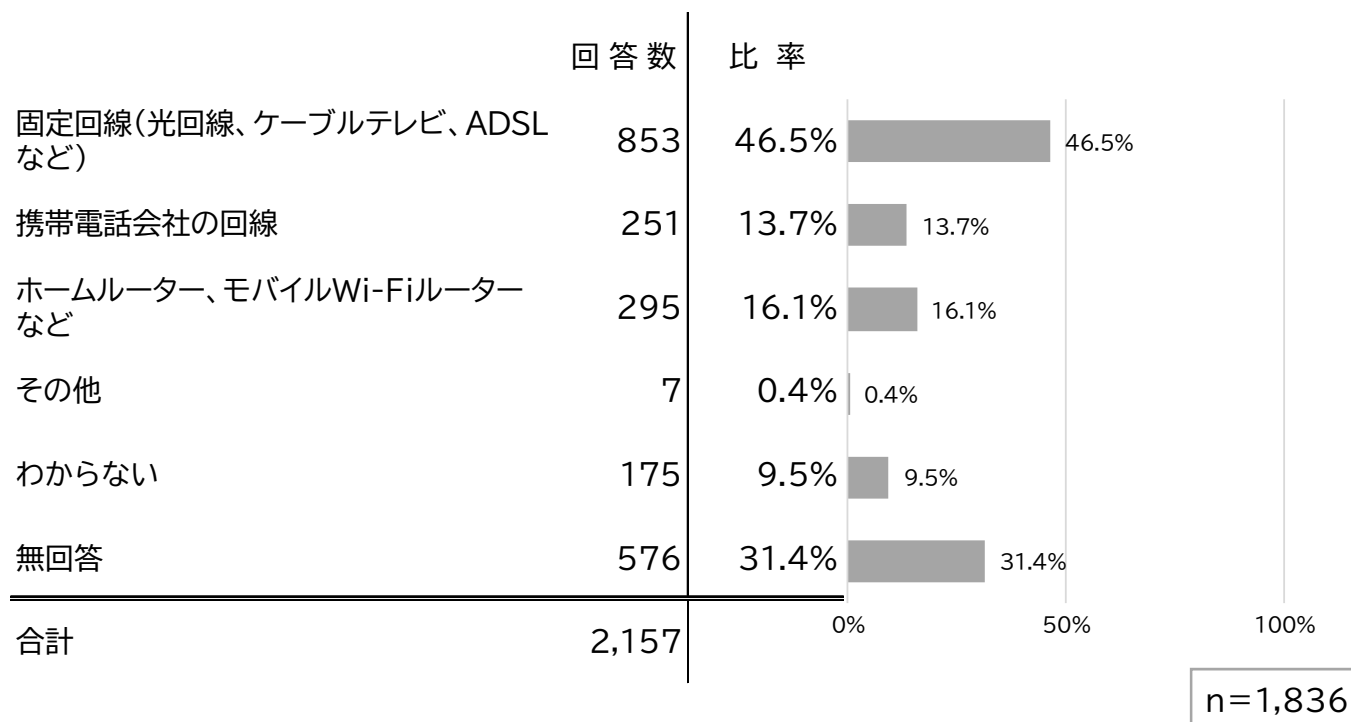
その他の回答一例

- ・ 出先での緊急連絡用。
- ・ インターネットバンキングの端末として。
- ・ 通院予約、アンケート解答、ワクチン予約など

(4)ご自宅でインターネット接続する際の回線は何ですか。

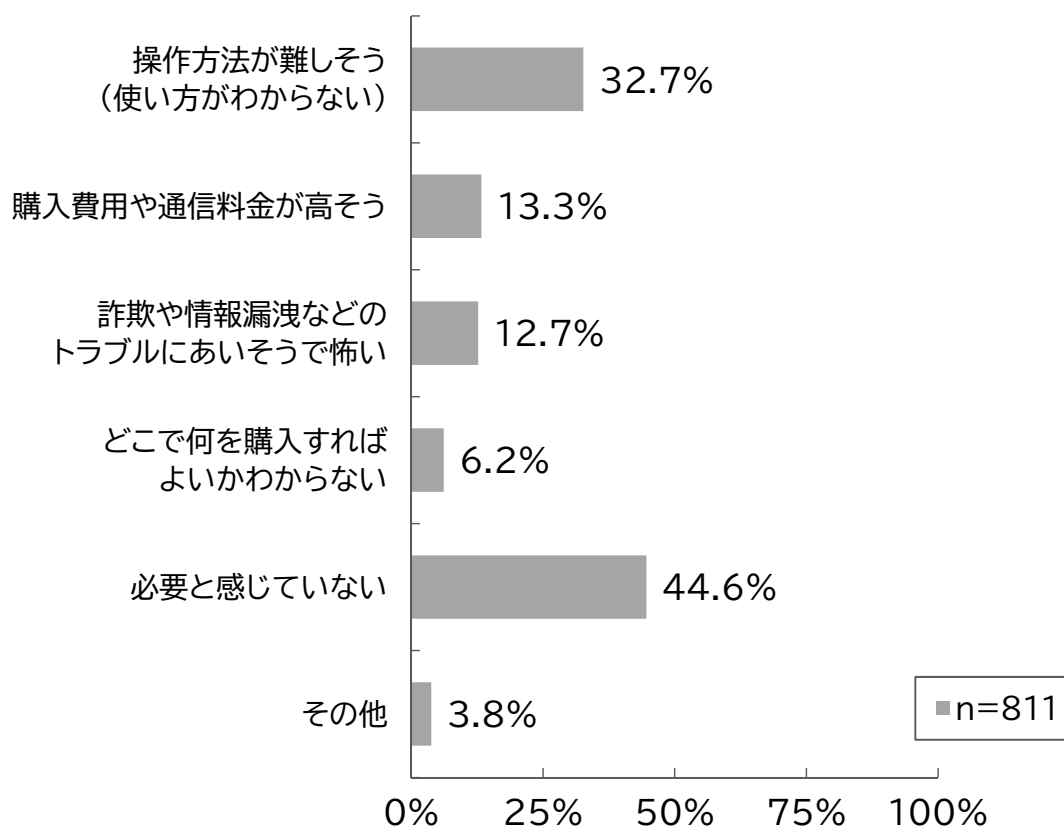
(あてはまるものすべてを選択)

- インターネット接続方法については、「固定回線」(46.5%)が最も多く、次いで「ホームルーター、モバイル Wi-Fi ルーターなど」(16.1%)、「携帯電話会社の回線」(13.7%)であった。



(5)スマートフォン、またはタブレット型端末の、どちらもお持ちでない方にお聞きします。
(あてはまるものすべてを選択)

- スマートフォンやタブレット型端末を所有していない理由は、「必要と感じていない」(44.6%) が最も多く、次いで「操作方法が難しい」(32.7%) であった。



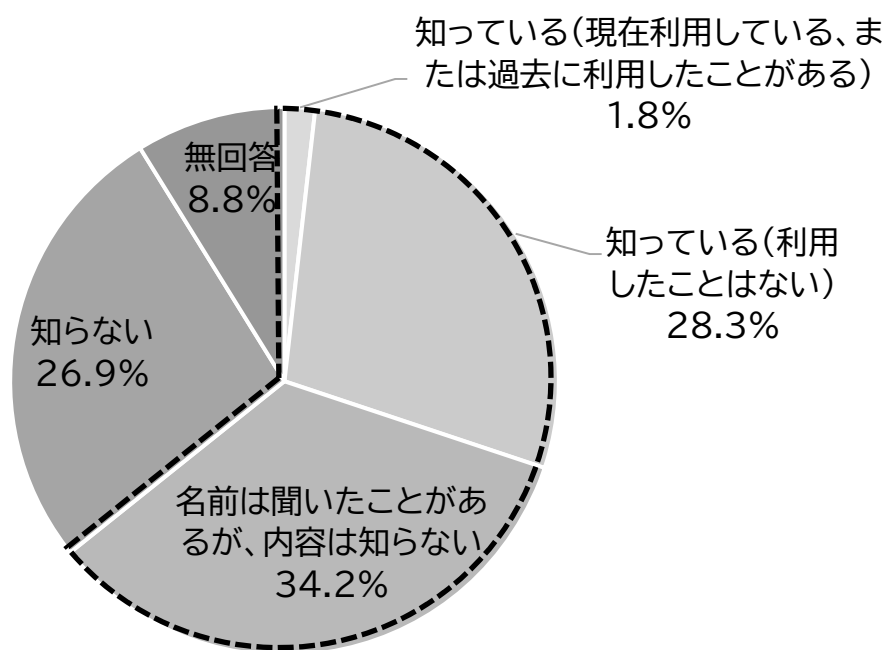
その他の回答一例

- ・ 家族が持っているから。
- ・ 家族の反対。
- ・ 高齢のため。

【問4 オンライン診療・服薬指導についてお伺いします。】

(1) オンライン診療・服薬指導を知っていますか。

- オンライン診療・服薬指導について「名前は聞いたことがあるが、内容は知らない」(34.2%) が最も多く、「知っている（現在利用している、または過去に利用したことがある）」(1.8%) と「知っている（利用したことはない）」(28.3%) も合わせると、6 割以上がオンライン診療・服薬指導を認知していた。

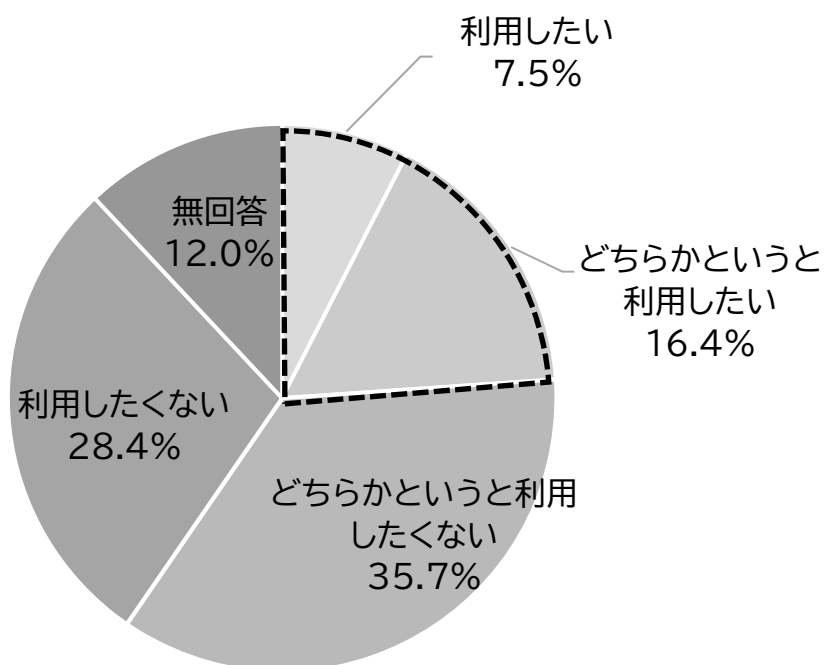


n=1,836

(2)オンライン診療・服薬指導を利用したいと思いますか。

- オンライン診療・服薬指導について「利用したい」(7.5%)、「どちらかという利用したい」(16.4%)を合わせると、23.9%が利用したいと回答した。

一方、「どちらかという利用したくない」(35.7%)と「利用したくない」(28.4%)を合わせると64.1%であった。



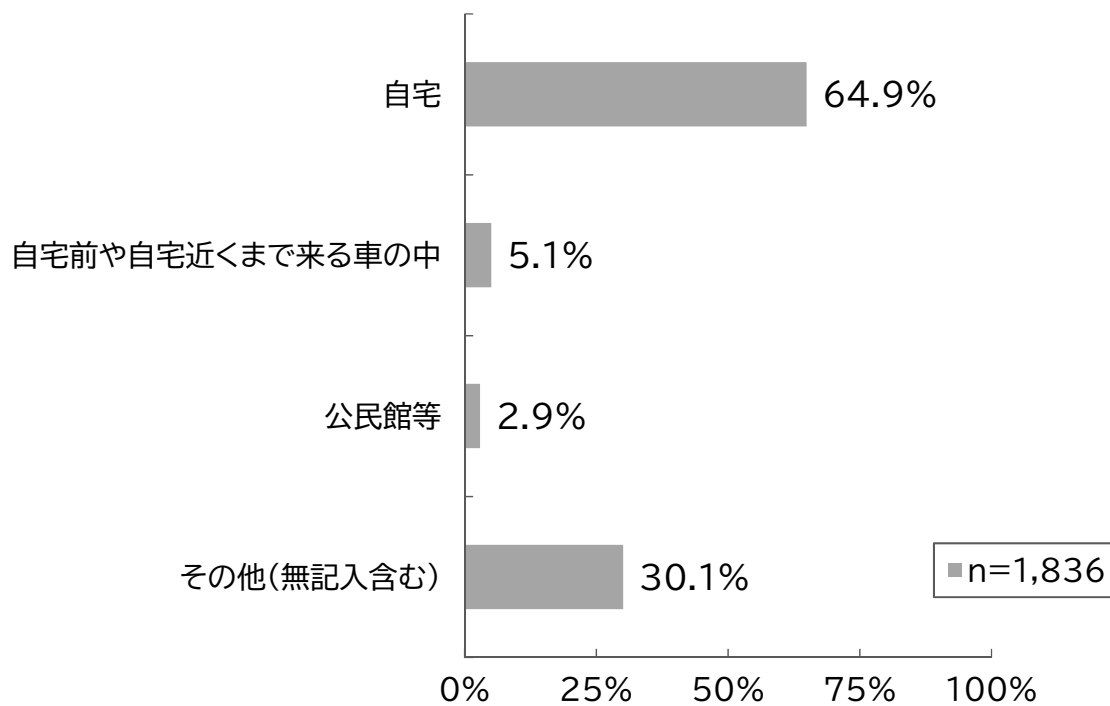
n=1,836

(3)オンライン診療・服薬指導を利用するとしたら、どの場所がよいですか。

(あてはまるものすべてを選択)

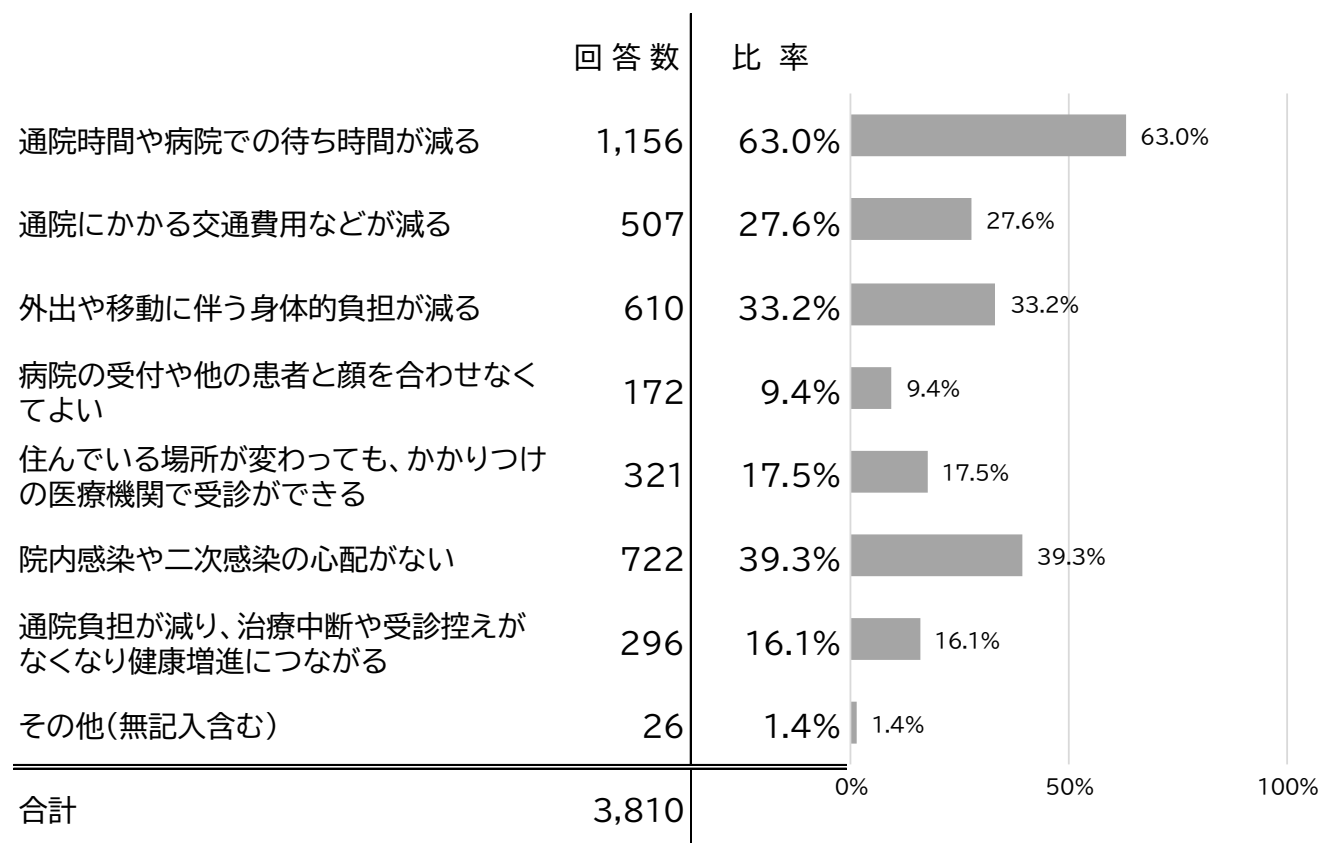
※参考:現在は「自宅」または「自宅前や自宅近くまで来る車の中のみ」認められています。

- オンライン診療・服薬指導を利用する場所の希望は「自宅」(64.9%)が最も多かった。



(4)オンライン診療・服薬指導では下記のメリットが考えられますが、あなたが期待できる項目は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてを選択)

- オンライン診療・服薬指導のメリットで期待できる項目については、「通院時間や病院での待ち時間が減る」(63.0%)が最も多く、次いで「院内感染や二次感染の心配がない」(39.3%)、「外出や移動に伴う身体的負担が減る」(33.2%)であった。



n=1,836

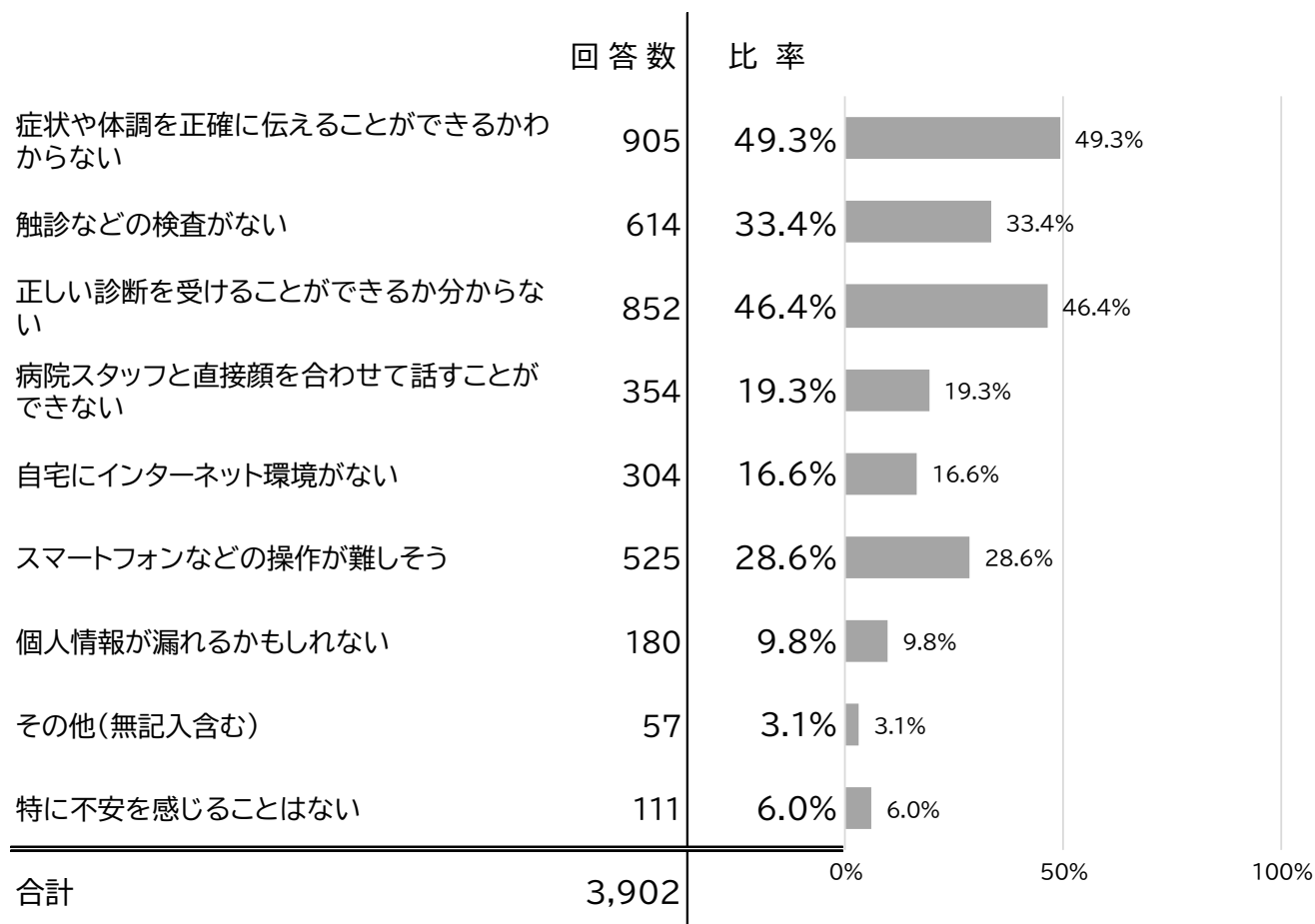
その他の回答一例

- ・ 将来車が使えなくなった時に便利。
- ・ 冬、降雪量が多い時出かけなくてすむのでよい。
- ・ タイムリーに対応できるのであれば体調不良になっても安心である。

(5) オンライン診療・服薬指導に対して不安があるとすれば、どのようなことですか。

(あてはまるものすべてを選択)

- オンライン診療・服薬指導に対する不安については、「症状や体調を正確に伝えることができるかわからない」(49.3%)、「正しい診断を受けることができるかわからない」(46.4%)、「触診などの検査がない」(33.4%)といった診察に関することが多く、診察以外では、「スマートフォンなどの操作が難しそう」が28.6%であった。



n=1,836

その他の回答一例

- ・注射や採血がないことが不安。
- ・運転できる間は通院したい。
- ・どのような診療科ができるのかわからない。

Q その他、医療・保健・福祉やオンライン診療・服薬指導についてご意見などありましたらご記入ください。

その他、医療・保健・福祉やオンライン診療・服薬指導に関する意見については、184 件の回答があった。以下に回答の例を挙げる。

1 オンライン診療・服薬指導や実証実験事業に関する事柄

- 現在は自分で自由に行動していますが近い将来には出来なくなると思います。その時はオンライン診療、服薬指導を積極的に利用したいと思います。
- 今現在の健康状態ではオンライン診療などとても有効だと思います。ただもっと高齢になり認知症などの症状、スマホなど使えなくなった時には不安です。
- 軽い病気はオンラインで素早く済ませる事が出来る。軽い病気かそうでないかも含めて気軽に医師に相談出来るシステムとして運用できれば使いやすく便利なシステムとして多くの人に利用されるようになるでしょう。
- おおやま病院に限らずすべての医療にしてほしい。予約もできたら良いです。
- 急な発熱や体調不良の時はオンラインで対処を教えてほしいと思っています。
- 病院に行って医師の診察を受けたい。
- 受診をかねて買物、友人宅を訪問する等外出の機会とともとらえている。負担とは思わないが直接診察を受けることにより相談や治療に関する事項を直接その場で確認でき必要時すぐに検査等を受けることが可能。
- オンライン診療は自分の思いがドクターに伝わるか不安だしコミュニケーションがとれるかなど年をとると生の声での対応が大事だと考えている。
- 高齢者の場合は家族が同席しなければならず通院した方が早いと考えてしまう。
- 本人だけでなく世話をしている家族の意見も聞かなければ実態はつかめないと思います。

2 医療や健康に関する事柄

- 総合病院での待ち時間が少なくなればよい。
- 当番医の制度はありますが、緊急時の救急病院の専門医（例えば小児科医、外科医）が少なく最低限度の医師が待機してもらえたらと思います。夜間の救急病院が遠く近くにあっても対処してもらえない病院がない。中心部じゃなく郊外に病院を増やして欲しいです。
- 病院間の情報共有を進めてセカンドオピニオンやしっかりしたインフォームドコンセントを受けることができるシステムを構築してほしい。オンライン診療はその一歩だと思うが医師同士の遠慮があってはならないと思う。
- 家の近くに医療機関がなく、かかりつけ医まで通院に 30 分以上かかり負担である。救急病院（総合病院）までも 30 分かかる。今後年齢を重ね救急病院にお世話になることがあるかもしれない考えると不安である。無医地域であることは地域の人口減少が大きく影響していると思うが、このような地域に住む市民も医療について心配なく安心して

生活できる富山市であってほしい（コミュニティバスの充実、医療機関までの送迎バスの完備、訪問医療の充実等）富山市内のどこに住んでいても同じように（平等に）医療が受けられるようになってほしい。強く望みます。

3 スマートフォンやインターネットに関する事柄

- 高齢者でインターネット・スマホ等使用できない。
- 高齢社会が進む現在でインターネットを利用できない人も増えることと考えるのもっと簡単なシステムがあれば良い。
- オンラインの講習会があれば参加したい。
- 自分や家族の運転でどこへでも行けている間はそれで良いが自由が行動できなくなった場合も想定して元気な時からオンラインに慣れておく必要があります。中山間地域在住でオンラインを希望する高齢者にオンライン環境の支援と指導が必要だと思います。ご近所同士グループで助け合って学び操作できるようになったら良いのではと思います。

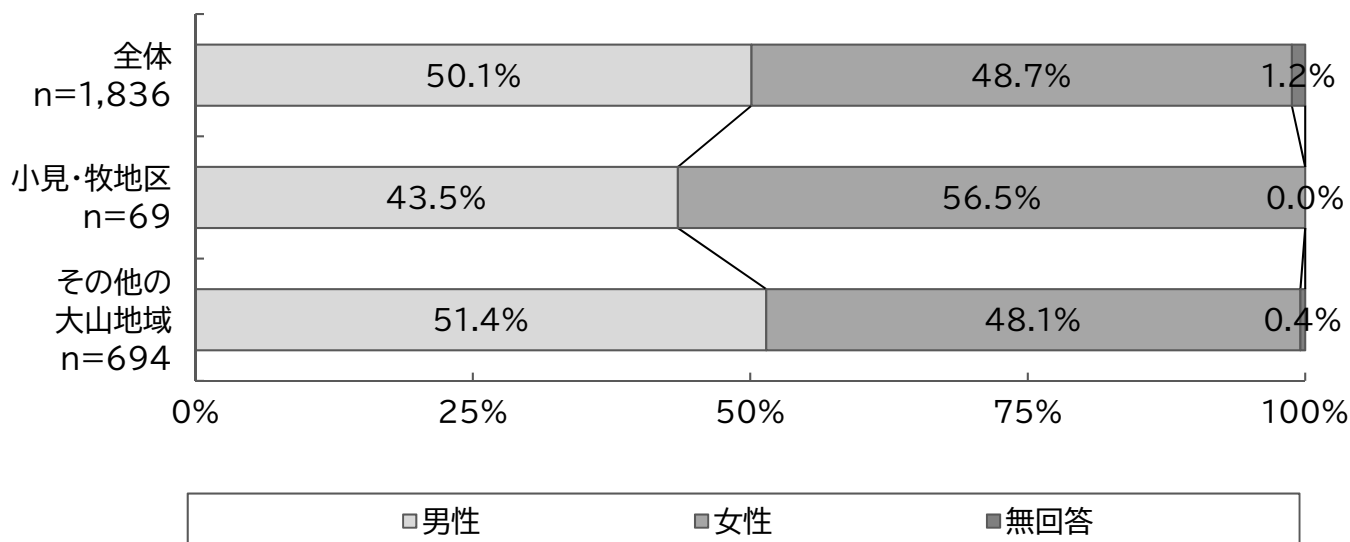
4 移動手段や公共交通に関する事柄

- 車に乗れなくなった時に通う手段に不安。病院はほとんど遠い場所にあるし駅なども遠い。
- 高齢者用のタクシーを増やし運賃を安くしてほしい。
- 今後自家用車で通院できなくなったらコミュニティバスの運行本数が少なく通院に不安を感じている。公共交通機関で通院できるようコミュニティバスの利便性を図ってほしい。

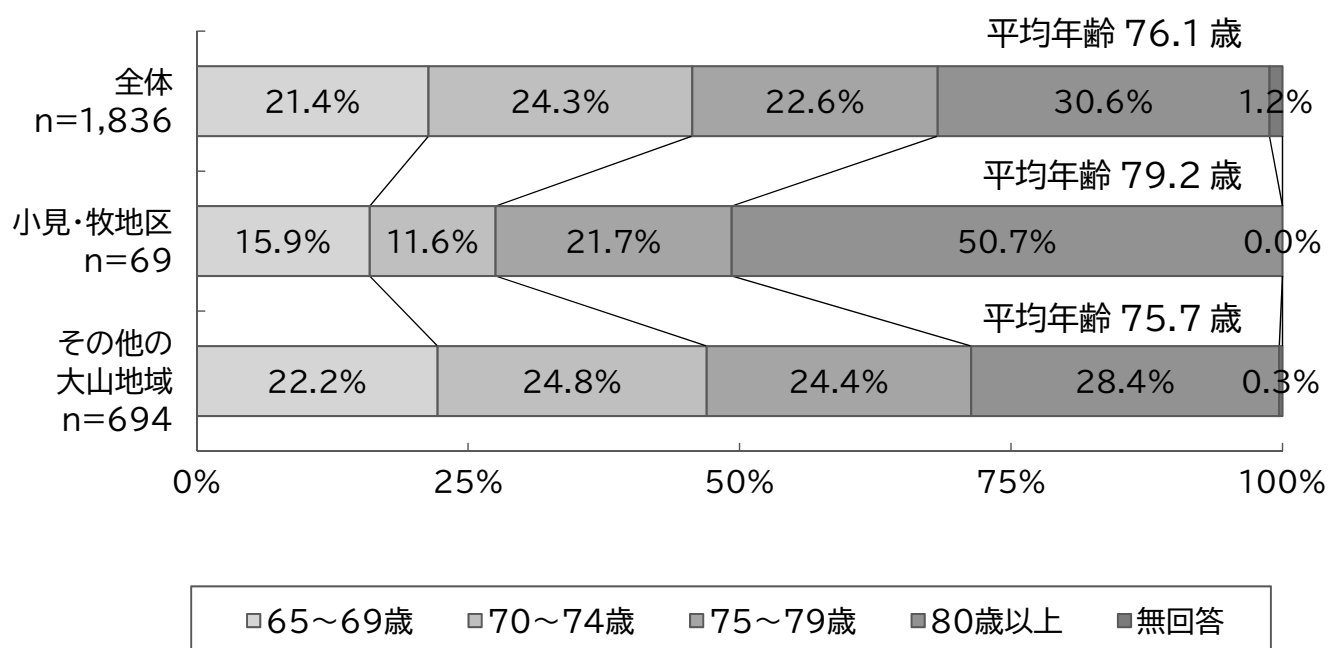
3. クロス集計

i. 大山地域の現状(「小見・牧地区」と「その他の大山地域」の比較)

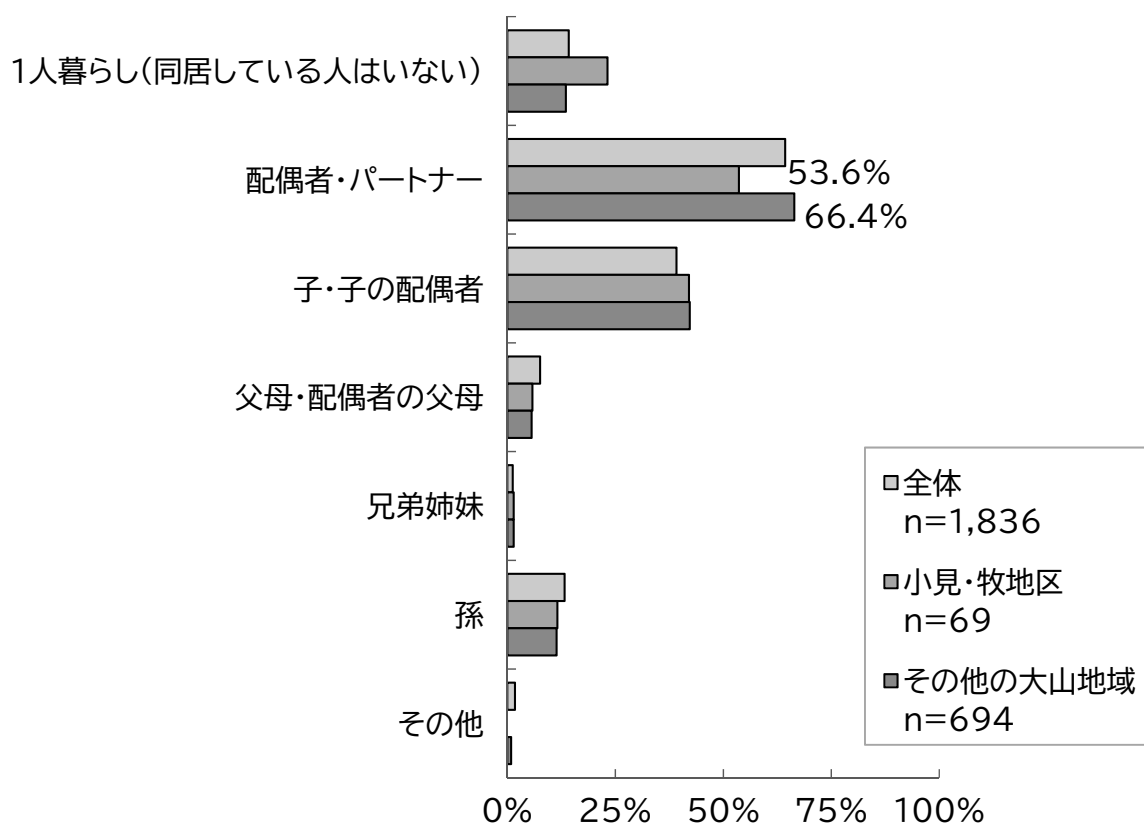
Q 性別を教えてください。



Q 年齢は満何歳ですか（令和5年9月1日現在）



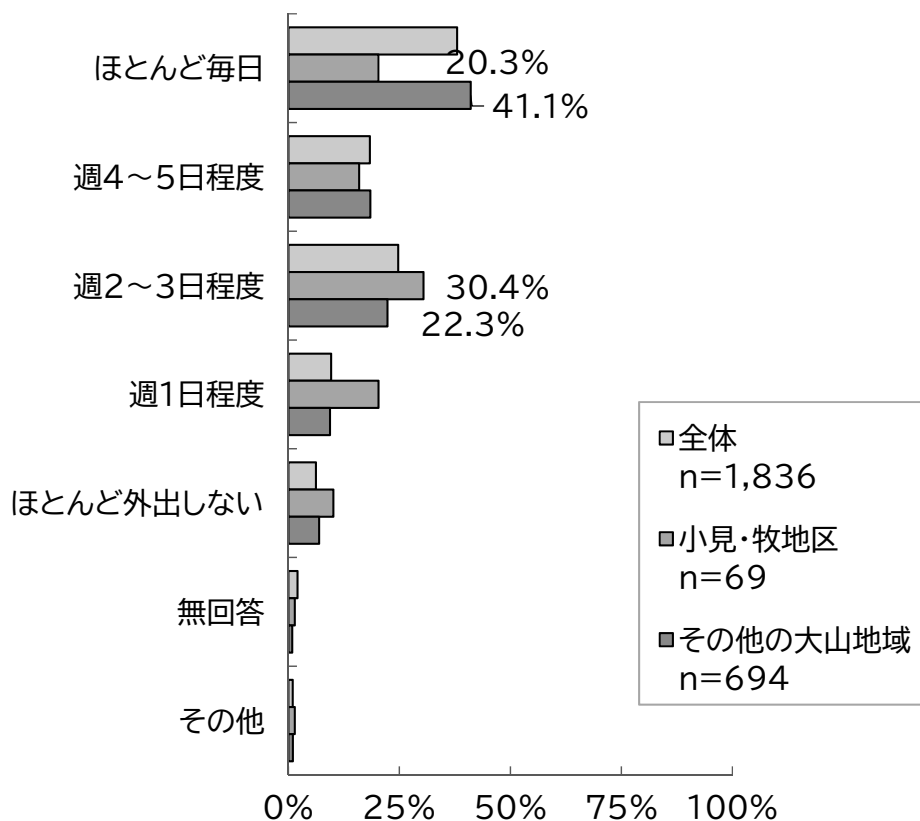
Q 同居している人について教えてください。(あてはまるものすべてを選択)



	全体	小見・牧地区	その他の大山地域
1人暮らし(同居している人はいない)	14.2%	23.2%	13.5%
配偶者・パートナー	64.3%	53.6%	66.4%
子・子の配偶者	39.2%	42.0%	42.2%
父母・配偶者の父母	7.6%	5.8%	5.6%
兄弟姉妹	1.3%	1.4%	1.4%
孫	13.2%	11.6%	11.4%
その他	1.7%	0.0%	0.9%

Q 一週間に、どのくらい外出しますか。

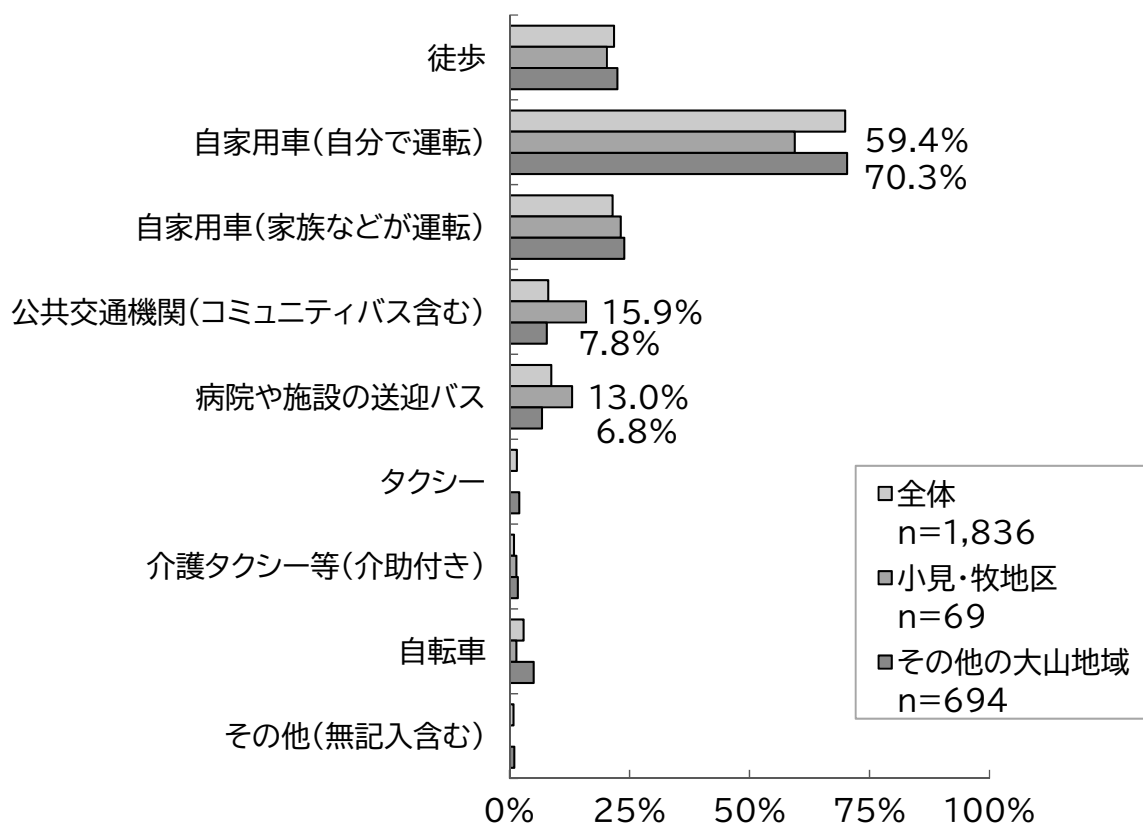
- 外出の頻度については、小見・牧地区は「週2～3日程度」(30.4%)が最も多く、その他の大山地域は「ほとんど毎日」(41.1%)が最も多かった。



	全体	小見・牧地区	その他の大山地域
ほとんど毎日	38.0%	20.3%	41.1%
週 4～5日程度	18.4%	15.9%	18.4%
週 2～3日程度	24.7%	30.4%	22.3%
週1日程度	9.6%	20.3%	9.4%
ほとんど外出しない	6.2%	10.1%	6.9%
無回答	2.1%	1.4%	0.9%
その他	1.0%	1.4%	1.0%

Q 外出するときの手段は何ですか。(あてはまるものすべてを選択)

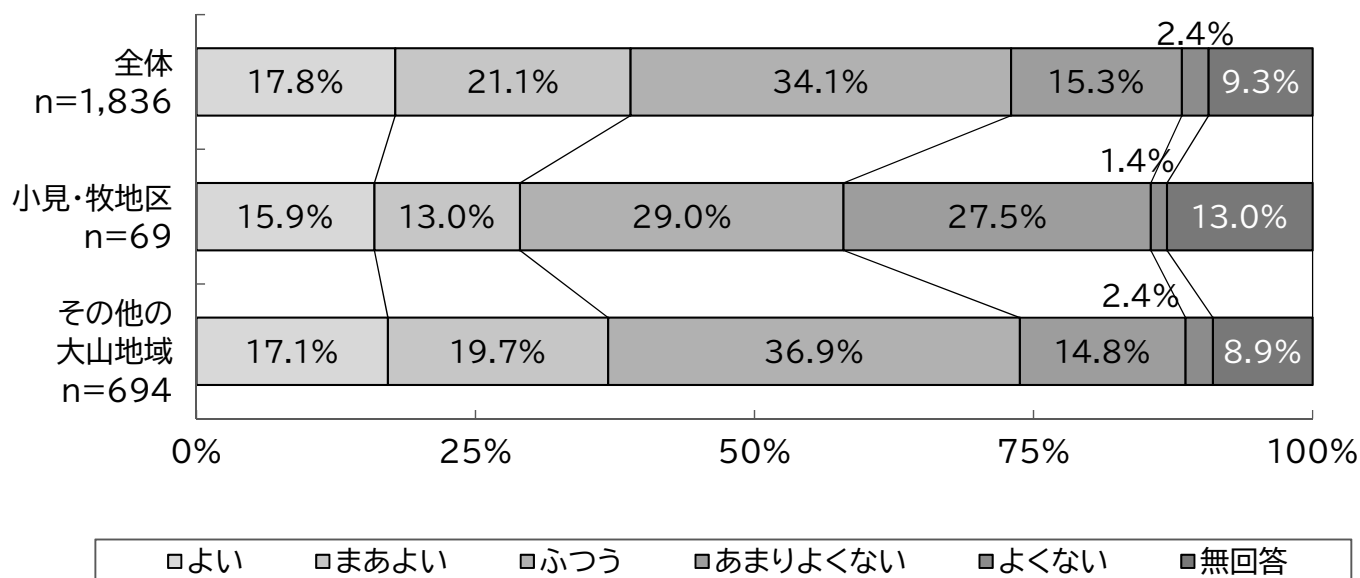
- 外出手段については、いずれの地区も「自家用車（自分で運転）」が最も多く、小見・牧地区は 59.4%、その他の大山地域は 70.3%であった。
- 小見・牧地区の「公共交通機関（コミュニティバス含む）」は 15.9%で、その他の大山地域より 8.1 ㊦高く、「病院や施設の送迎バス」も 13.0%で、その他の大山地域より 6.2 ㊦高かった。



	全体	小見・牧地区	その他の大山地域
徒歩	21.8%	20.3%	22.5%
自家用車(自分で運転)	69.9%	59.4%	70.3%
自家用車(家族などが運転)	21.5%	23.2%	23.9%
公共交通機関(コミュニティバス含む)	8.1%	15.9%	7.8%
病院や施設の送迎バス	8.7%	13.0%	6.8%
タクシー	1.5%	0.0%	2.0%
介護タクシー等(介助付き)	0.9%	1.4%	1.7%
自転車	2.9%	1.4%	5.0%
その他(無記入含む)	0.8%	0.0%	1.0%

Q 現在の心身の健康状態はいかがですか。

- 健康状態については、いずれの地区も「ふつう」が最も多く、小見・牧地区で29.0%、その他の大山地域で36.9%であった。
- 小見・牧地区の「あまりよくない」と「よくない」の合計は28.9%で、その他の大山地域より11.7%高かった。

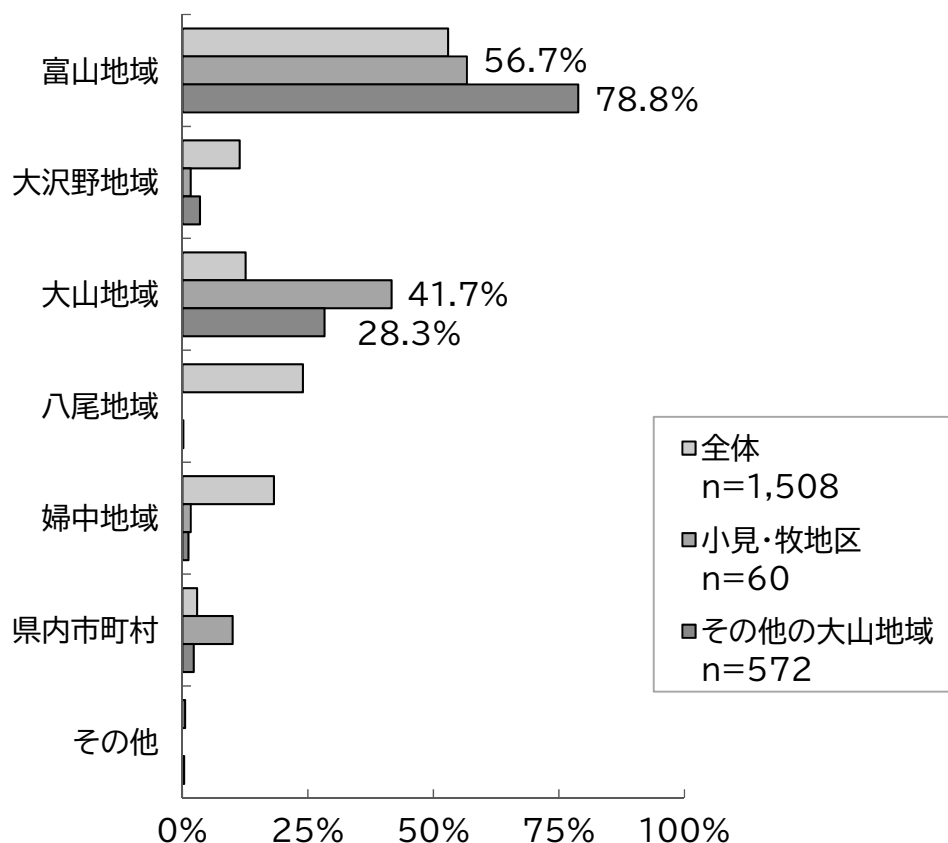


	全体	小見・牧地区	その他の大山地域
よい	17.8%	15.9%	17.1%
まあよい	21.1%	13.0%	19.7%
ふつう	34.1%	29.0%	36.9%
あまりよくない	15.3%	27.5%	14.8%
よくない	2.4%	1.4%	2.4%
無回答	9.3%	13.0%	8.9%

Q 通院している病院・診療所は、どの地域にありますか。

(通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

- 通院先の病院・診療所の地域についてはいずれの地区も「富山地域」が最も多く、小見・牧地区で56.7%、その他の大山地域で78.8%であった。
- 小見・牧地区の「大山地域」は41.7%で、その他の大山地域の28.3%より13.4%高かった。

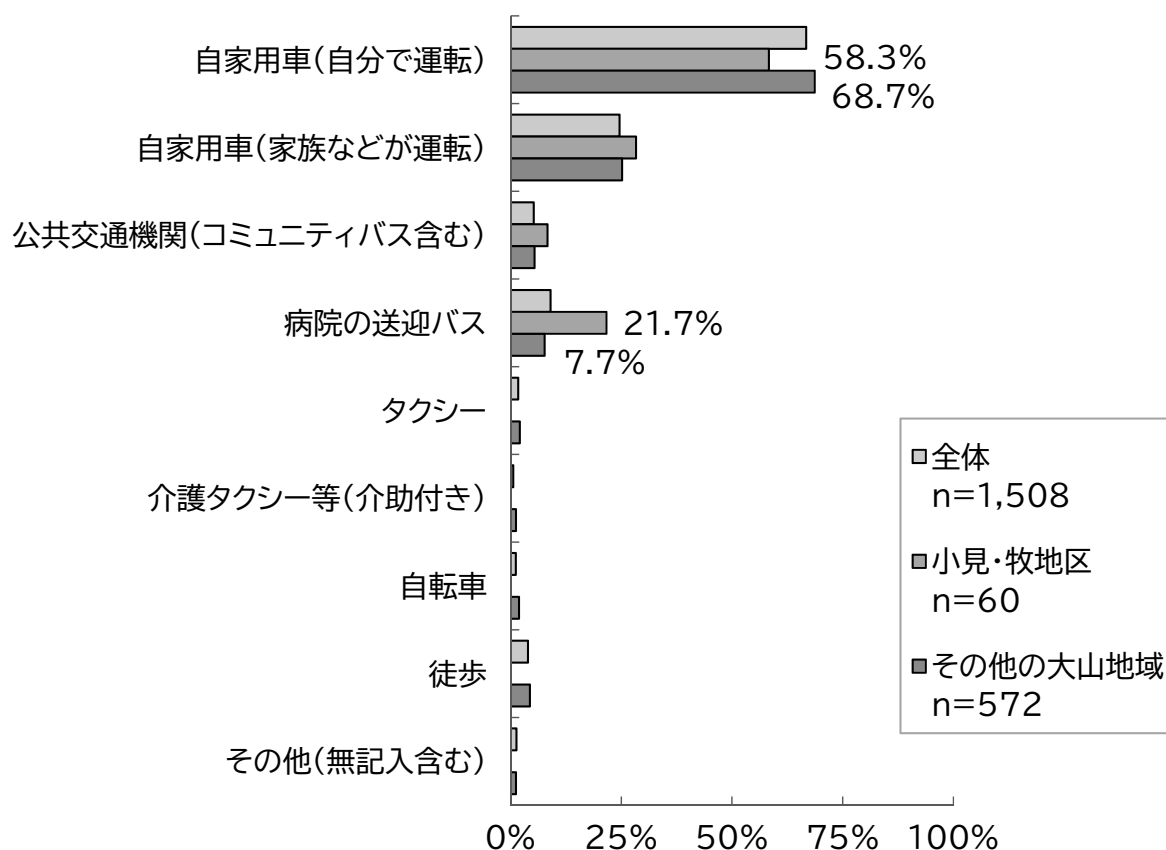


	全体	小見・牧地区	その他の大山地域
富山地域	52.9%	56.7%	78.8%
大沢野地域	11.4%	1.7%	3.5%
大山地域	12.6%	41.7%	28.3%
八尾地域	24.0%	0.0%	0.2%
婦中地域	18.2%	1.7%	1.2%
県内市町村	2.9%	10.0%	2.3%
その他	0.5%	0.0%	0.3%

Q 通院中の診療所・病院へはどのような交通手段を使用していますか。

(通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

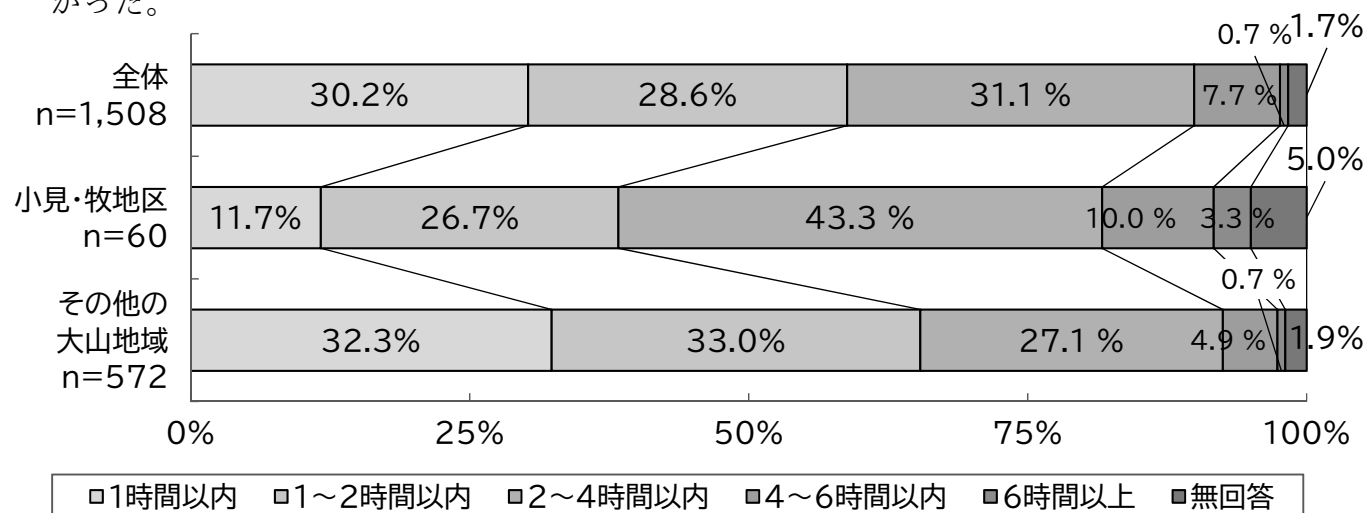
- 通院手段については、いずれの地区も「自家用車(自分で運転)」が最も多く、小見・牧地区で58.3%、その他の大山地域で68.7%であった。
- 小見・牧地区の「病院の送迎バス」は21.7%で、その他の大山地域より14 ㊦高かった。



	全体	小見・牧地区	その他の大山地域
自家用車(自分で運転)	66.8%	58.3%	68.7%
自家用車(家族などが運転)	24.6%	28.3%	25.2%
公共交通機関(コミュニティバス含む)	5.2%	8.3%	5.4%
病院の送迎バス	9.0%	21.7%	7.7%
タクシー	1.7%	0.0%	2.1%
介護タクシー等(介助付き)	0.6%	0.0%	1.2%
自転車	1.2%	0.0%	1.9%
徒歩	3.9%	0.0%	4.4%
その他(無記入含む)	1.3%	0.0%	1.2%

Q 通院にかかる合計時間(家を出てから帰ってくるまで)はどれくらいですか。
(通院している方のみ回答)

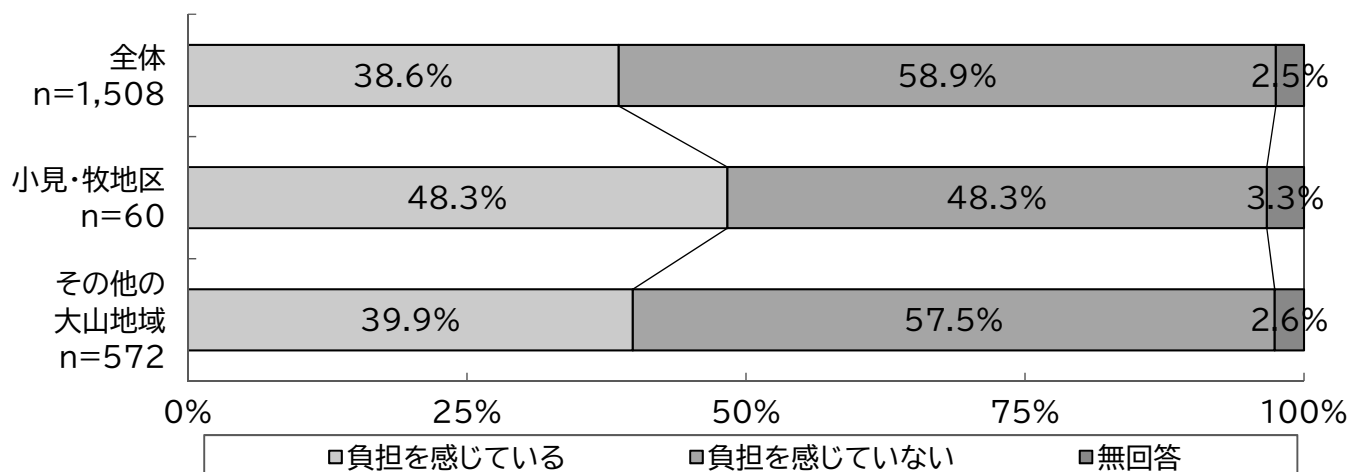
- 通院にかかる時間については、小見・牧地区は「2～4 時間以内」が 43.3%で最も多く、その他の大山地域は「1～2 時間以内」が 33.0%で最も多かった。
- 小見・牧地区の「6 時間以上」は 3.3%で、全体及びその他の大山地域より 2.6 割合高かった。



	全体	小見・牧地区	その他の大山地域
1 時間以内	30.2%	11.7%	32.3%
1～2 時間以内	28.6%	26.7%	33.0%
2～4 時間以内	31.1%	43.3%	27.1%
4～6 時間以内	7.7%	10.0%	4.9%
6 時間以上	0.7%	3.3%	0.7%
無回答	1.7%	5.0%	1.9%

Q 通院に負担を感じていますか。(通院している方のみ回答)

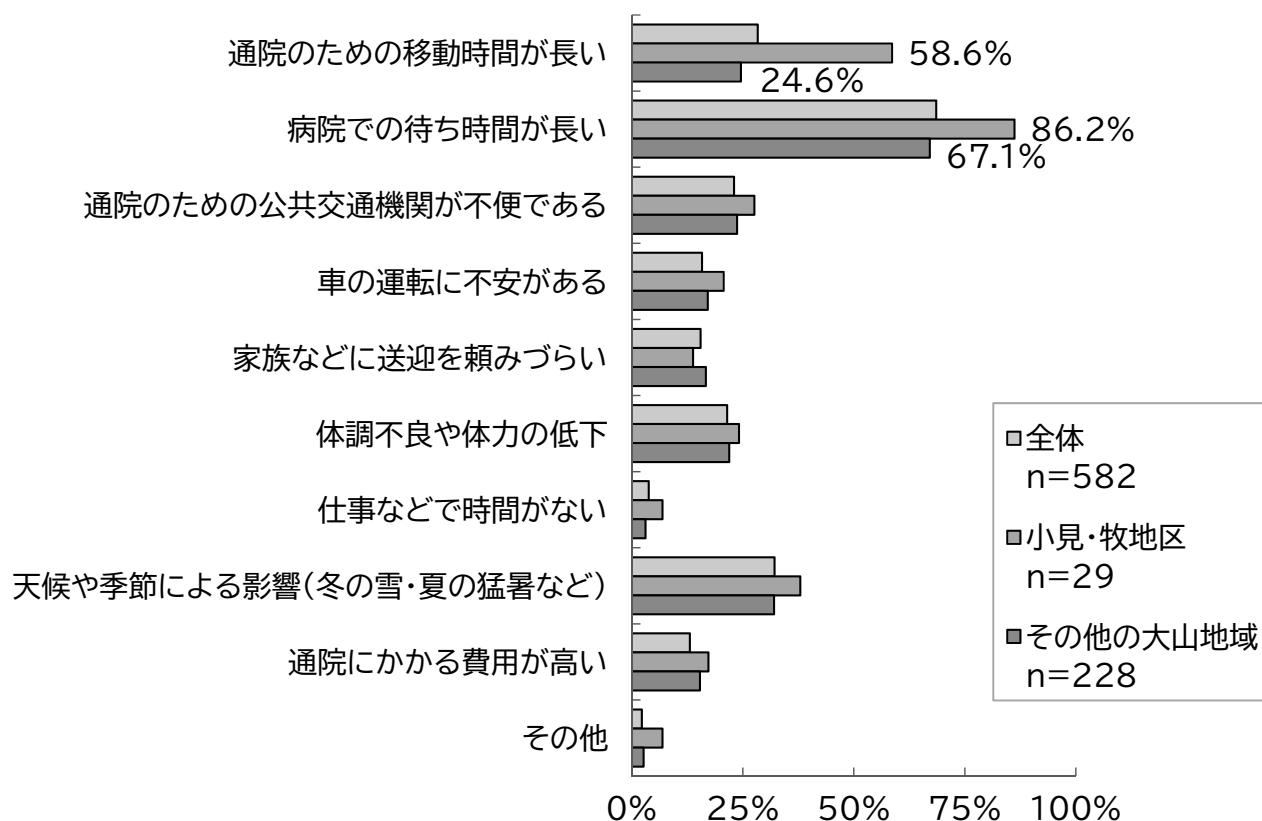
- 通院に対する負担について「感じる」は、小見・牧地区は 48.3%であり、その他の大山地域の 39.9%より 8.4 割合高かった。



Q 通院に負担を感じる理由を教えてください。

(負担を感じている方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

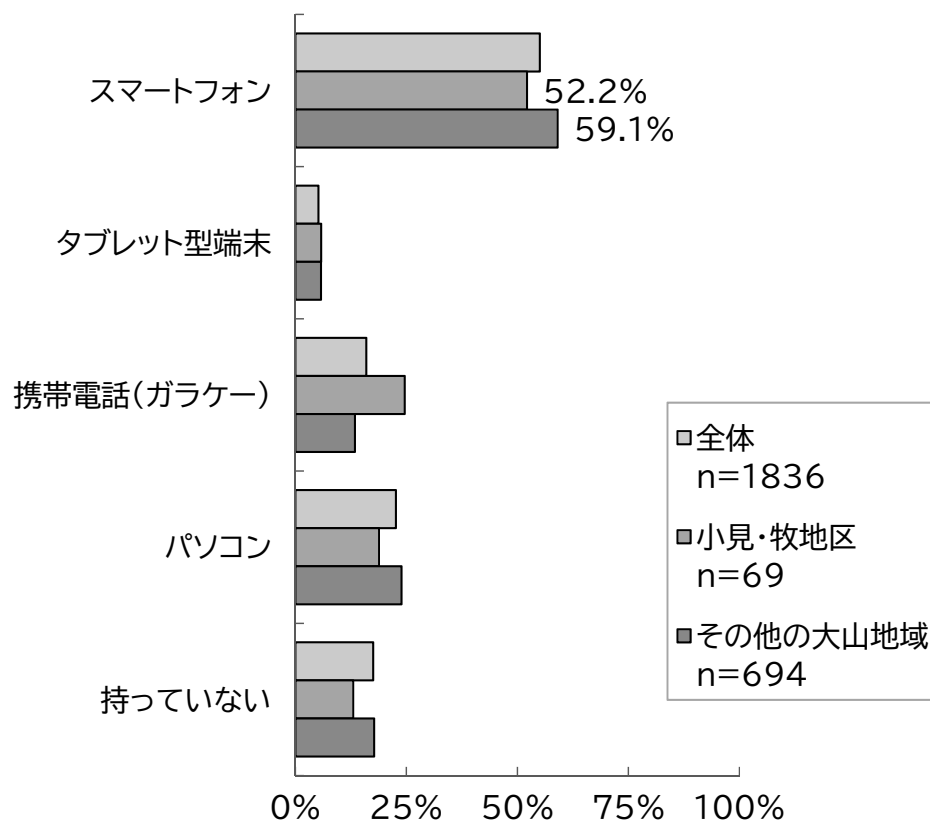
- 通院に負担を感じる理由については、いずれの地区も「病院での待ち時間」が最も多く、小見・牧地区で 86.2%、その他の大山地域で 67.1%であった。
- 小見・牧地区の「通院のための移動時間が長い」は 58.6%で、その他の大山地域の 24.6%よりも 34.0 割合高かった。



	全体	小見・牧地区	その他の大山地域
通院のための移動時間が長い	28.4%	58.6%	24.6%
病院での待ち時間が長い	68.6%	86.2%	67.1%
通院のための公共交通機関が不便である	23.0%	27.6%	23.7%
車の運転に不安がある	15.8%	20.7%	17.1%
家族などに送迎を頼みづらい	15.5%	13.8%	16.7%
体調不良や体力の低下	21.5%	24.1%	21.9%
仕事などで時間がない	3.8%	6.9%	3.1%
天候や季節による影響 (冬の雪・夏の猛暑など)	32.1%	37.9%	32.0%
通院にかかる費用が高い	13.1%	17.2%	15.4%
その他	2.2%	6.9%	2.6%

Q どのような情報通信機器を持っていますか。(あてはまるものすべてを選択)

- 所有している情報通信機器については「スマートフォン」が小見・牧地区で 52.2%、その他の大山地域で 59.1%であり、大きな差は見られなかった。



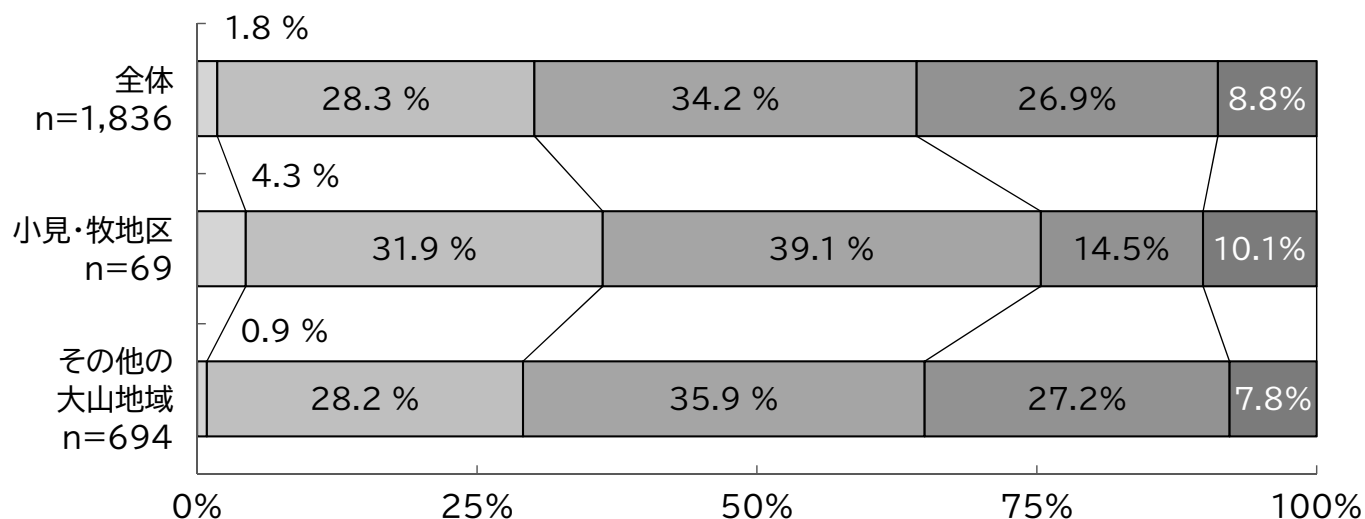
	全体	小見・牧地区	その他の大山地域
スマートフォン	55.1%	52.2%	59.1%
タブレット型端末	5.2%	5.8%	5.8%
携帯電話(ガラケー)	16.0%	24.6%	13.4%
パソコン	22.7%	18.8%	23.9%
持っていない	17.5%	13.0%	17.7%

※スマートフォン台数/人数(1人1台とした場合)

Q オンライン診療・服薬指導を知っていますか。

- オンライン診療・服薬指導については、いずれの地区も「名前は聞いたことがあるが内容を知らない」が最も多く、小見・牧地区は39.1%、その他の大山地域は35.9%であった。

また、「知っている（現在利用している、または過去に利用したことがある）」「知っている（利用したことはない）」「名前は聞いたことがあるが、内容は知らない」の合計は、小見・牧地区は75.3%で、その他の大山地域の65.0%よりも10.3%高かった。

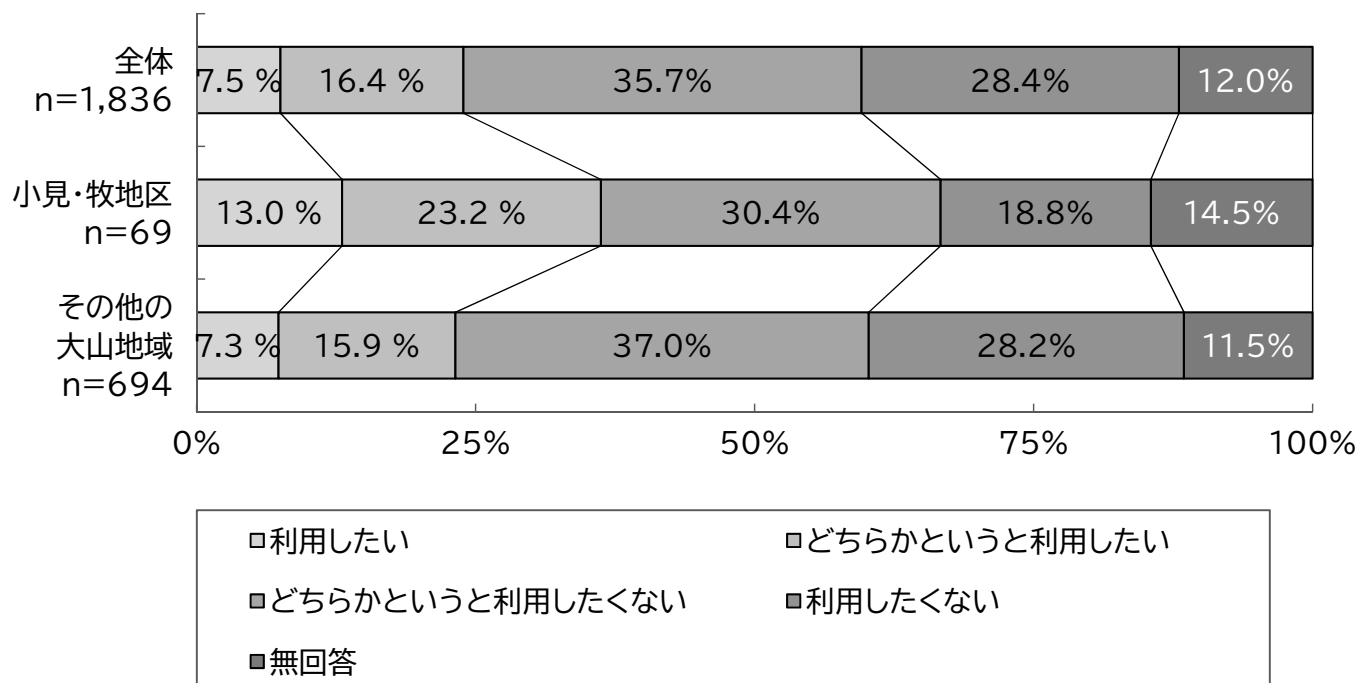


- 知っている(現在利用している、または過去に利用したことがある)
- 知っている(利用したことはない)
- 名前は聞いたことがあるが、内容は知らない
- 知らない
- 無回答

	全体	小見・牧地区	その他の大山地域
知っている(現在利用している、または過去に利用したことがある)	1.8%	4.3%	0.9%
知っている(利用したことはない)	28.3%	31.9%	28.2%
名前は聞いたことがあるが、内容は知らない	34.2%	39.1%	35.9%
知らない	26.9%	14.5%	27.2%
無回答	8.8%	10.1%	7.8%

Q オンライン診療・服薬指導を利用したいと思いますか。

- オンライン診療・服薬指導を「利用したい」「どちらかと利用したい」を合わせると、小見・牧地区は 36.2%で、その他の大山地域の 23.2%より 13 割合高かった。

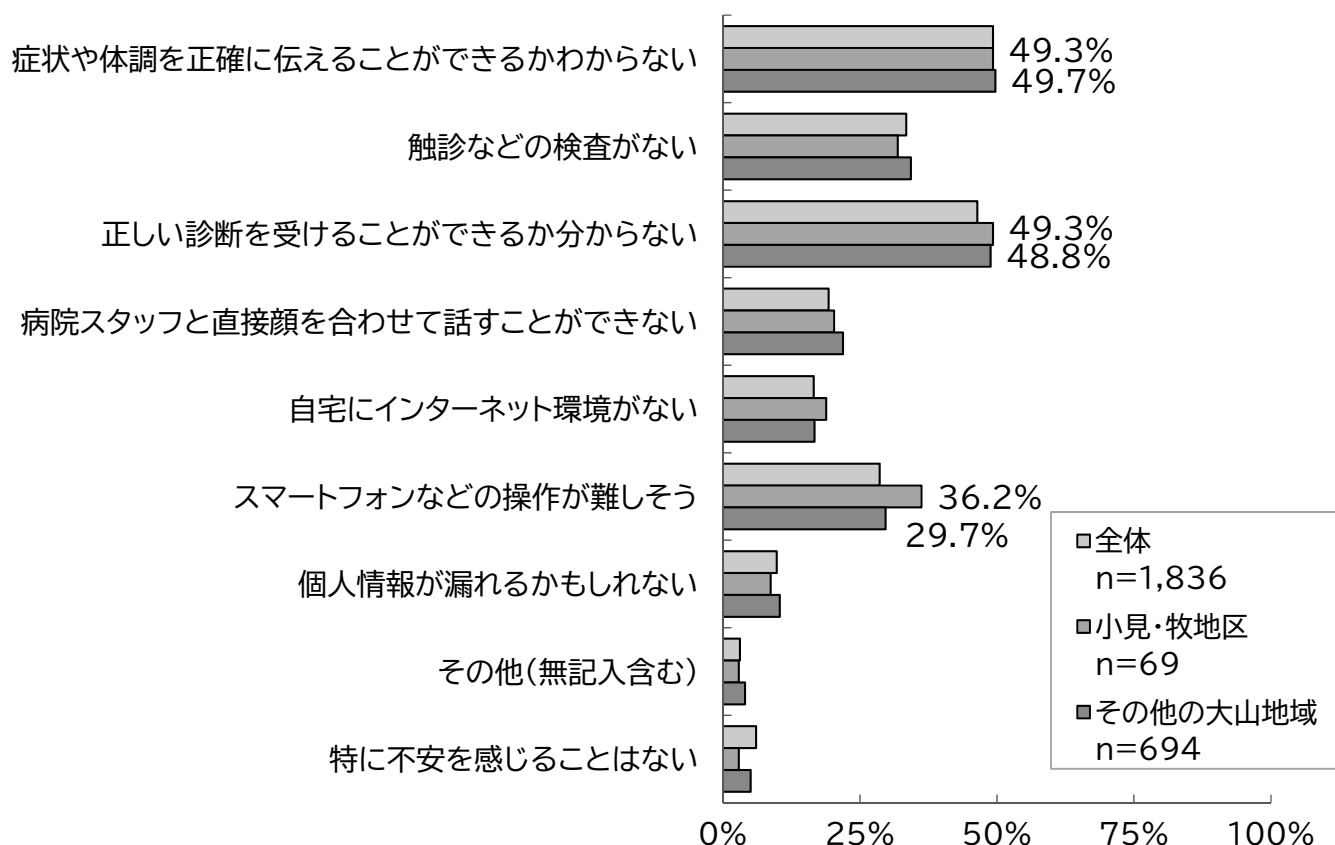


	全体	小見・牧地区	その他の大山地域
利用したい	7.5%	13.0%	7.3%
どちらかという利用したい	16.4%	23.2%	15.9%
どちらかという利用したくない	35.7%	30.4%	37.0%
利用したくない	28.4%	18.8%	28.2%
無回答	12.0%	14.5%	11.5%

Q オンライン診療・服薬指導に対して不安があるとすれば、どのようなことですか。

(あてはまるものすべてを選択)

- オンライン診療・服薬指導に対する不安なことは、いずれの地区も「症状や体調を正確に伝えることができるかわからない」、「正しい診断を受けることができるか分からない」など診察に関することが多かった。また、小見・牧地区では「スマートフォンなどの操作が難しそう」が36.2%で、その他の大山地域より6.5%高かった。



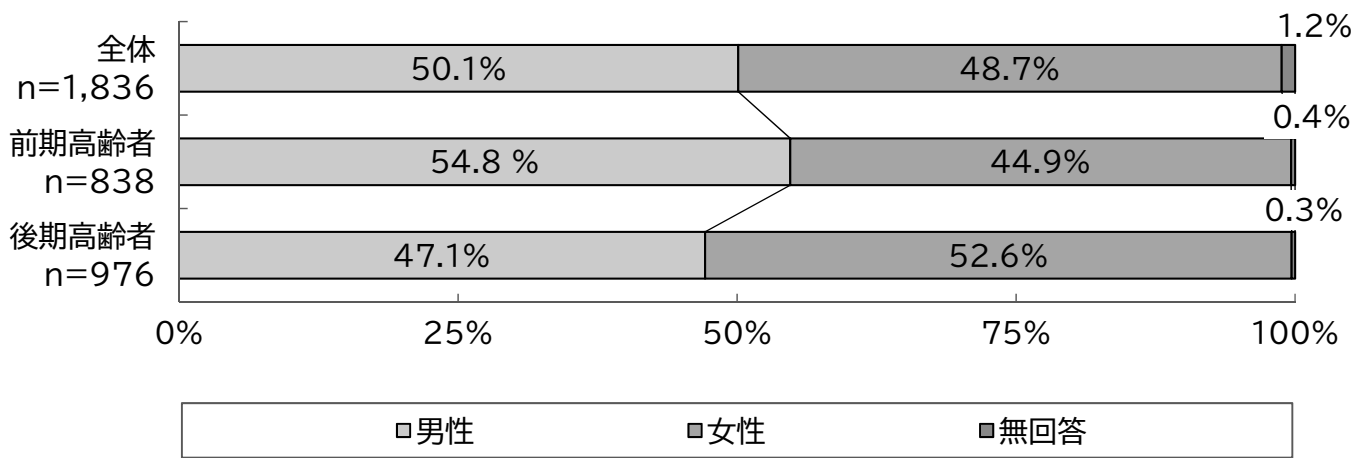
	全体	小見・牧地区	その他の大山地域
症状や体調を正確に伝えることができるかわからない	49.3%	49.3%	49.7%
触診などの検査がない	33.4%	31.9%	34.3%
正しい診断を受けることができるか分からない	46.4%	49.3%	48.8%
病院スタッフと直接顔を合わせて話すことができない	19.3%	20.3%	21.9%
自宅にインターネット環境がない	16.6%	18.8%	16.7%
スマートフォンなどの操作が難しそう	28.6%	36.2%	29.7%
個人情報が漏れるかもしれない	9.8%	8.7%	10.4%
その他(無記入含む)	3.1%	2.9%	4.0%
特に不安を感じることはない	6.0%	2.9%	5.0%

◆ クロス集計結果

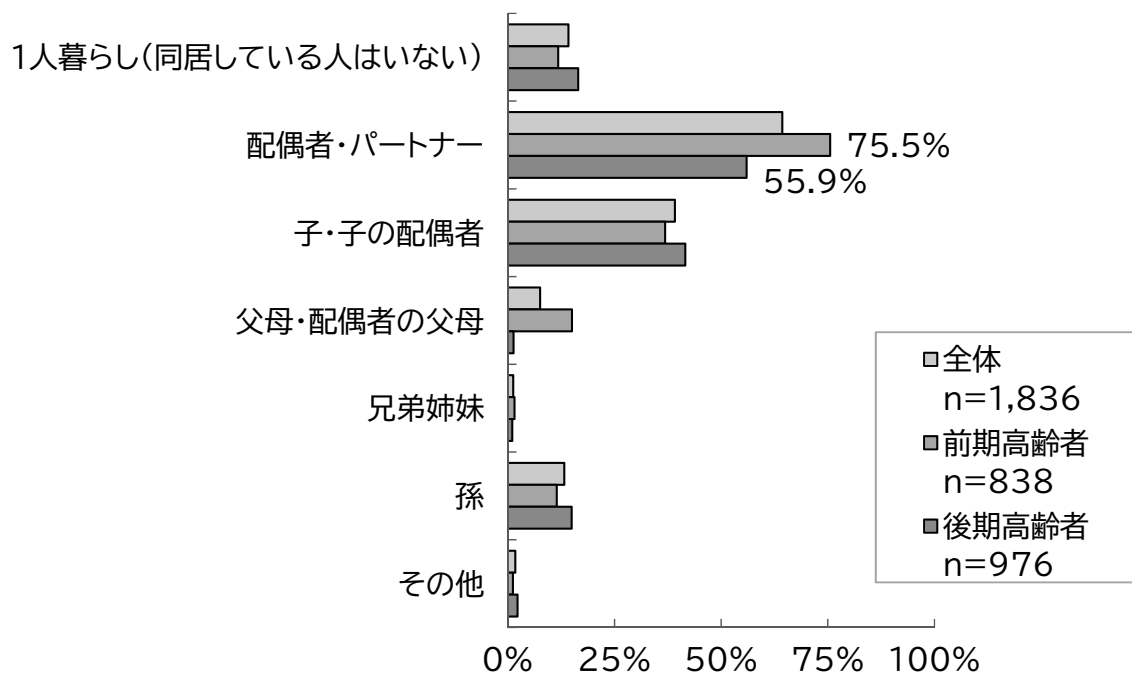
- 平均年齢では、小見・牧地区は「79.2 歳」で、その他の大山地域の「75.7 歳」より 3.5 歳高かった。
- 外出頻度では、「週に 4 日以上」が、小見・牧地区は 36.2%で、その他の大山地域の 59.5%より 23.3 割合低かった。
- 外出手段では、「公共交通機関（コミュニティバス含む）」と「病院や施設の送迎バス」の合計が小見・牧地区は 28.9%で、その他の大山地域の 14.6%より 14.3 割合高かった。
- 心身の健康状態については、「よくない」と「あまりよくない」の合計が、小見・牧地区は 28.9%で、その他の大山地域の 17.2%より 11.7 割合高かった。
- 通院先の地域では、大山地域に通院している割合は、小見・牧地区は 41.7%で、その他の大山地域の 28.3%より 13.4 割合高かった。
- 通院時間では、「6 時間以上」が小見・牧地区は 3.3%で、その他の大山地域の 0.7%より 2.6 割合高かった。
- 通院に負担を感じる理由では、「通院のための移動時間が長い」が小見・牧地区は 58.6%で、その他の大山地域の 24.6%より 34.0 割合高かった。
- 所有している情報通信機器では、「スマートフォン」の所有の割合は、小見・牧地区は 52.2%、その他の大山地域は 59.1%と、大きな差は見られなかった。また、「持っていない」も同様であった。
- オンライン診療・服薬指導の認知について、「知っている」「名前は聞いたことがある」の合計が、小見・牧地区は 75.3%で、その他の大山地域の 65.0%より 10.3 割合高かった。
- オンライン診療・服薬指導を「利用したい」人の合計は、小見・牧地区は 36.2%で、その他の大山地域の 23.2%より 13.0 割合高かった。

ii 年代別の状況(「前期高齢者」と「後期高齢者」の比較)

Q 性別を教えてください。

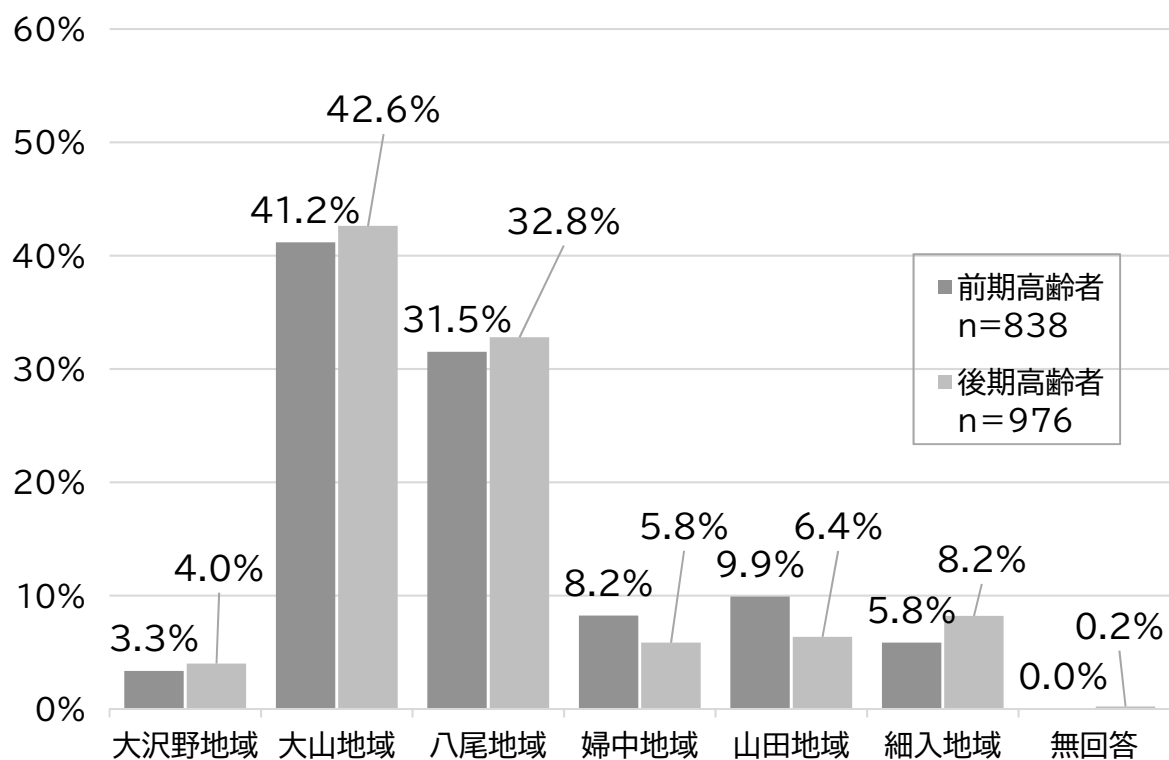


Q 同居している人について教えてください。(あてはまるものすべてを選択)



	全体	前期高齢者	後期高齢者
1人暮らし(同居している人はいない)	14.2%	11.8%	16.5%
配偶者・パートナー	64.3%	75.5%	55.9%
子・子の配偶者	39.2%	36.9%	41.6%
父母・配偶者の父母	7.6%	15.0%	1.3%
兄弟姉妹	1.3%	1.6%	1.0%
孫	13.2%	11.5%	15.0%
その他	1.7%	1.2%	2.3%

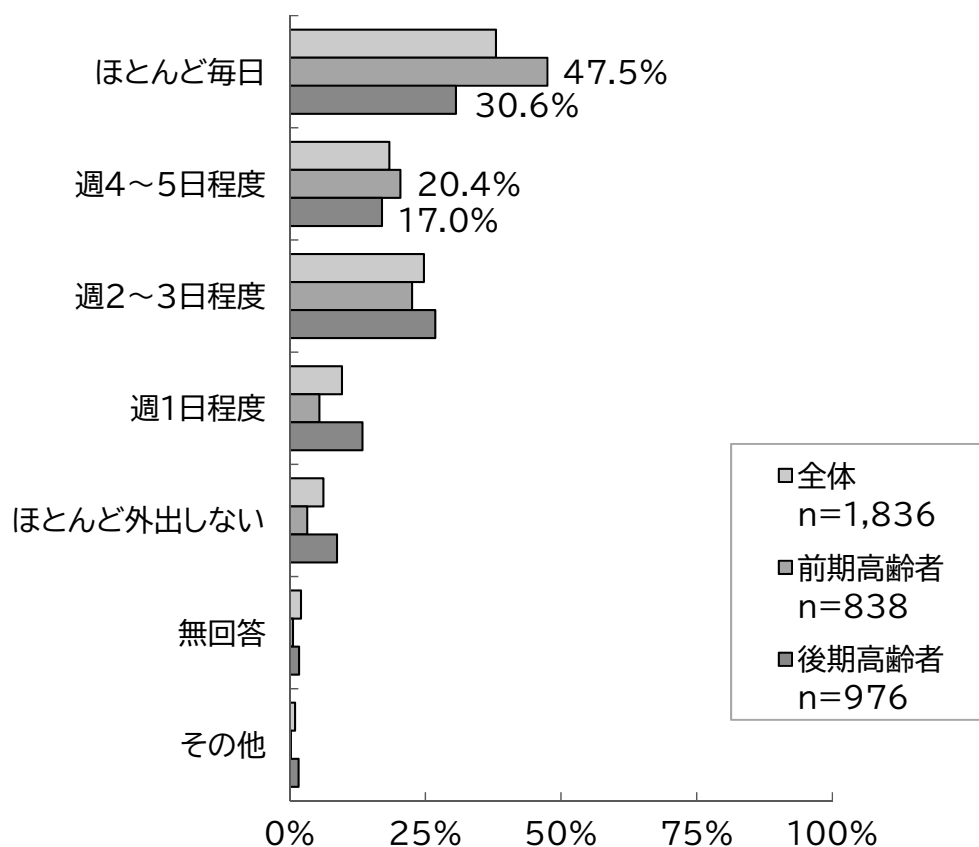
Q お住まいの地区を教えてください。



地域別詳細地区	
大沢野地域	下夕地区・小羽地区
大山地域	上滝地区・大庄地区・福沢地区・小見地区・文珠寺地区・牧地区
八尾地域	八尾地区・卯花地区・室牧地区・黒瀬谷地区・野積地区・仁歩地区・大長谷地区
婦中地域	音川地区
山田地域	山田南部・山田中部・山田西部・山田東部地区
細入地域	細入北部・細入南部地区

Q 一週間に、どのくらい外出しますか。

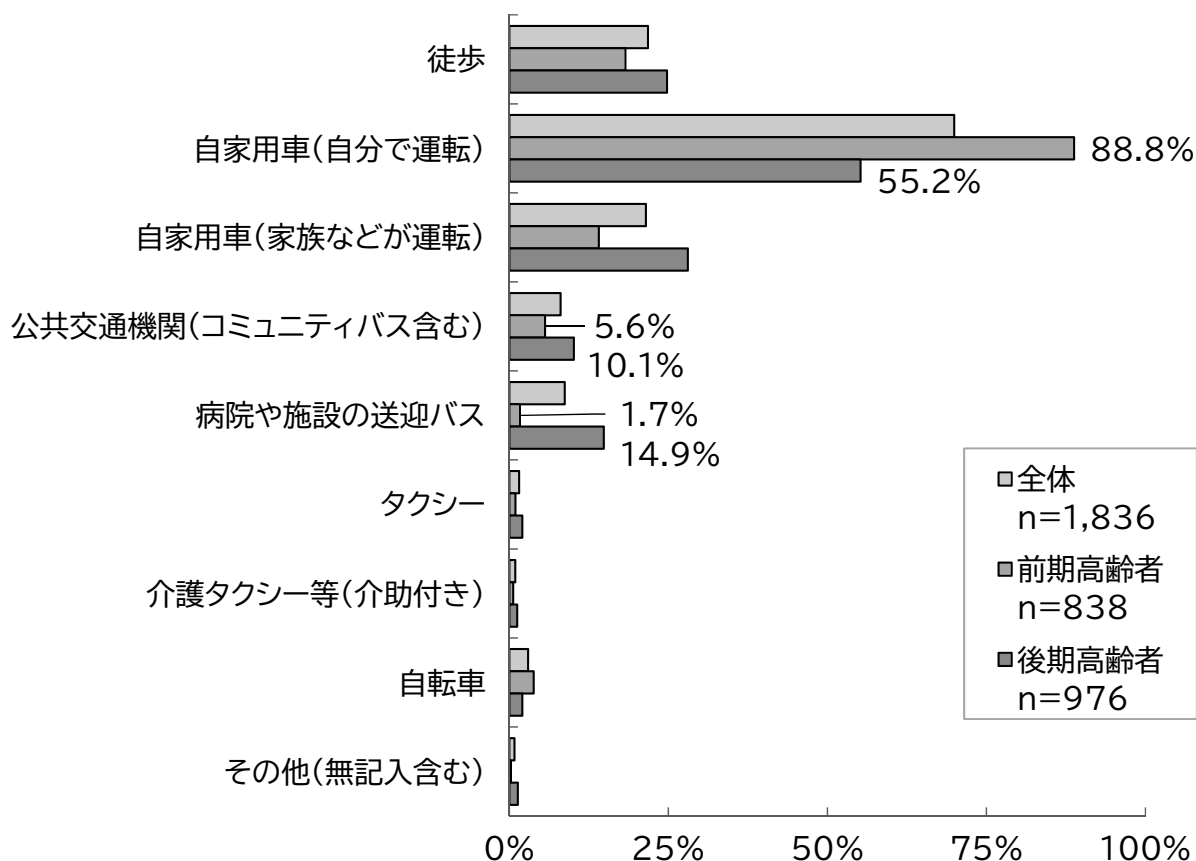
- 外出頻度については、いずれの年代も「ほとんど毎日」が最も多く、前期高齢者は 47.5%、後期高齢者は 30.6%であった。また、「週に 4 日以上」は前期高齢者が 67.9%で、後期高齢者の 47.6%より 20.3 割合高かった。



	全体	前期高齢者	後期高齢者
ほとんど毎日	38.0%	47.5%	30.6%
週 4～5日程度	18.4%	20.4%	17.0%
週 2～3日程度	24.7%	22.6%	26.8%
週1日程度	9.6%	5.5%	13.4%
ほとんど外出しない	6.2%	3.2%	8.7%
無回答	2.1%	0.6%	1.7%
その他	1.0%	0.2%	1.6%

Q 外出するときの手段は何ですか。(あてはまるものすべてを選択)

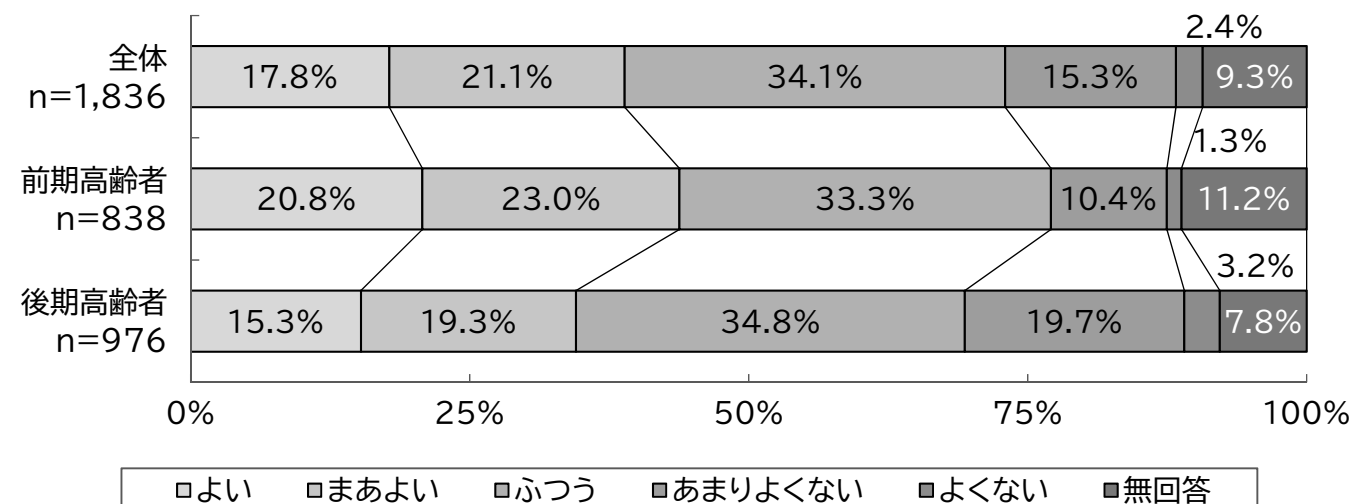
- 外出手段については、いずれの年代も「自家用車（自分で運転）」が最も多く、前期高齢者は 88.8%、後期高齢者は 55.2%であった。また、後期高齢者は、「公共交通機関（コミュニティバス含む）」（10.1%）や「病院や施設の送迎バス」（14.9%）が前期高齢者より高かった。



	全体	前期高齢者	後期高齢者
徒歩	21.8%	18.3%	24.8%
自家用車(自分で運転)	69.9%	88.8%	55.2%
自家用車(家族などが運転)	21.5%	14.1%	28.1%
公共交通機関(コミュニティバス含む)	8.1%	5.6%	10.1%
病院や施設の送迎バス	8.7%	1.7%	14.9%
タクシー	1.5%	1.0%	2.0%
介護タクシー等(介助付き)	0.9%	0.6%	1.2%
自転車	2.9%	3.8%	2.0%
その他(無記入含む)	0.8%	0.2%	1.3%

Q 現在の心身の健康状態はいかがですか。

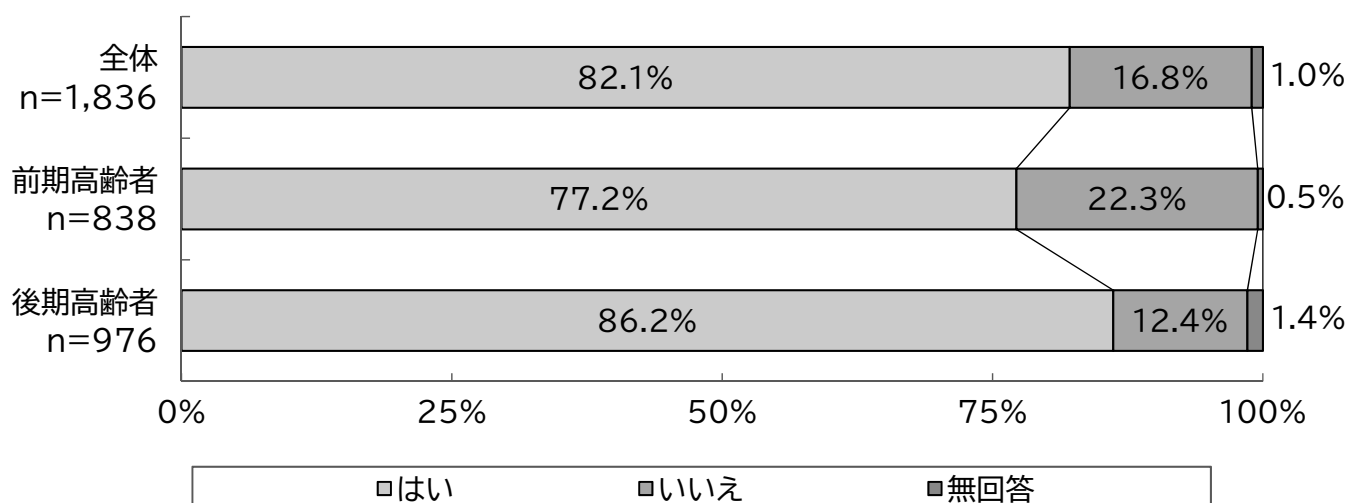
- 健康状態については、いずれの年代も「ふつう」が最も多く、前期高齢者は 33.3%、後期高齢者は 34.8%であった。一方、後期高齢者の「あまりよくない」と「よくない」の合計は 22.9%で、前期高齢者の 11.7%より 11.2 割合高かった。



	全体	前期高齢者	後期高齢者
よい	17.8%	20.8%	15.3%
まあよい	21.1%	23.0%	19.3%
ふつう	34.1%	33.3%	34.8%
あまりよくない	15.3%	10.4%	19.7%
よくない	2.4%	1.3%	3.2%
無回答	9.3%	11.2%	7.8%

Q 現在、病気の治療のために病院や診療所に通院していますか。

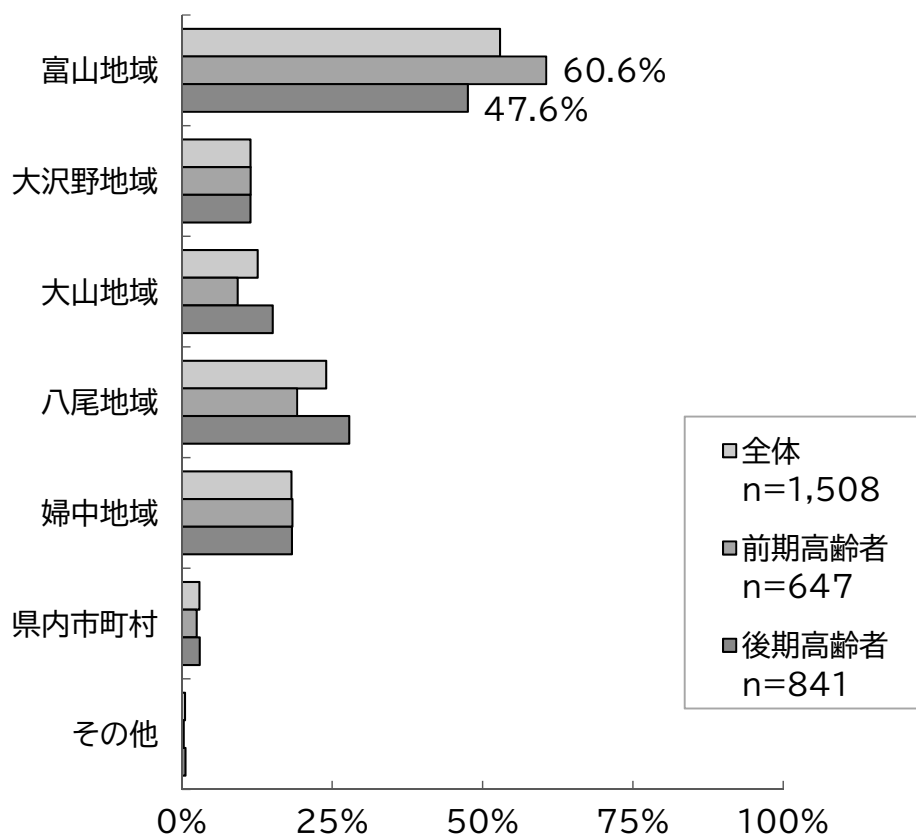
- 病院や診療所への通院について、「通院している」は後期高齢者が 86.2%で、前期高齢者の 77.2%より 9 割合高かった。



Q 通院している病院・診療所は、どの地域にありますか。

(通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

- 通院先の地域については、いずれの年代でも富山地域が最も多く、前期高齢者は 60.6%、後期高齢者は 47.6%であった。

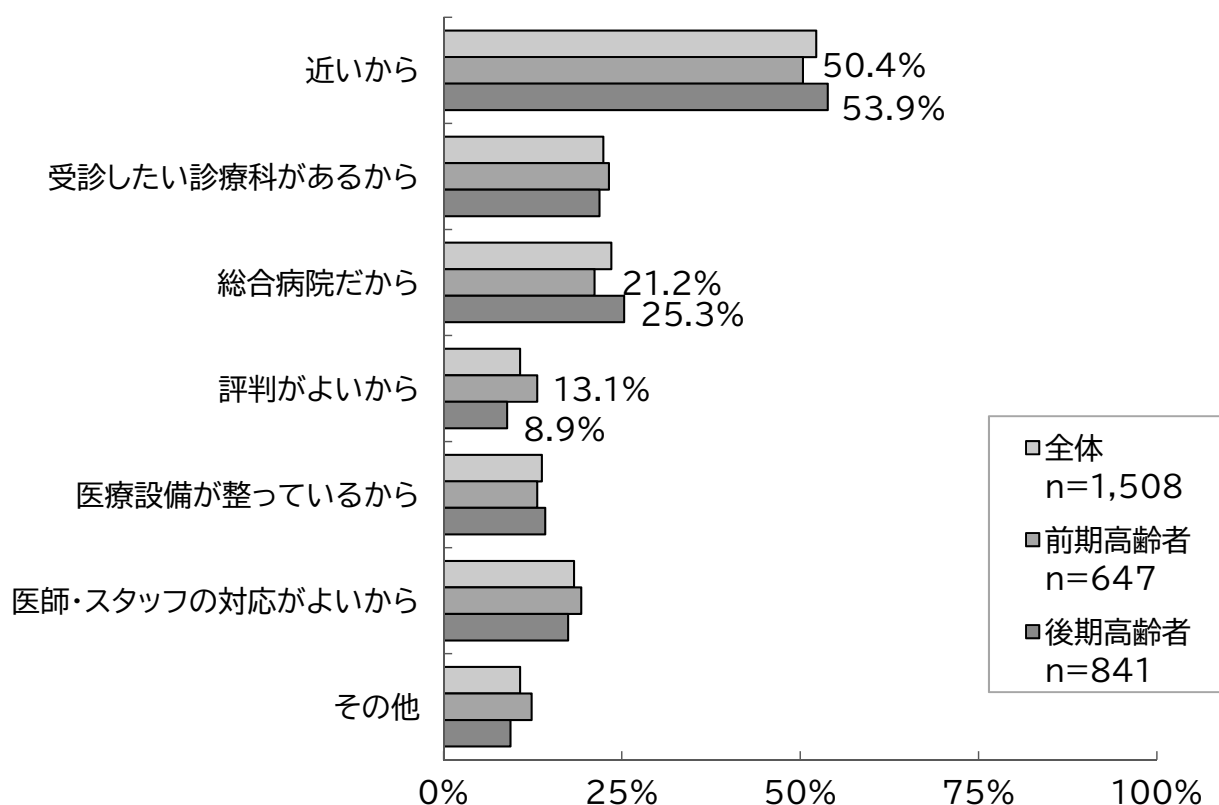


	全体	前期高齢者	後期高齢者
富山地域	52.9%	60.6%	47.6%
大沢野地域	11.4%	11.4%	11.4%
大山地域	12.6%	9.3%	15.1%
八尾地域	24.0%	19.2%	27.8%
婦中地域	18.2%	18.4%	18.3%
県内市町村	2.9%	2.5%	3.0%
その他	0.5%	0.3%	0.6%

Q 通院中の病院・診療所を選んだ理由を教えてください。

(通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

- 通院中の病院・診療所を選んだ理由については、いずれの年代も「近いから」が最も多く、前期高齢者は 50.4%、後期高齢者は 53.9%であった。また、前期高齢者の「評判が良いから」は 13.1%で、後期高齢者の 8.9%よりも 4.2 割合高く、後期高齢者の「総合病院だから」は 25.3%で、前期高齢者の 21.2%よりも 4.1 割合高かった。

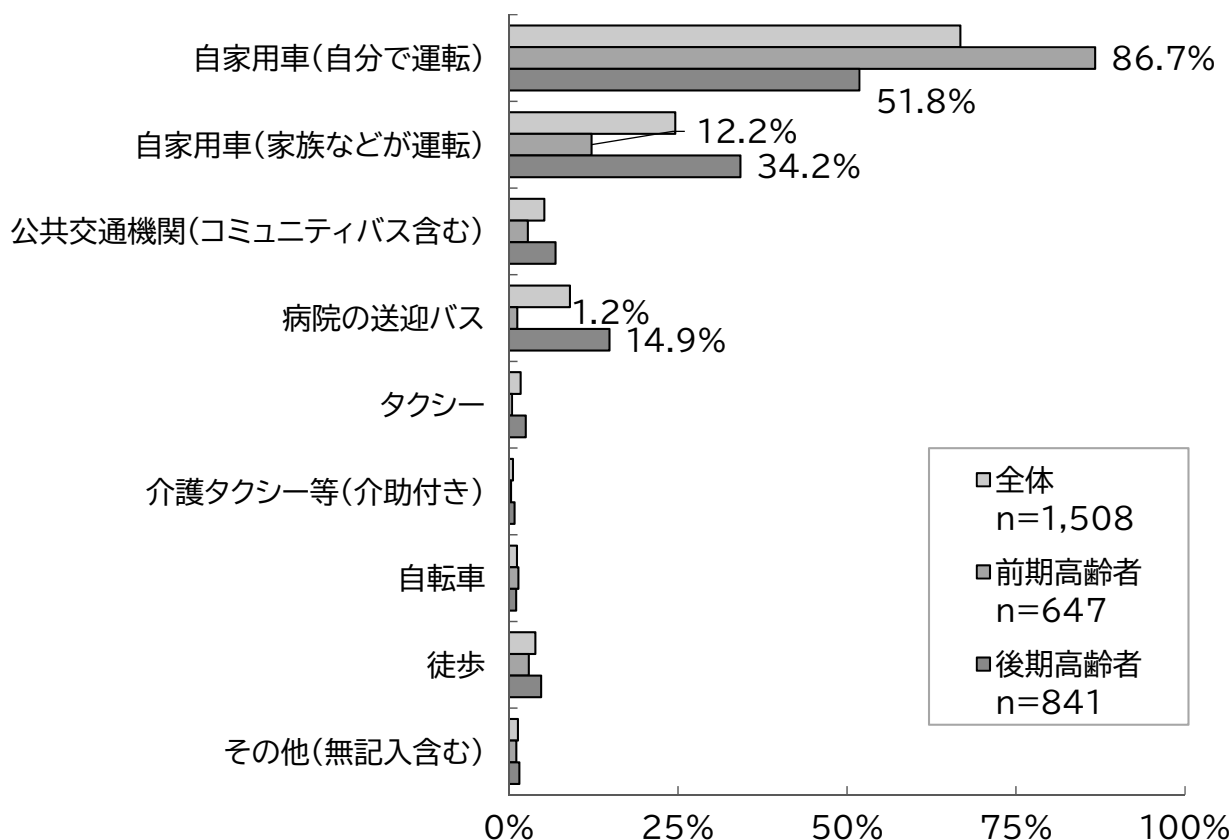


	全体	前期高齢者	後期高齢者
近いから	52.3%	50.4%	53.9%
受診したい診療科があるから	22.4%	23.2%	21.9%
総合病院だから	23.5%	21.2%	25.3%
評判がよいから	10.7%	13.1%	8.9%
医療設備が整っているから	13.8%	13.1%	14.3%
医師・スタッフの対応がよいから	18.3%	19.3%	17.5%
その他	10.7%	12.4%	9.4%

Q 通院中の診療所・病院へはどのような交通手段を使用していますか。

(通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

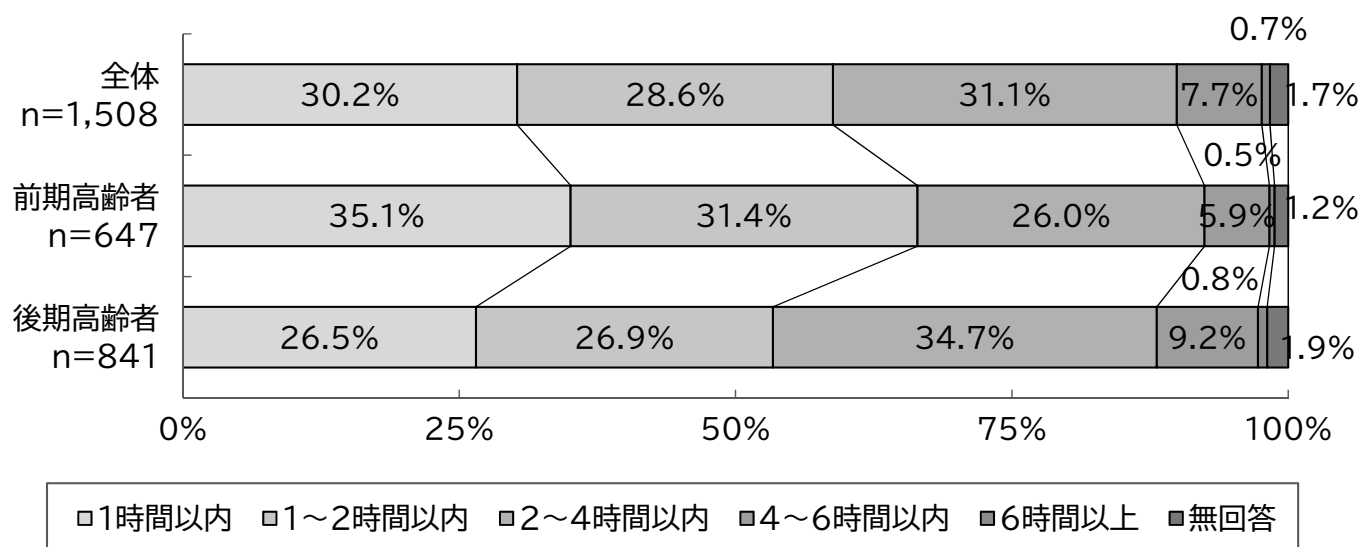
- 通院手段については、いずれの年代も「自家用車（自分で運転）」が最も多いが、前期高齢者は 86.7% で、後期高齢者の 51.8% よりも 34.9 割合高かった。また、後期高齢者は「家族による送迎」は 34.2% で、前期高齢者の 12.2% よりも 22 割合高く、「病院の送迎バス」は 14.9% で、前期高齢者の 1.2% よりも 13.7 割合高かった。



	全体	前期高齢者	後期高齢者
自家用車(自分で運転)	66.8%	86.7%	51.8%
自家用車(家族などが運転)	24.6%	12.2%	34.2%
公共交通機関(コミュニティバス含む)	5.2%	2.8%	6.9%
病院の送迎バス	9.0%	1.2%	14.9%
タクシー	1.7%	0.5%	2.5%
介護タクシー等(介助付き)	0.6%	0.3%	0.8%
自転車	1.2%	1.4%	1.1%
徒歩	3.9%	2.9%	4.8%
その他(無記入含む)	1.3%	1.1%	1.5%

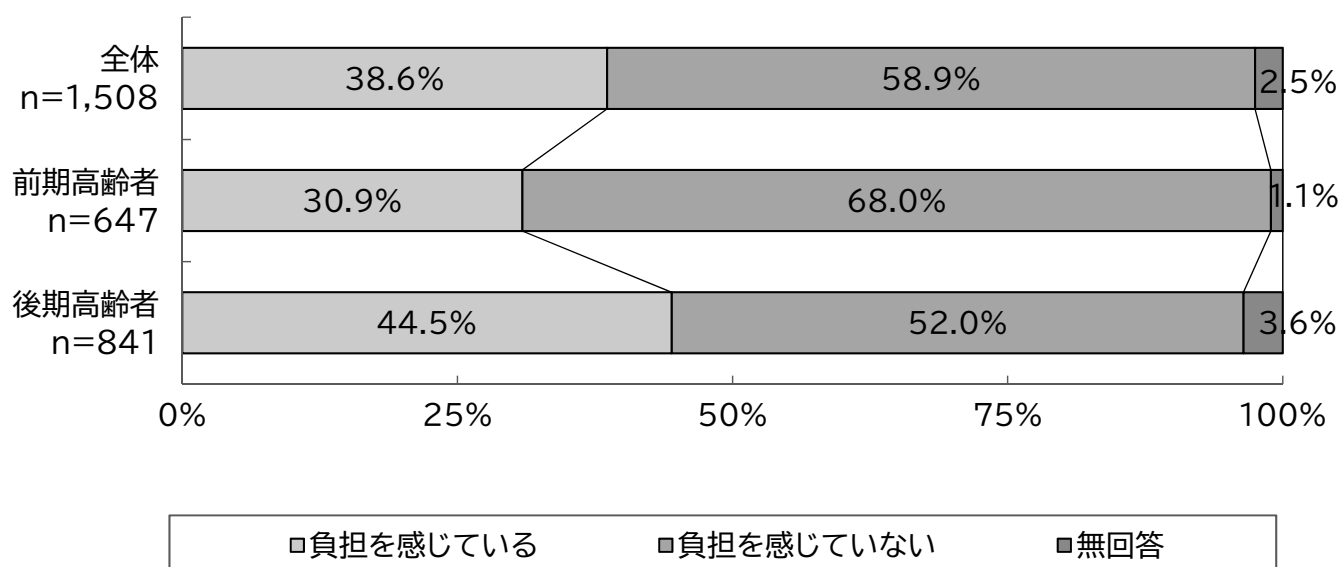
Q 通院にかかる合計時間(家を出てから帰ってくるまで)はどれくらいですか。
(通院している方のみ回答)

- 通院時間については、前期高齢者は「1時間以内」(35.1%)が最も多く、後期高齢者は「2～4時間以内」(34.7%)が最も多かった。また、「2時間以上」の合計は、後期高齢者は44.7%で、前期高齢者の32.4%より12.3%高かった。



Q 通院に負担を感じていますか。(通院している方のみ回答)

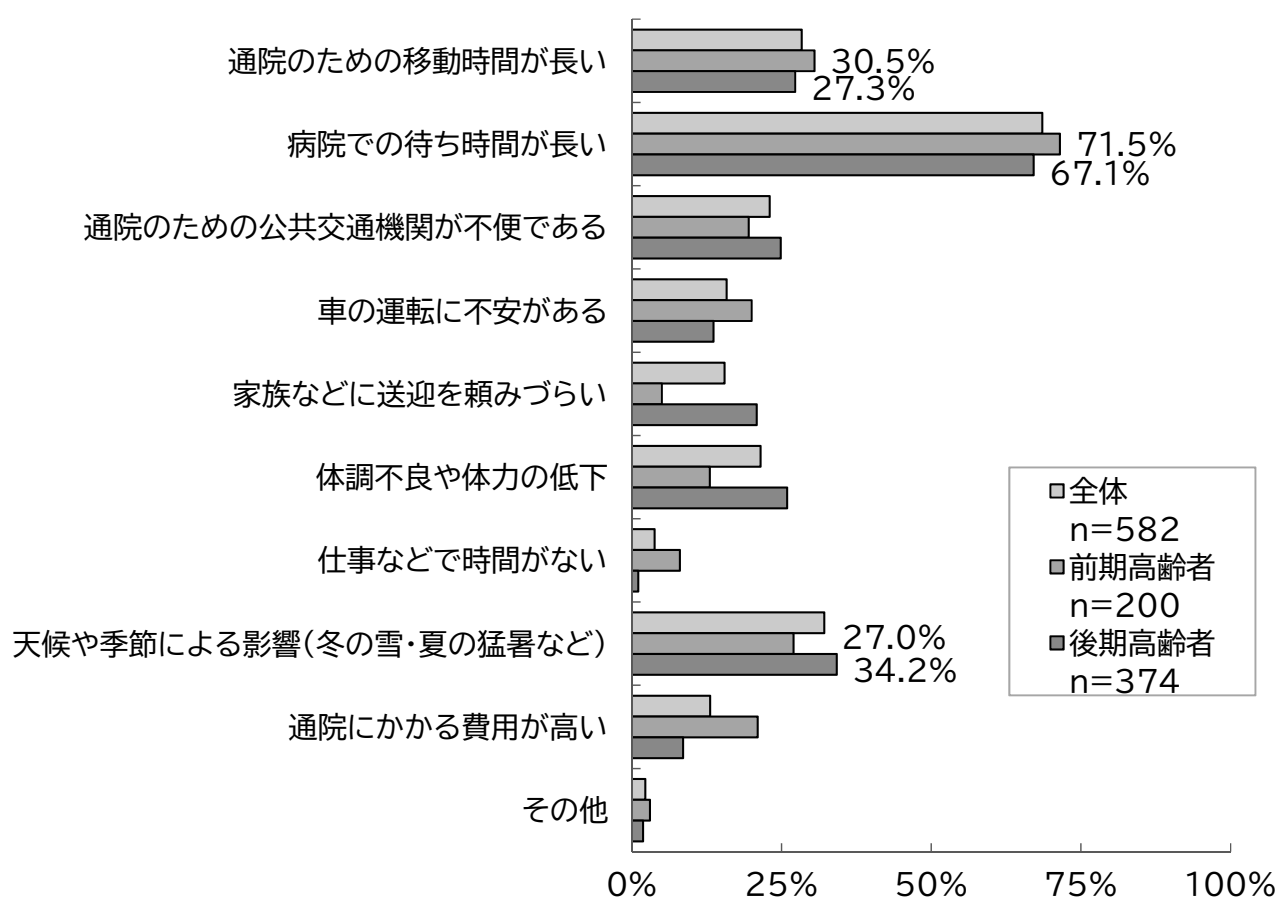
- 通院に対する負担を「感じる」割合は、後期高齢者は44.5%で、前期高齢者の30.9%より13.6%高かった。



Q 通院に負担を感じる理由を教えてください。

(負担を感じている方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

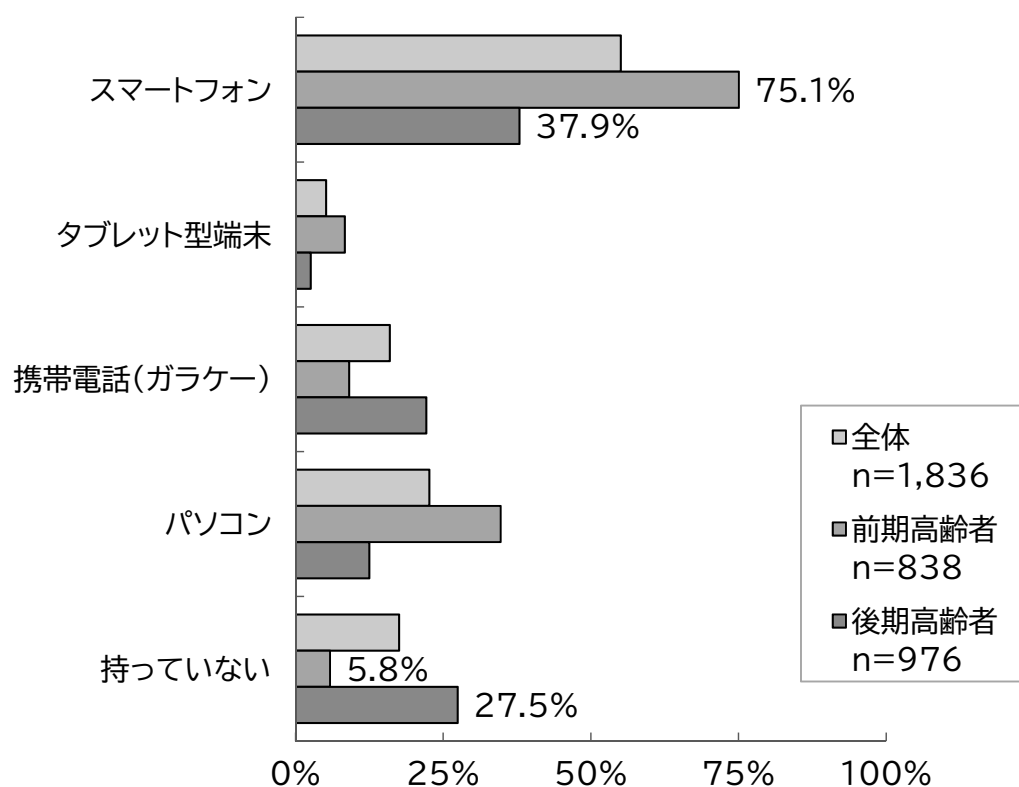
- 通院に負担を感じる理由については、いずれの年代も「病院での待ち時間が長い」が最も多く、前期高齢者は71.5%、後期高齢者は67.1%であり、次いで、前期高齢者は「通院のための移動時間が長い」(30.5%)、後期高齢者は「天候や季節による影響(冬の雪・夏の猛暑など)」(34.2%)であった。



	全体	前期高齢者	後期高齢者
通院のための移動時間が長い	28.4%	30.5%	27.3%
病院での待ち時間が長い	68.6%	71.5%	67.1%
通院のための公共交通機関が不便である	23.0%	19.5%	24.9%
車の運転に不安がある	15.8%	20.0%	13.6%
家族などに送迎を頼みづらい	15.5%	5.0%	20.9%
体調不良や体力の低下	21.5%	13.0%	25.9%
仕事などで時間がない	3.8%	8.0%	1.1%
天候や季節による影響 (冬の雪・夏の猛暑など)	32.1%	27.0%	34.2%
通院にかかる費用が高い	13.1%	21.0%	8.6%
その他	2.2%	3.0%	1.9%

Q どのような情報通信機器を持っていますか。

- 情報通信機器の所有については、「スマートフォン」が最も多く、前期高齢者は 75.1%、後期高齢者は 37.9%であった。なお、後期高齢者の「持っていない」は 27.5%であり、前期高齢者の 5.8%より 21.7 割合高かった。

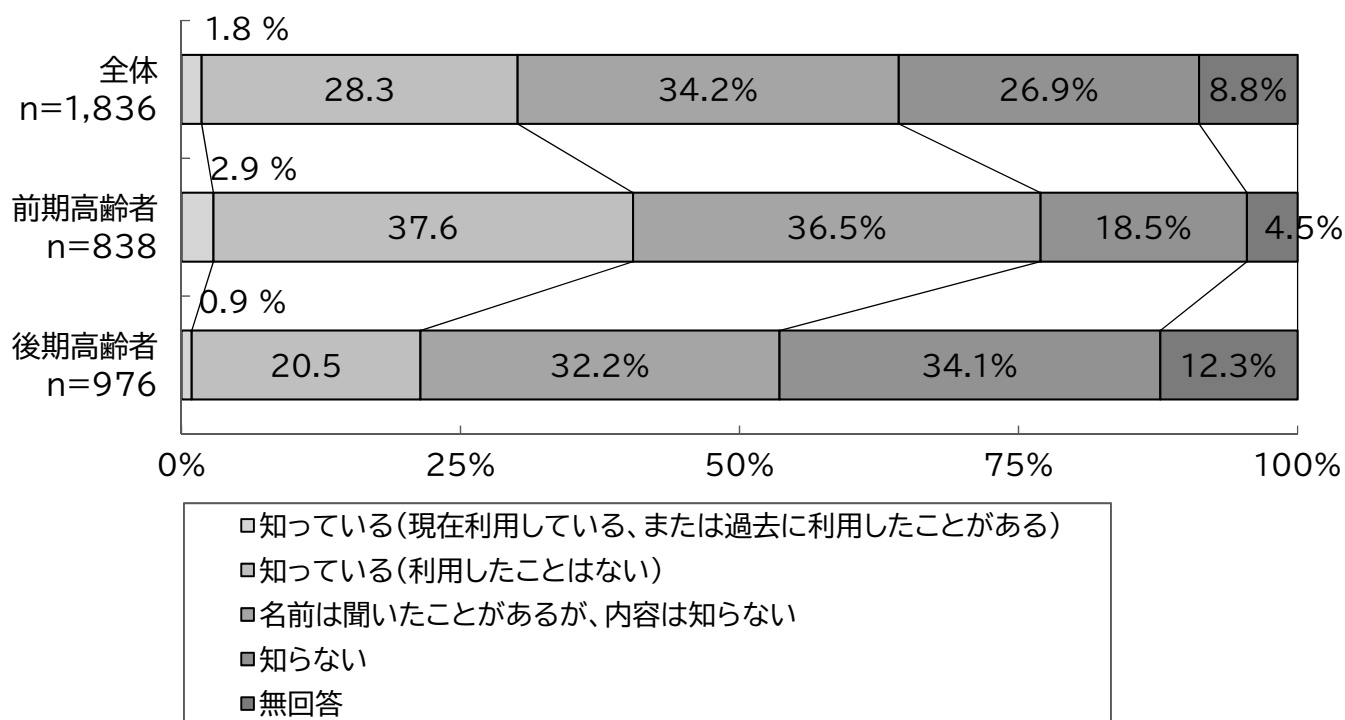


	全体	前期高齢者	後期高齢者
スマートフォン	55.1%	75.1%	37.9%
タブレット型端末	5.2%	8.4%	2.6%
携帯電話(ガラケー)	16.0%	9.1%	22.1%
パソコン	22.7%	34.7%	12.5%
持っていない	17.5%	5.8%	27.5%

※スマートフォン台数/人数(1人1台とした場合)

Q オンライン診療・服薬指導を知っていますか。

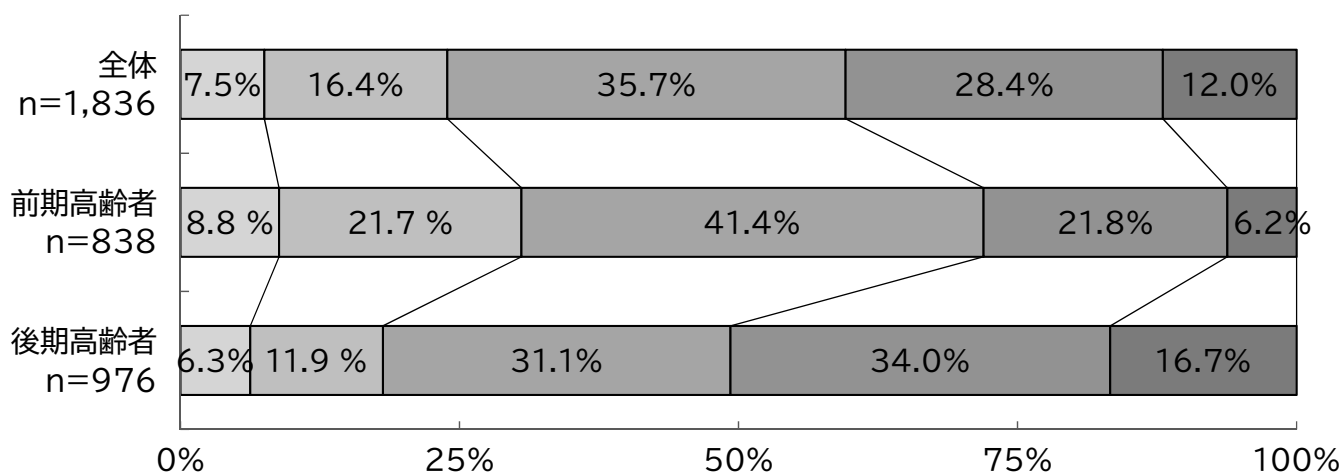
- オンライン診療・服薬指導について、「知っている」の合計は、前期高齢者は40.5%、後期高齢者は21.4%であり、「名前は聞いたことがある」まで合わせると、前期高齢者は77.0%、後期高齢者は53.6%であった。



	全体	前期高齢者	後期高齢者
知っている(現在利用している、または過去に利用したことがある)	1.8%	2.9%	0.9%
知っている(利用したことはない)	28.3%	37.6%	20.5%
名前は聞いたことがあるが、内容は知らない	34.2%	36.5%	32.2%
知らない	26.9%	18.5%	34.1%
無回答	8.8%	4.5%	12.3%

Q オンライン診療・服薬指導を利用したいと思いますか。

- オンライン診療・服薬指導の利用については、「利用したい」と「どちらかという利用したい」の合計は、前期高齢者は30.5%で、後期高齢者18.1%よりも12.4%高かった。一方で、「利用したくない」と「どちらかという利用したくない」の合計は、前期高齢者は63.2%、後期高齢者は65.1%であった。

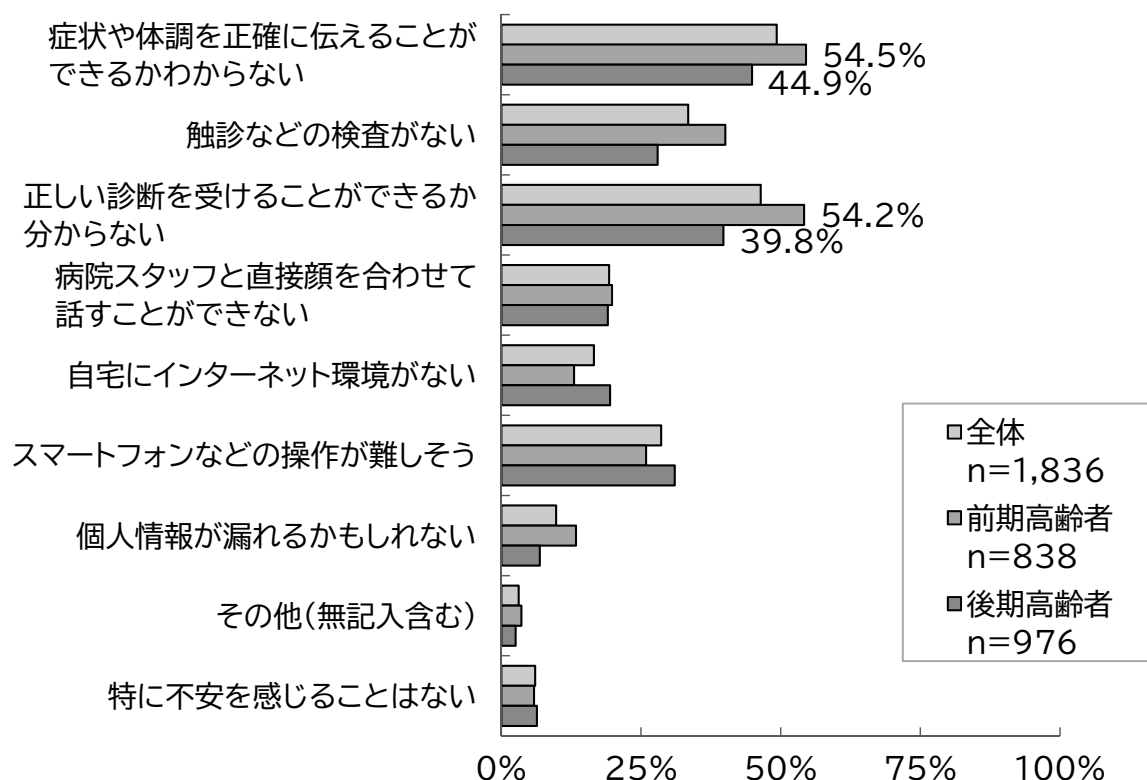


☐ 利用したい ☐ どちらかという利用したい
☐ どちらかという利用したくない ☐ 利用したくない
☐ 無回答

	全体	前期高齢者	後期高齢者
利用したい	7.5%	8.8%	6.3%
どちらかという利用したい	16.4%	21.7%	11.9%
どちらかという利用したくない	35.7%	41.4%	31.1%
利用したくない	28.4%	21.8%	34.0%
無回答	12.0%	6.2%	16.7%

Q オンライン診療・服薬指導に対して不安があるとすれば、どのようなことですか。
(あてはまるものすべてを選択)

- オンライン診療・服薬指導に対する不安については、いずれの年代も「症状や体調を正確に伝えることができるかわからない」が最も多く、前期高齢者は54.5%、後期高齢者は44.9%であり、次いで「正しい診断を受けることができるか分からない」が続く、前期高齢者は54.2%、後期高齢者は39.8%であった。



	全体	前期高齢者	後期高齢者
症状や体調を正確に伝えることができるかわからない	49.3%	54.5%	44.9%
触診などの検査がない	33.4%	40.1%	28.0%
正しい診断を受けることができるか分からない	46.4%	54.2%	39.8%
病院スタッフと直接顔を合わせて話すことができない	19.3%	19.8%	19.1%
自宅にインターネット環境がない	16.6%	13.0%	19.5%
スマートフォンなどの操作が難しそう	28.6%	25.9%	31.0%
個人情報が漏れるかもしれない	9.8%	13.4%	6.9%
その他(無記入含む)	3.1%	3.6%	2.6%
特に不安を感じることはない	6.0%	5.8%	6.4%

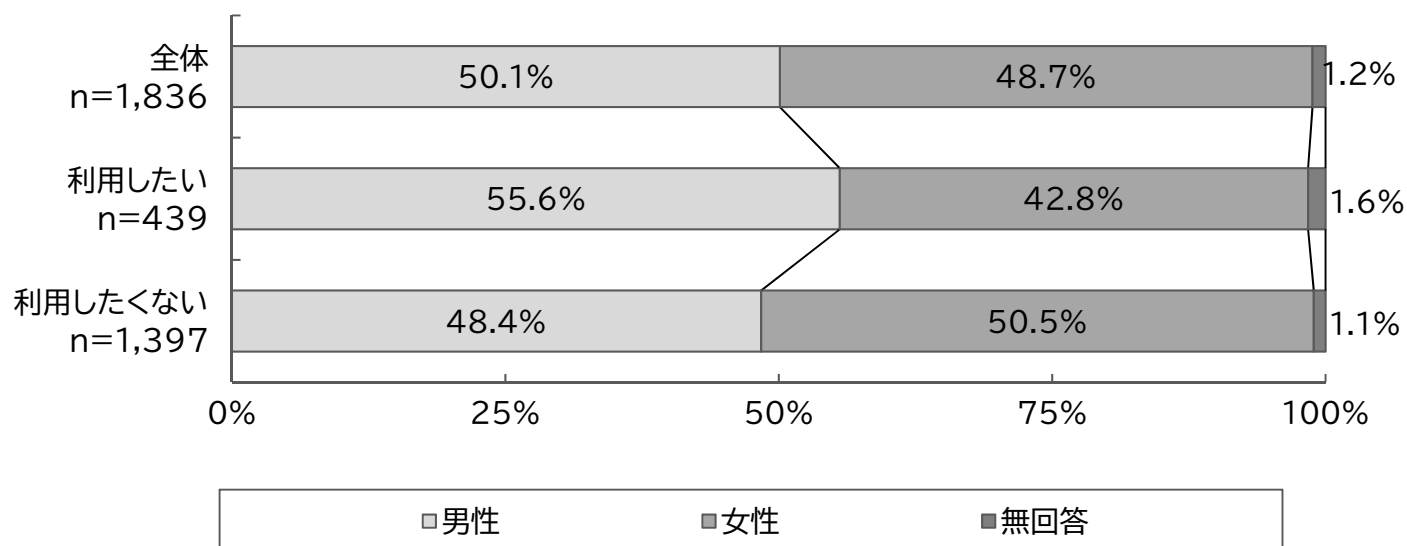
クロス集計結果

- 外出頻度では、「週に 4 日以上外出する」割合が、前期高齢者は 67.9%で、後期高齢者の 47.6%より 20.3 割合高かった。
- 外出手段では、「自家用車（自分で運転）」の割合が、前期高齢者は 88.8%で、後期高齢者の 55.2%より 33.6 割合高かった。
- 心身の健康状態では、「よくない」と「あまりよくない」の合計は、後期高齢者は 22.9%で、前期高齢者の 11.7%より 11.2 割合高かった。
- 通院先を選ぶ理由では、前期高齢者は「評判が良いから」（13.1%）、後期高齢者は「総合病院だから」（25.3%）を選ぶ割合が比較的高かった。
- 通院先への交通手段では、「自家用車（自分で運転）」の割合が、前期高齢者は 86.7%で、後期高齢者の 51.8%より 34.9 割合高かった。一方で、「病院の送迎バス」の割合が、後期高齢者は 14.9%で、前期高齢者の 1.2%より 13.7 割合高かった。
- 通院にかかる時間では、「2 時間以上」の合計が、後期高齢者は 44.7%で、前期高齢者の 32.3%より 12.3 割合高かった。
- 通院負担では、「感じている」割合が、後期高齢者は 44.5%で、前期高齢者の 30.9%より 13.6 割合高かった。
- 通院負担の理由では、いずれの年代も「病院での待ち時間が長い」が最も多く、前期高齢者は 71.5%、後期高齢者は 67.1%であり、次いで、前期高齢者は「通院のための移動時間が長い」（30.5%）、後期高齢者は「天候や季節による影響（冬の雪・夏の猛暑など）」（34.2%）であった。
- オンライン診療・服薬指導を「知っている」の合計は、前期高齢者は 40.5%で、後期高齢者の 21.4%より 19.1 割合高かった。
- オンライン診療・服薬指導を「利用したい」の合計は、前期高齢者は 30.5%で、後期高齢者の 18.1%より 12.4 割合高かった。

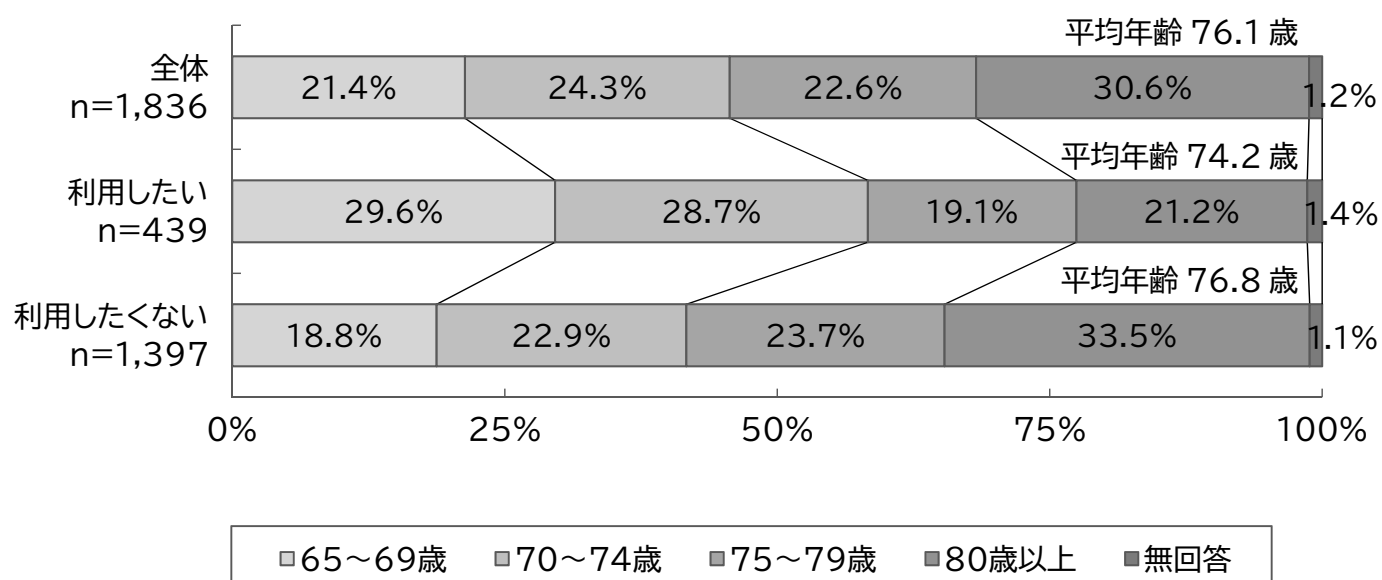
iii. オンライン診療の可能性の模索

(オンライン診療・服薬指導を「利用したい」と「利用したくない」の比較)

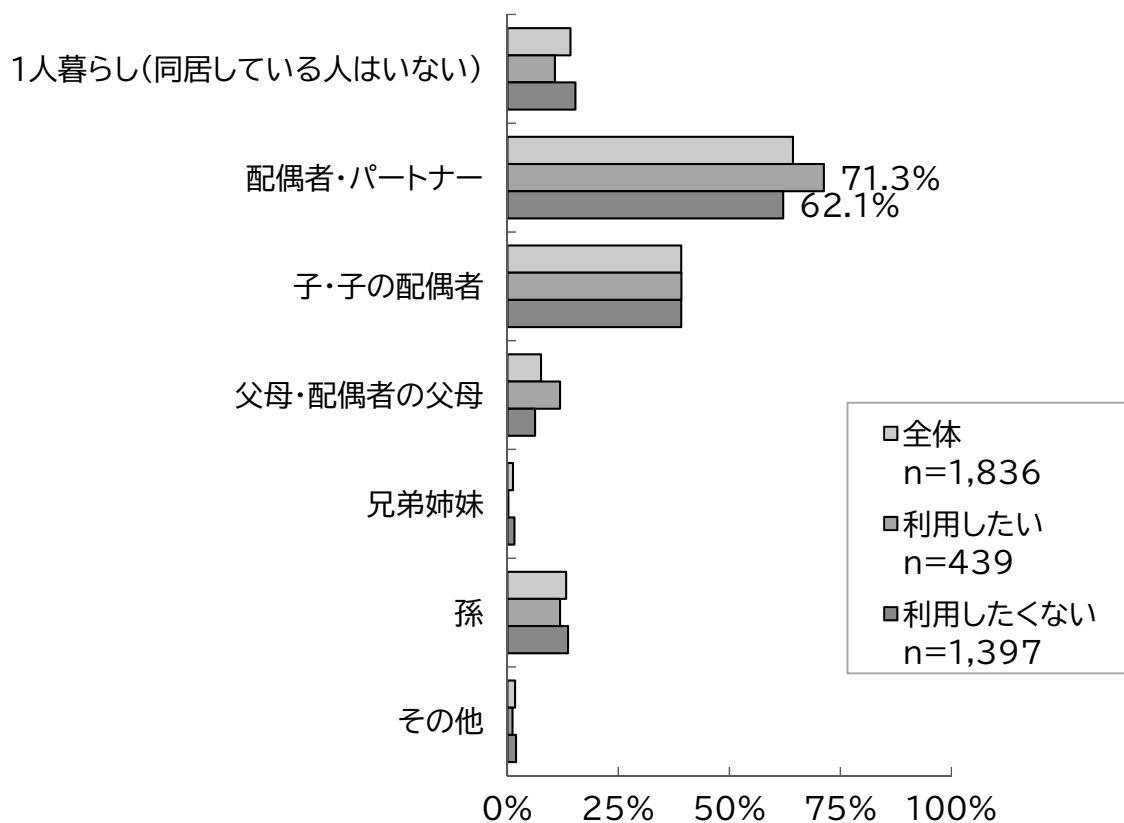
Q 性別を教えてください。



Q 年齢は満何歳ですか (令和5年9月1日現在)



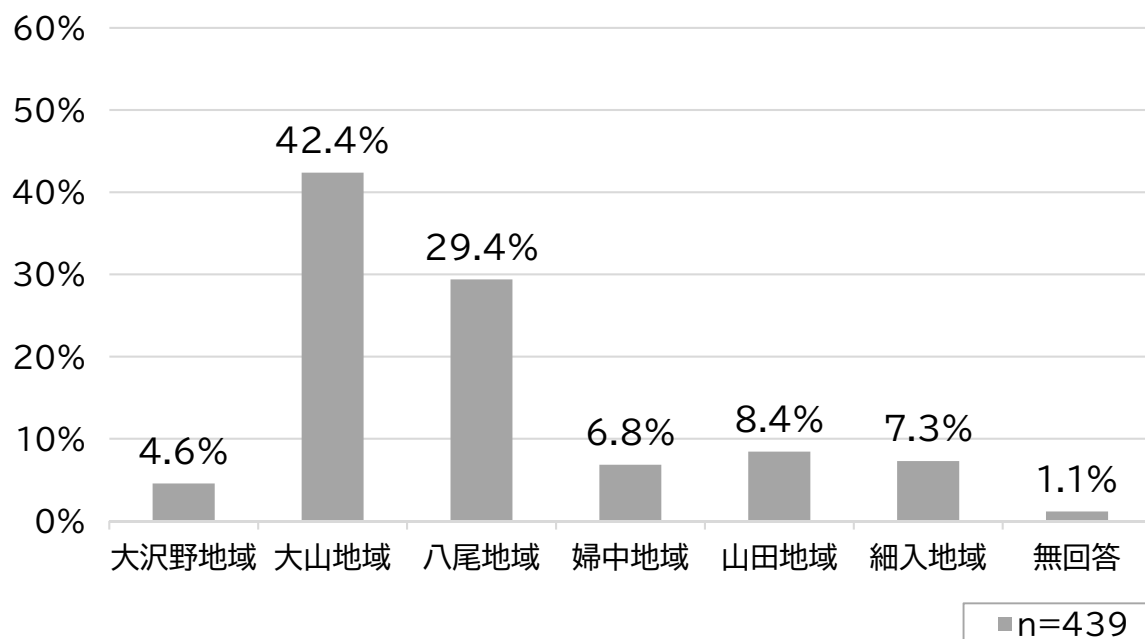
Q 同居している人について教えてください。(あてはまるものすべてを選択)



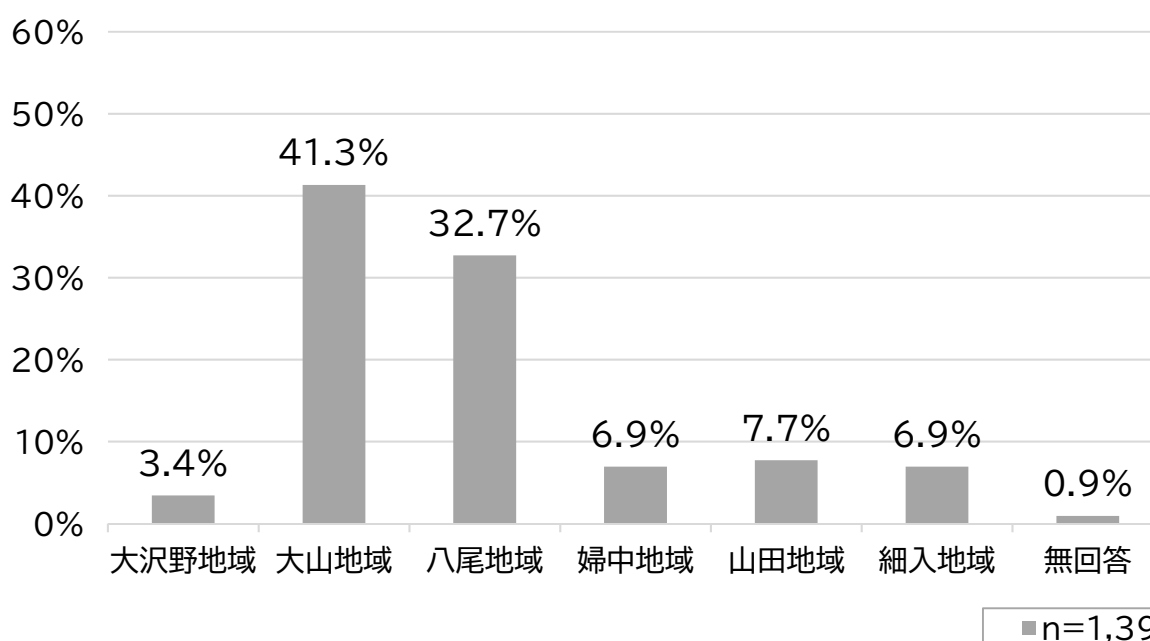
	全体	利用したい	利用したくない
1人暮らし(同居している人はいない)	14.2%	10.7%	15.3%
配偶者・パートナー	64.3%	71.3%	62.1%
子・子の配偶者	39.2%	39.2%	39.2%
父母・配偶者の父母	7.6%	11.8%	6.2%
兄弟姉妹	1.3%	0.2%	1.6%
孫	13.2%	11.8%	13.7%
その他	1.7%	1.1%	1.9%

Q お住まいの地区を教えてください。

【利用したい】

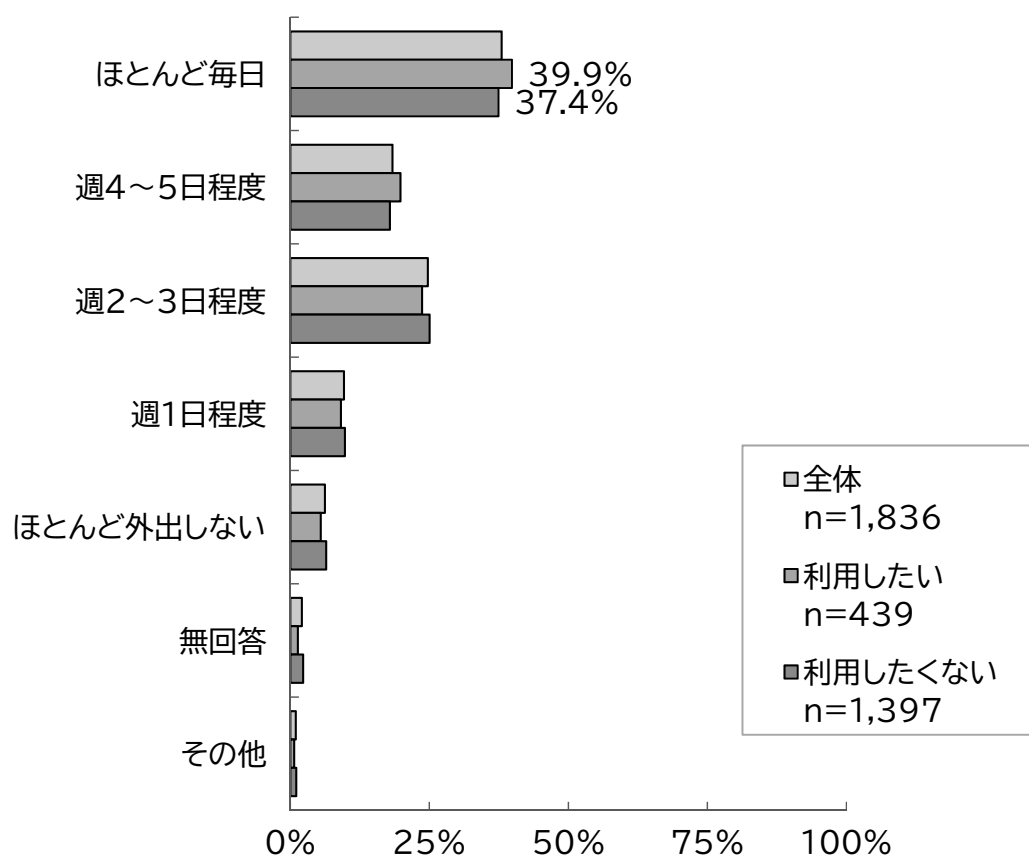


【利用したくない】



地域別詳細地区	
大沢野地域	下夕地区・小羽地区
大山地域	上滝地区・大庄地区・福沢地区・小見地区・文珠寺地区・牧地区
八尾地域	八尾地区・卯花地区・室牧地区・黒瀬谷地区・野積地区・仁歩地区・大長谷地区
婦中地域	音川地区
山田地域	山田南部・中部・西部・東部地区
細入地域	細入北部・細入南部地区

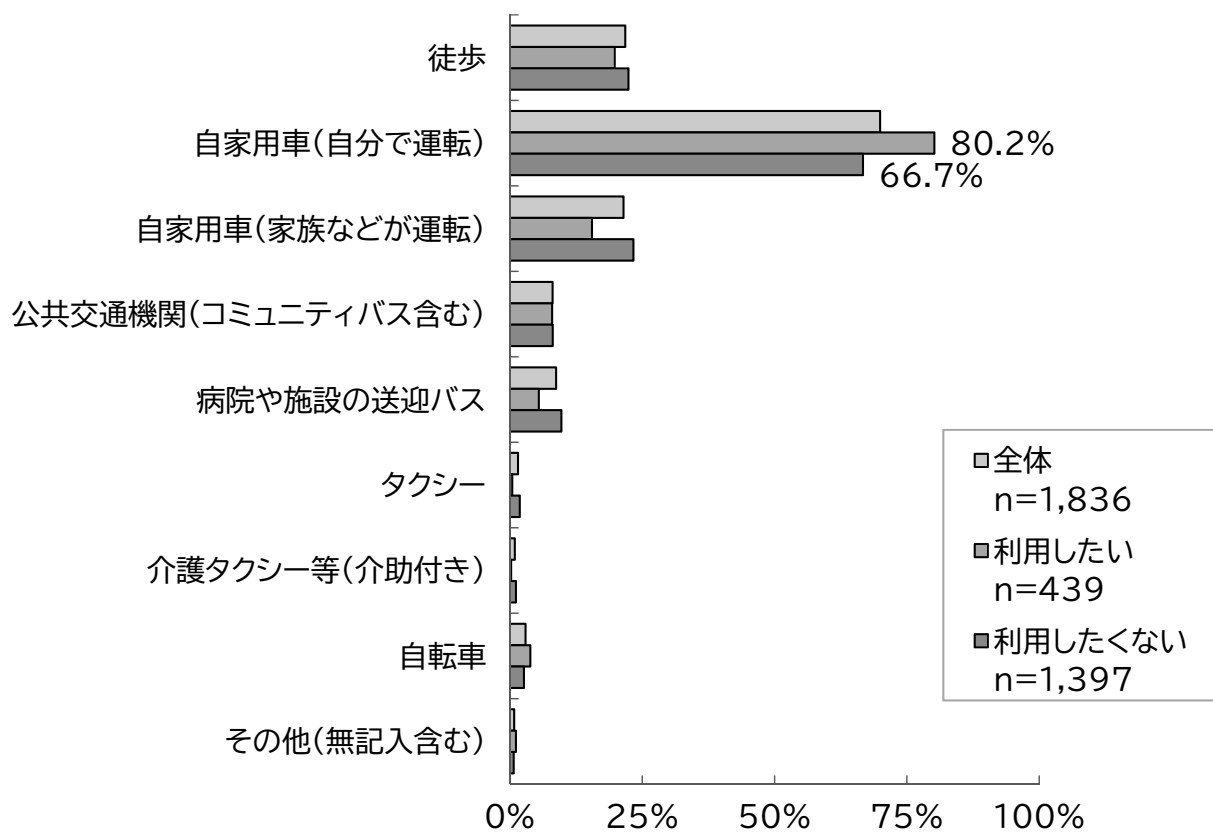
Q 一週間に、どのくらい外出しますか。



	全体	利用したい	利用したくない
ほとんど毎日	38.0%	39.9%	37.4%
週 4～5日程度	18.4%	19.8%	17.9%
週 2～3日程度	24.7%	23.7%	25.1%
週1日程度	9.6%	9.1%	9.8%
ほとんど外出しない	6.2%	5.5%	6.4%
無回答	2.1%	1.4%	2.3%
その他	1.0%	0.7%	1.1%

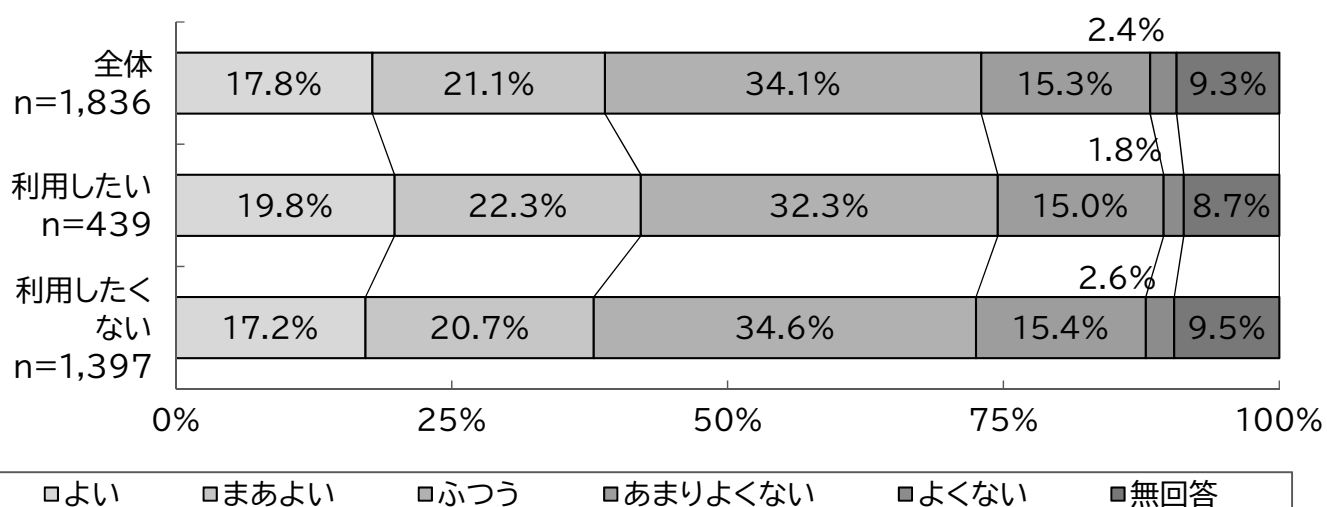
Q 外出するときの手段は何ですか。(あてはまるものすべてを選択)

● 外出手段については、オンライン診療・服薬指導を利用したい人の「自家用車（自分で運転）」が80.2%で、利用したくない人の66.7%より13.5 割合高かった。

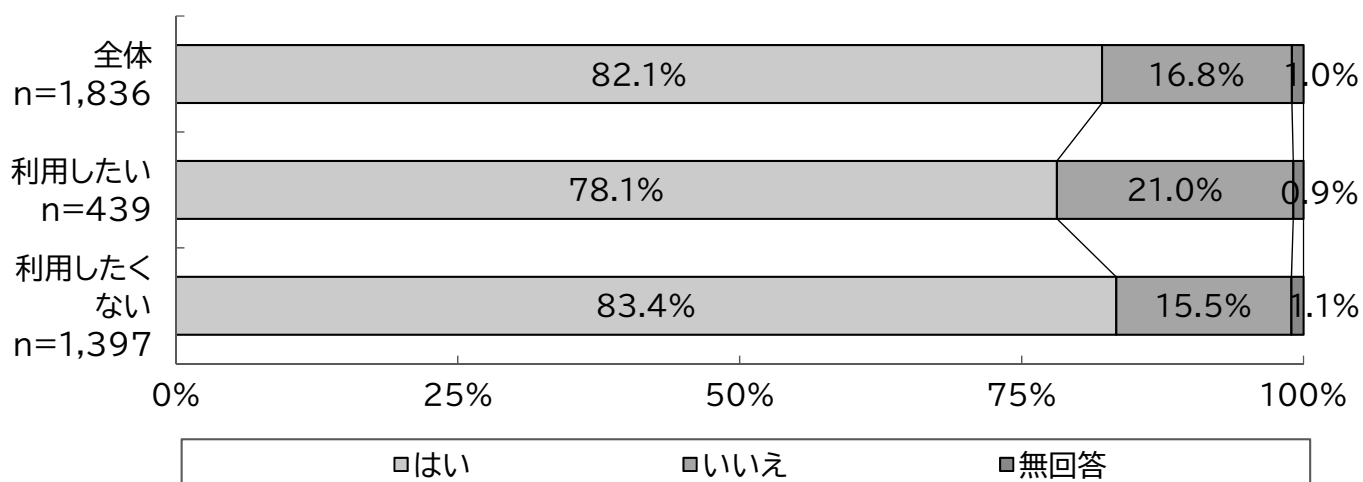


	全体	利用したい	利用したくない
徒歩	21.8%	19.8%	22.4%
自家用車(自分で運転)	69.9%	80.2%	66.7%
自家用車(家族などが運転)	21.5%	15.5%	23.3%
公共交通機関(コミュニティバス含む)	8.1%	8.0%	8.1%
病院や施設の送迎バス	8.7%	5.5%	9.7%
タクシー	1.5%	0.5%	1.9%
介護タクシー等(介助付き)	0.9%	0.2%	1.1%
自転車	2.9%	3.9%	2.6%
その他(無記入含む)	0.8%	1.1%	0.7%

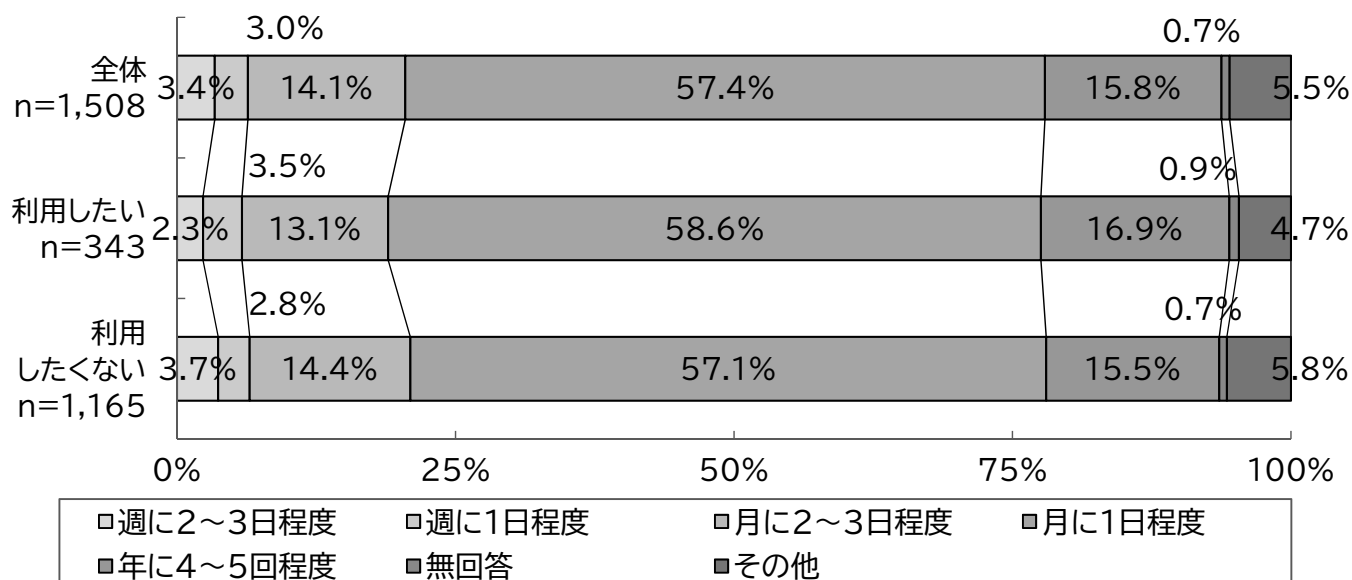
Q 現在の心身の健康状態はいかがですか。



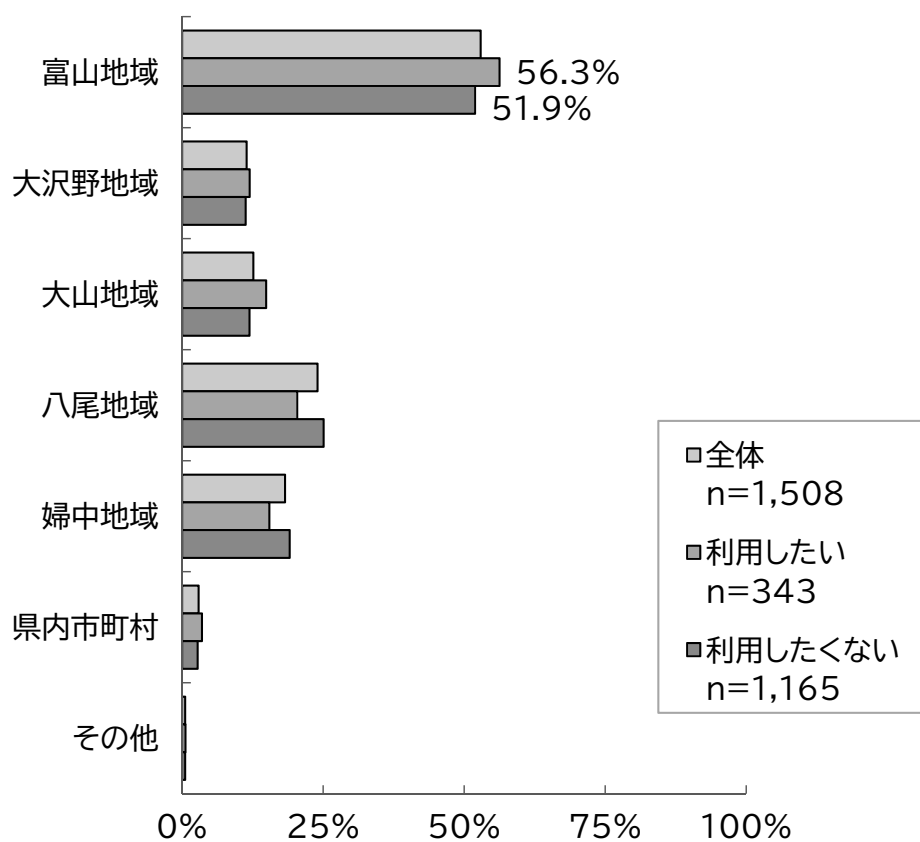
Q 現在、病気の治療のために病院や診療所に通院していますか。



Q 現在、病気の治療のために病院や診療所にどの程度通院していますか。

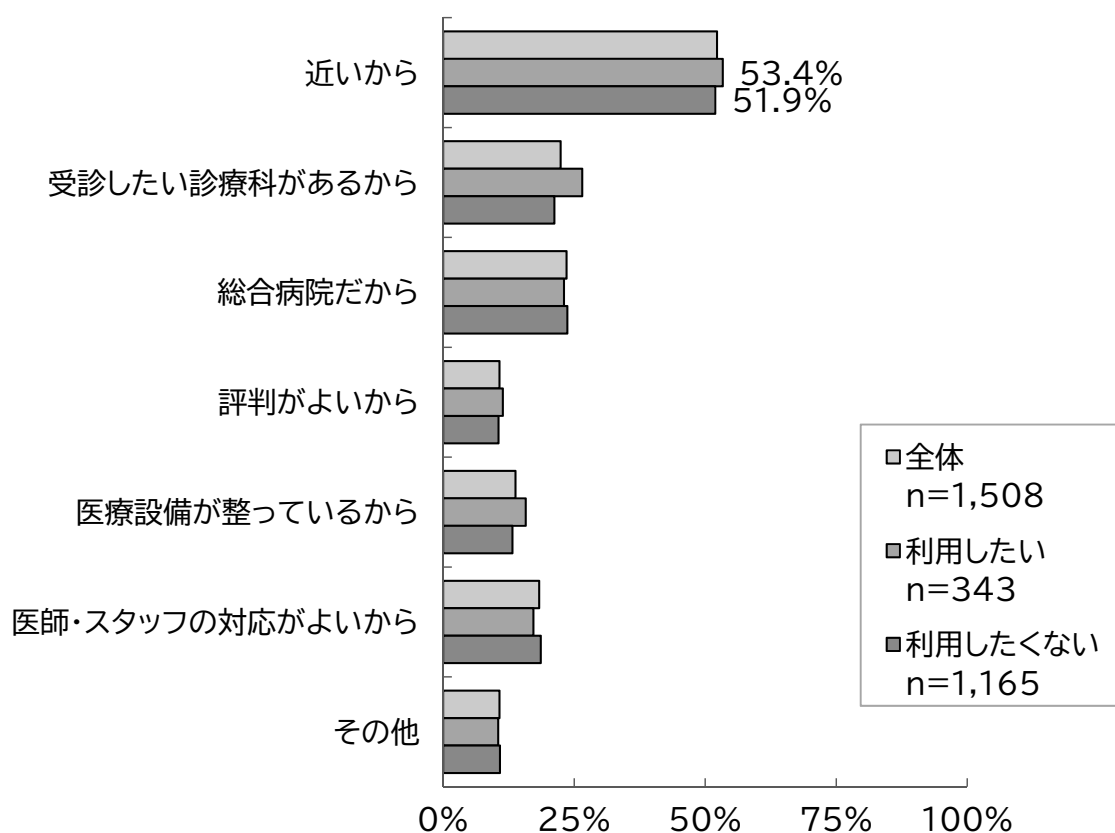


Q 通院している病院・診療所は、どの地域にありますか。
 (通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)



	全体	利用したい	利用したくない
富山地域	52.9%	56.3%	51.9%
大沢野地域	11.4%	12.0%	11.2%
大山地域	12.6%	14.9%	11.9%
八尾地域	24.0%	20.4%	25.1%
婦中地域	18.2%	15.5%	19.1%
県内市町村	2.9%	3.5%	2.7%
その他	0.5%	0.6%	0.5%

Q 通院中の病院・診療所を選んだ理由を教えてください。
 (通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

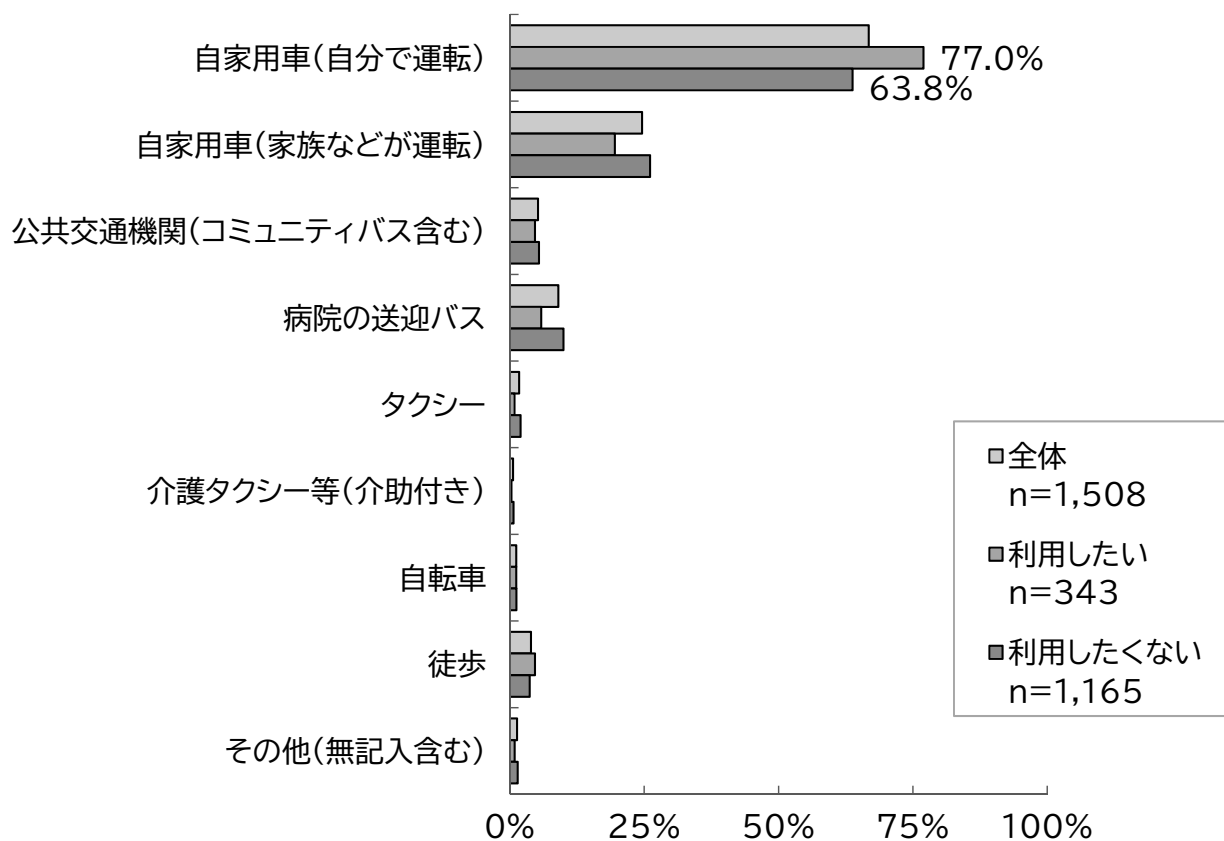


	全体	利用したい	利用したくない
近いから	52.3%	53.4%	51.9%
受診したい診療科があるから	22.4%	26.5%	21.2%
総合病院だから	23.5%	23.0%	23.7%
評判がよいから	10.7%	11.4%	10.6%
医療設備が整っているから	13.8%	15.7%	13.2%
医師・スタッフの対応がよいから	18.3%	17.2%	18.6%
その他	10.7%	10.5%	10.8%

Q 通院中の診療所・病院へはどのような交通手段を使用していますか。

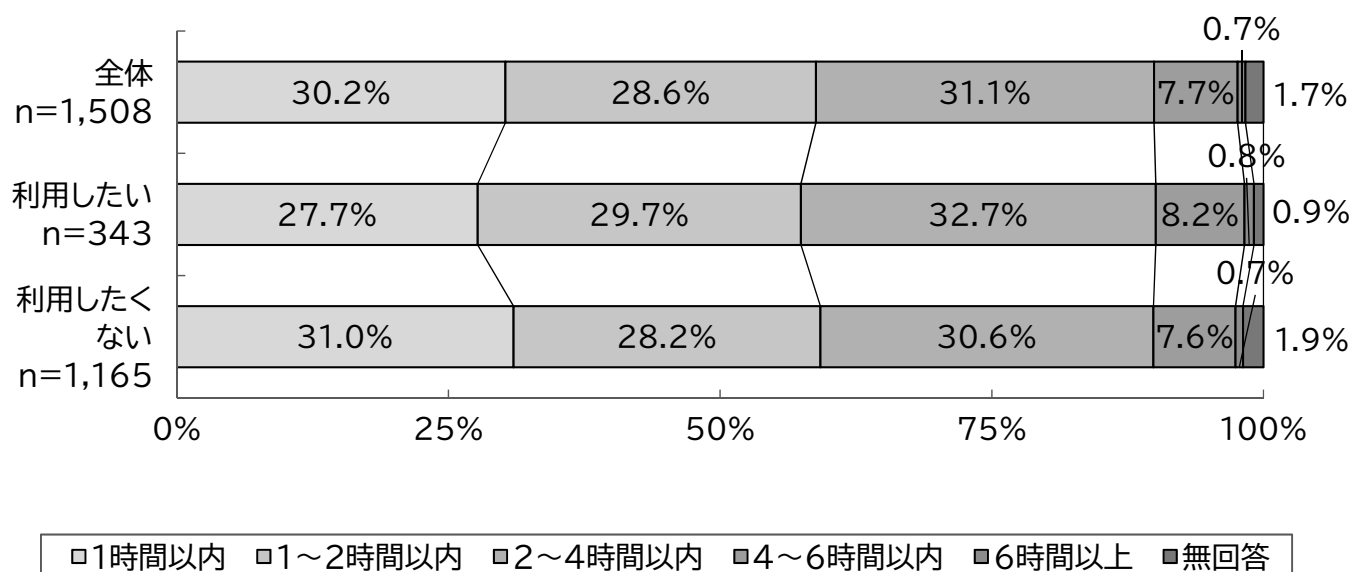
(通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

- 通院手段については、オンライン診療・服薬指導を利用したい人の「自家用車（自分で運転）」は 77.0%で、利用したくない人の 63.8%より 13.2 割合高かった。



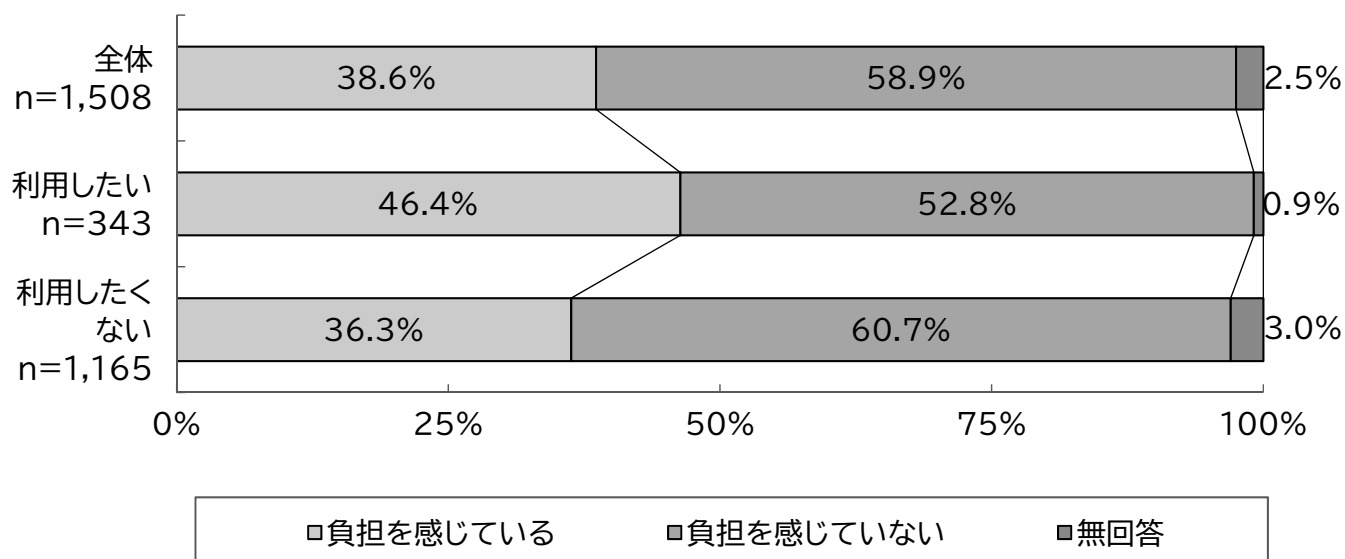
	全体	利用したい	利用したくない
自家用車(自分で運転)	66.8%	77.0%	63.8%
自家用車(家族などが運転)	24.6%	19.5%	26.1%
公共交通機関(コミュニティバス含む)	5.2%	4.7%	5.4%
病院の送迎バス	9.0%	5.8%	10.0%
タクシー	1.7%	0.9%	2.0%
介護タクシー等(介助付き)	0.6%	0.3%	0.7%
自転車	1.2%	1.2%	1.2%
徒歩	3.9%	4.7%	3.7%
その他(無記入含む)	1.3%	0.9%	1.5%

Q 通院にかかる合計時間(家を出てから帰ってくるまで)はどれくらいですか。
(通院している方のみ回答)



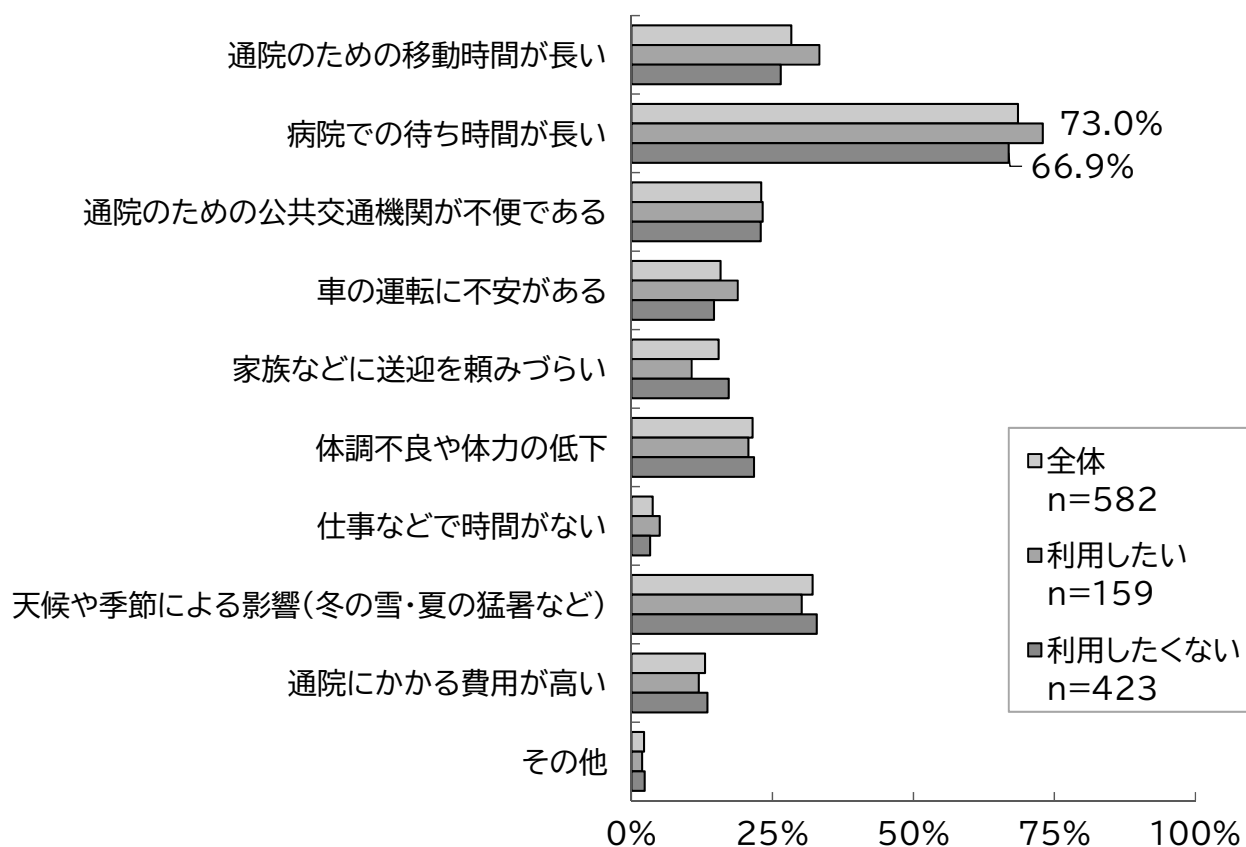
Q 通院に負担を感じていますか。(通院している方のみ回答)

- 通院に対する負担については、オンライン診療・服薬指導を利用したい人の「感じている」は46.4%で、利用したくない人の36.3%より10.1%高かった。



Q 通院に負担を感じる理由を教えてください。

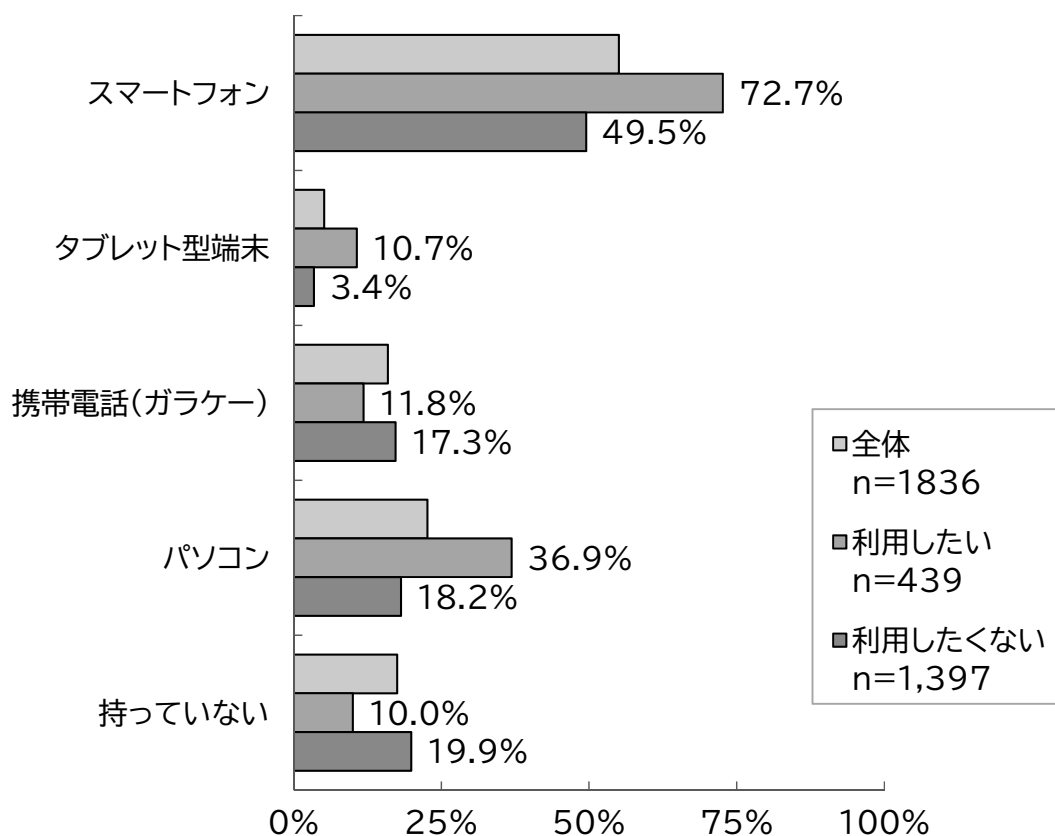
(負担を感じている方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)



	全体	利用したい	利用したくない
通院のための移動時間が長い	28.4%	33.3%	26.5%
病院での待ち時間が長い	68.6%	73.0%	66.9%
通院のための公共交通機関が不便である	23.0%	23.3%	22.9%
車の運転に不安がある	15.8%	18.9%	14.7%
家族などに送迎を頼みづらい	15.5%	10.7%	17.3%
体調不良や体力の低下	21.5%	20.8%	21.7%
仕事などで時間がない	3.8%	5.0%	3.3%
天候や季節による影響(冬の雪・夏の猛暑など)	32.1%	30.2%	32.9%
通院にかかる費用が高い	13.1%	11.9%	13.5%
その他	2.2%	1.9%	2.4%

Q どのような情報通信機器を持っていますか。

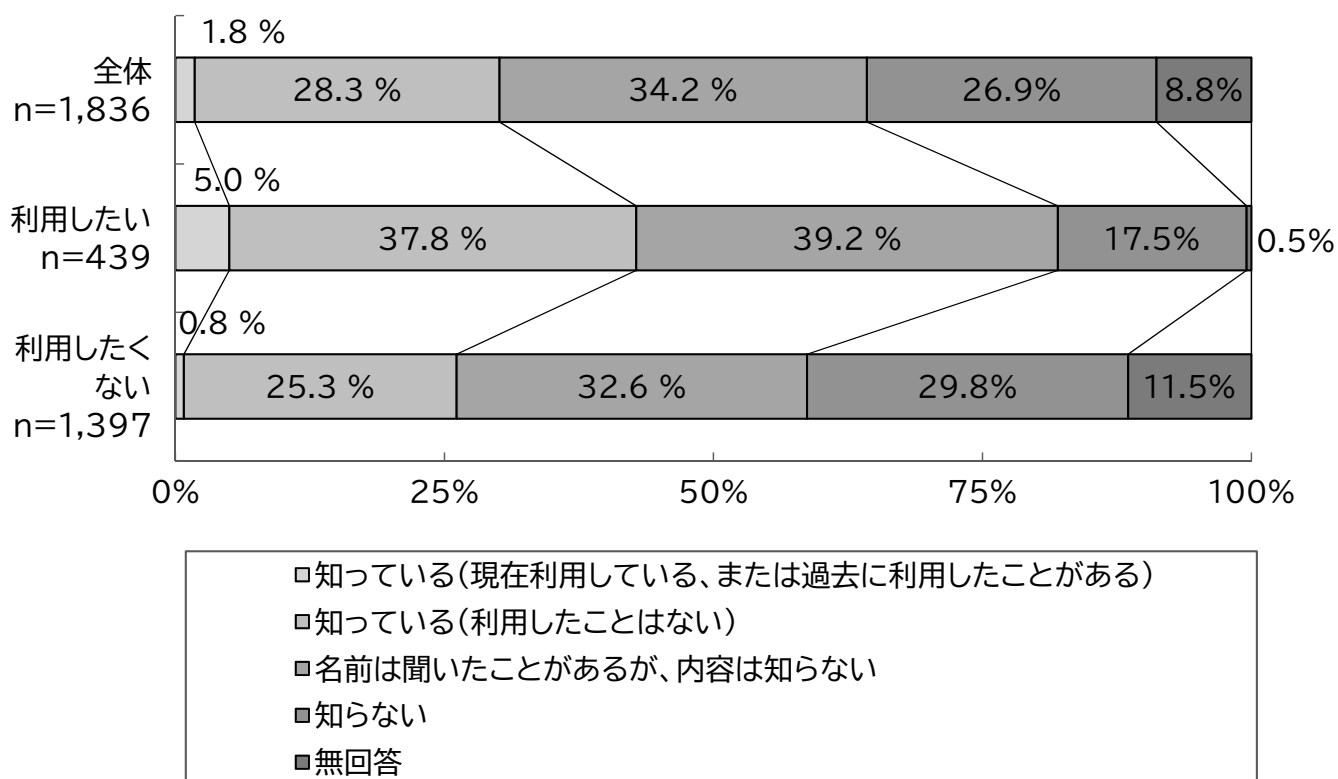
- 情報通信機器の所有については、オンライン診療・服薬指導を利用したい人の「スマートフォン」は72.7%で、利用したくない人の49.5%より23.2%高かった。



	全体	利用したい	利用したくない
スマートフォン	55.1%	72.7%	49.5%
タブレット型端末	5.2%	10.7%	3.4%
携帯電話(ガラケー)	16.0%	11.8%	17.3%
パソコン	22.7%	36.9%	18.2%
持っていない	17.5%	10.0%	19.9%

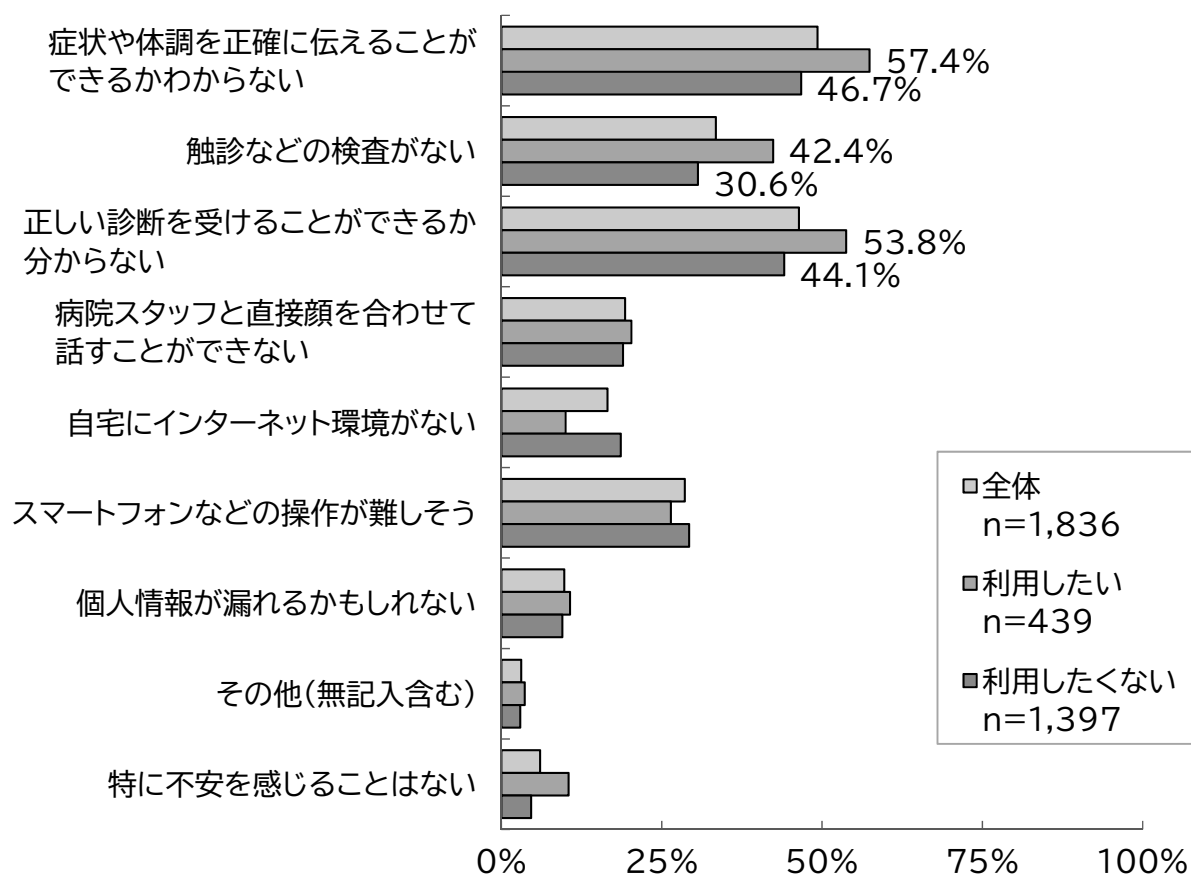
Q オンライン診療・服薬指導を知っていますか。

- オンライン診療・服薬指導を利用したい人の「名前は聞いたことがある」までの合計は82.0%、で、利用したくない人の58.7%より23.3%高かった。



	全体	利用したい	利用したくない
知っている(現在利用している、または過去に利用したことがある)	1.8%	5.0%	0.8%
知っている(利用したことはない)	28.3%	37.8%	25.3%
名前は聞いたことがあるが、内容は知らない	34.2%	39.2%	32.6%
知らない	26.9%	17.5%	29.8%
無回答	8.8%	0.5%	11.5%

Q オンライン診療・服薬指導に対して不安があるとすれば、どのようなことですか。
(あてはまるものすべてを選択)



	全体	利用したい	利用したくない
症状や体調を正確に伝えることができるかわからない	49.3%	57.4%	46.7%
触診などの検査がない	33.4%	42.4%	30.6%
正しい診断を受けることができるか分らない	46.4%	53.8%	44.1%
病院スタッフと直接顔を合わせて話すことができない	19.3%	20.3%	19.0%
自宅にインターネット環境がない	16.6%	10.0%	18.6%
スマートフォンなどの操作が難しそう	28.6%	26.4%	29.3%
個人情報that漏れるかもしれない	9.8%	10.7%	9.5%
その他(無記入含む)	3.1%	3.6%	2.9%
特に不安を感じることはない	6.0%	10.5%	4.7%

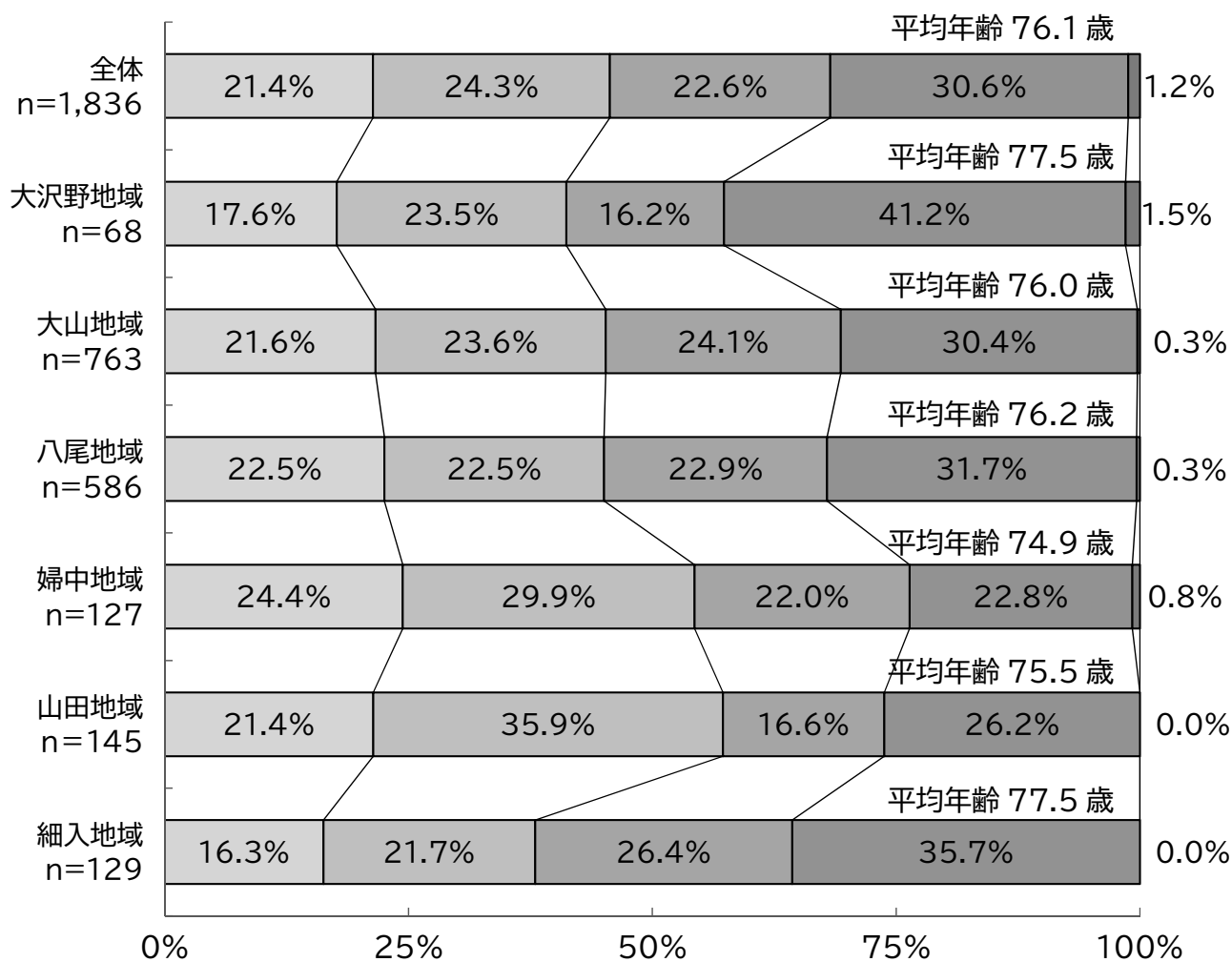
◆クロス集計結果

- 平均年齢では、オンライン診療を利用したい人が「74.2 歳」で、利用したくない人の「76.8 歳」より 2.6 歳低かった。
- 通院手段では、オンライン診療を利用したい人の「自家用車（自分で運転）」は 77.0%で、利用したくない人の 63.8%より 13.2 割合高かった。
- 通院に対する負担では、オンライン診療を利用したい人の「感じる」は 46.4%で、利用したくない人の 36.3%より 10.1 割合高かった。
- 情報通信機器の所有では、オンライン診療を利用したい人の「スマートフォン」は 72.7%で、利用したくない人の 49.5%より 23.2 割合高かった。
- オンライン診療・服薬指導について、オンライン診療を利用したい人の、「名前は知っている」までの合計は 82.0%で、利用したくない人の 58.7%より 23.3 割合高かった。

iv 地域別の状況

Q 年齢は満何歳ですか（令和5年9月1日現在）

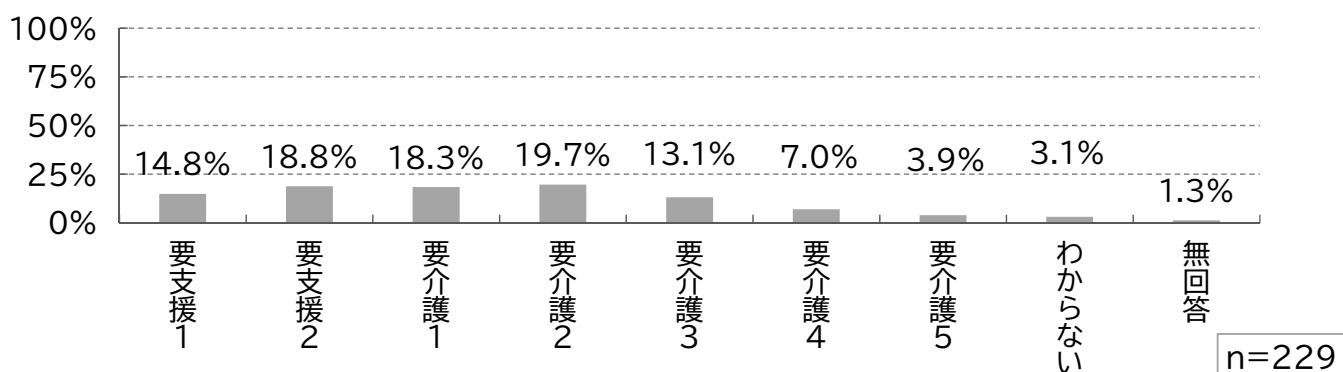
- 平均年齢については、「大沢野地域」と「細入地域」が77.5歳で最も高く、「婦中地域」が74.9歳で最も低かった。



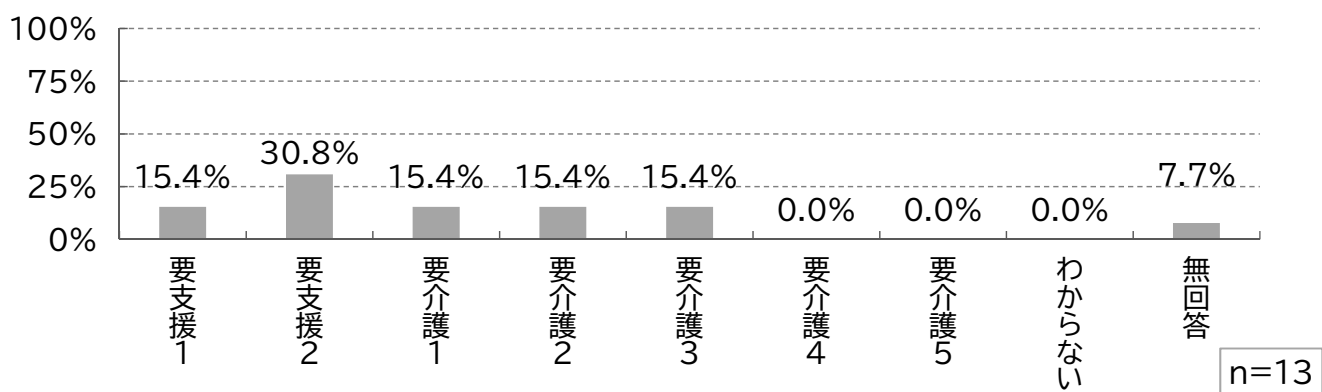
65～69歳
 70～74歳
 75～79歳
 80歳以上
 無回答

Q あなたの介護度を教えてください。

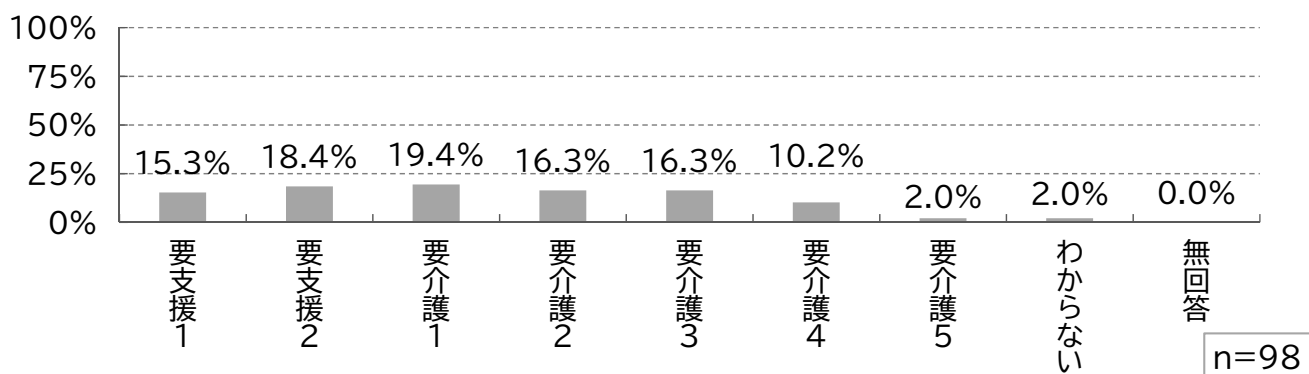
[全 体]



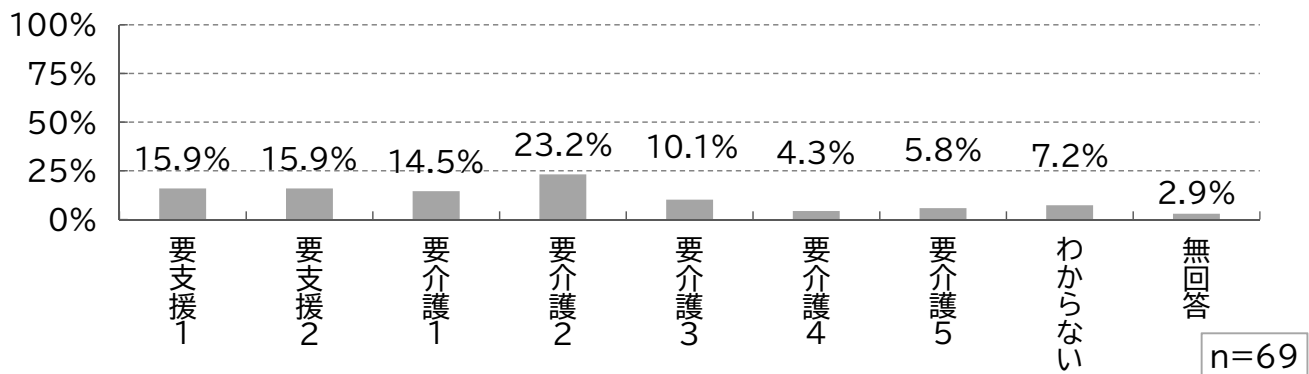
[大沢野地域]



[大山地域]

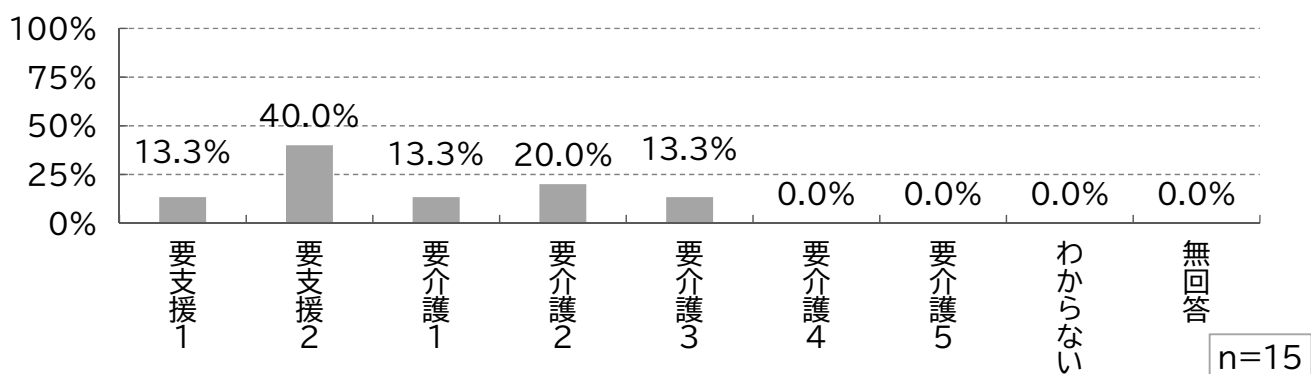


[八尾地域]

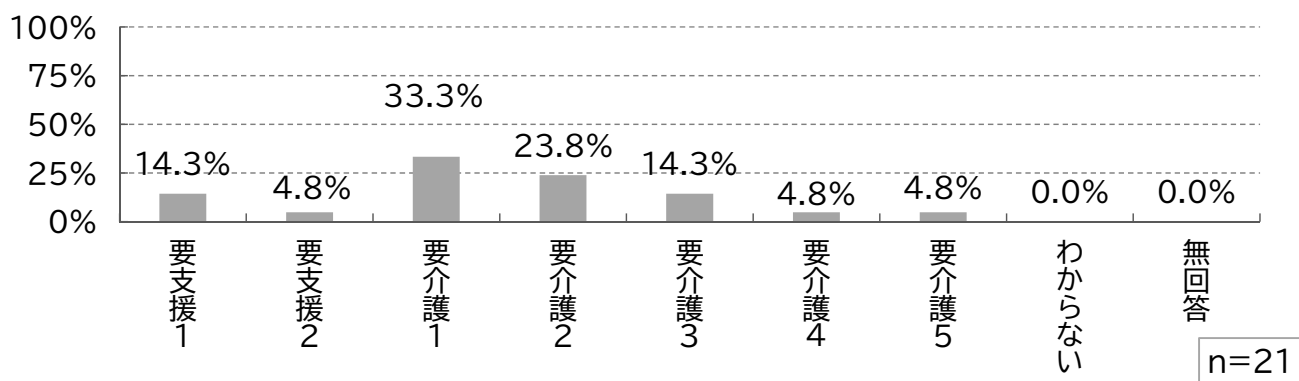


Q あなたの介護度を教えてください。

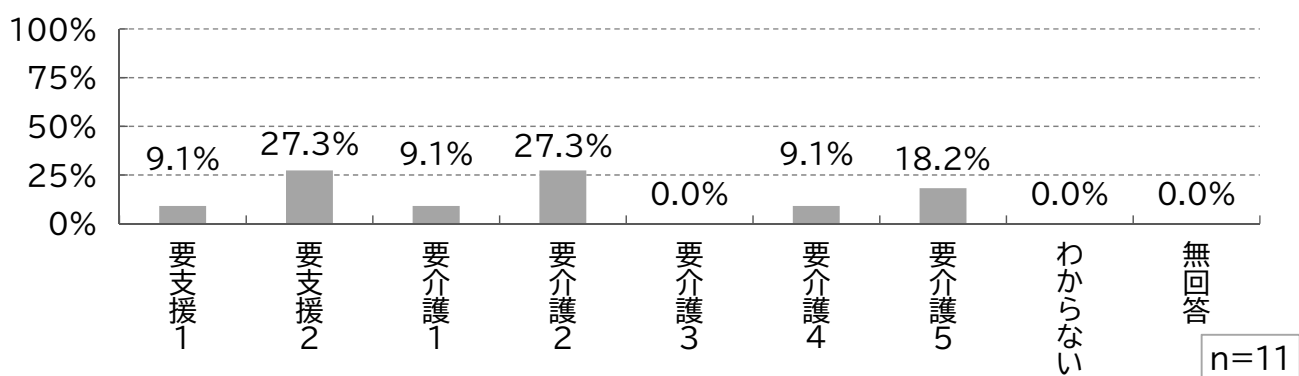
[婦中地域]



[山田地域]

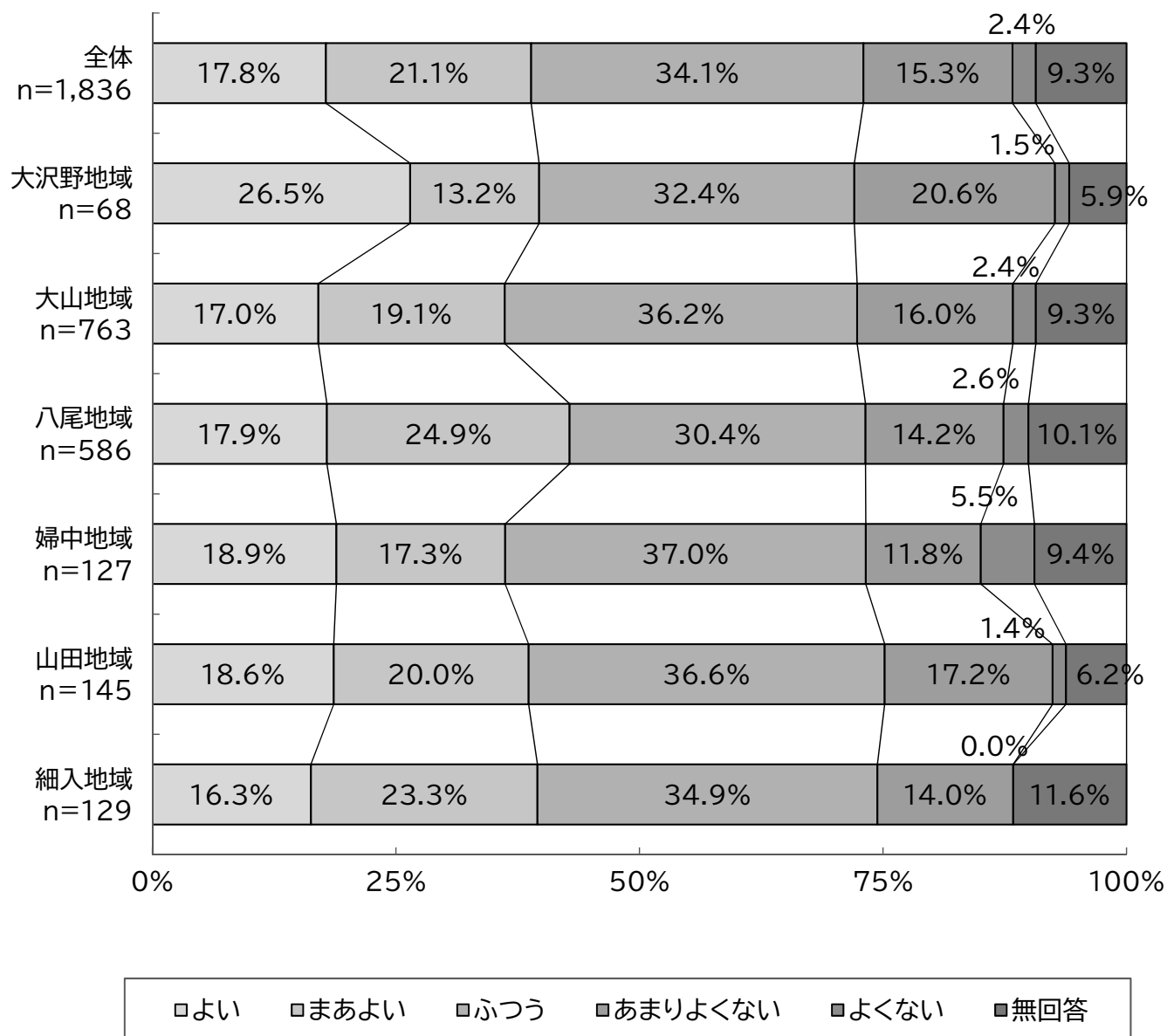


[細入地域]



Q 現在の心身の健康状態はいかがですか。

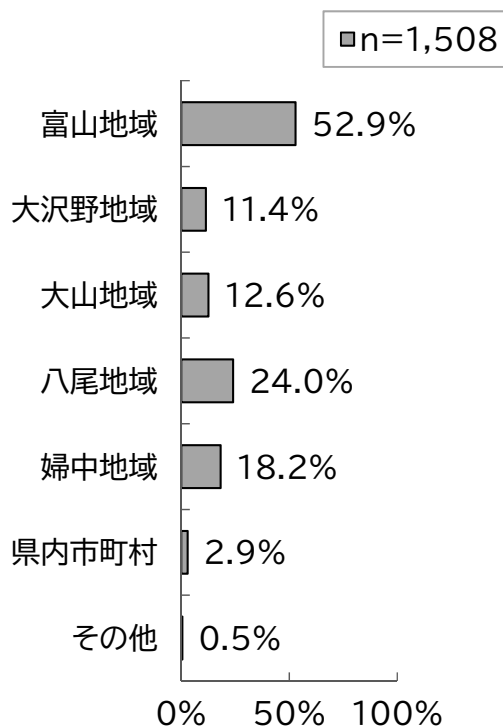
- 心身の健康状態については、「よい」「まあよい」の合計は「八尾地域」が 42.8%で最も多く、「あまりよくない」「よくない」の合計は「大沢野地域」が 22.1%で最も多かった。



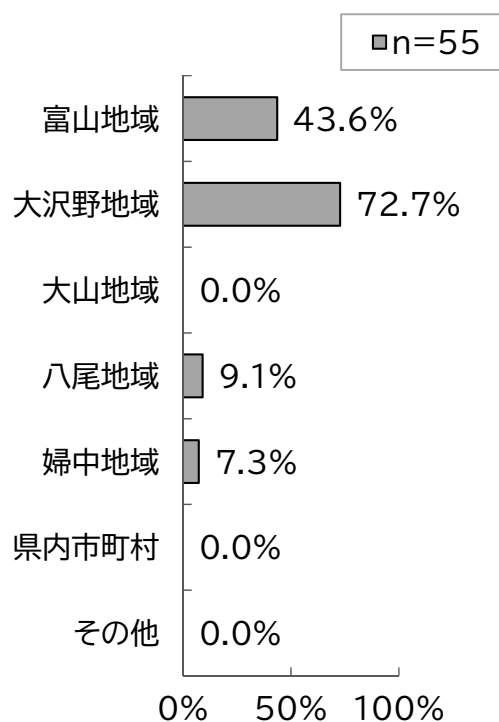
Q 通院している病院・診療所は、どの地域にありますか。
 (通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

- 通院している病院・診療所の地域別については、大山地域以外の地域は住居地域が最も高かったが、大山地域は、「富山地域」が最も多かった。

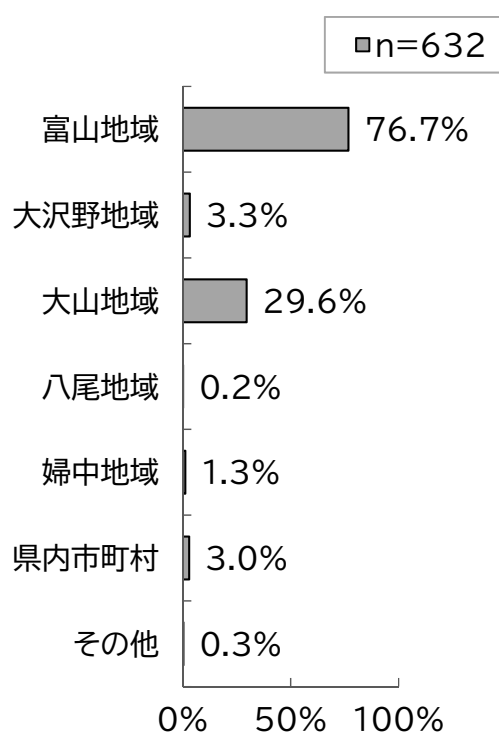
[全体]



[大沢野地域]

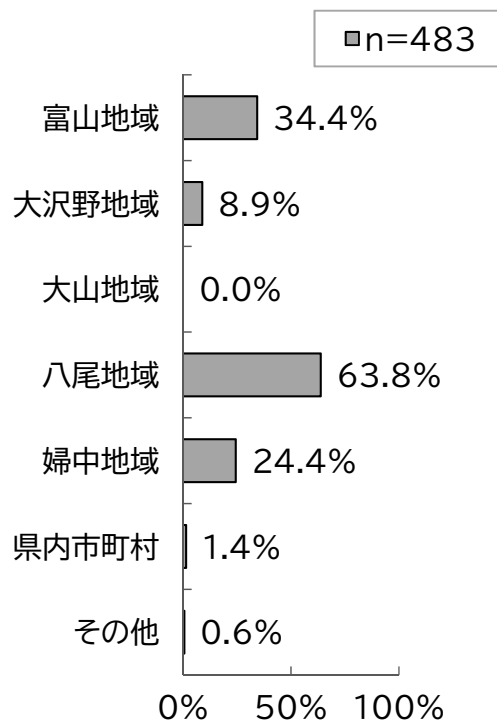


[大山地域]

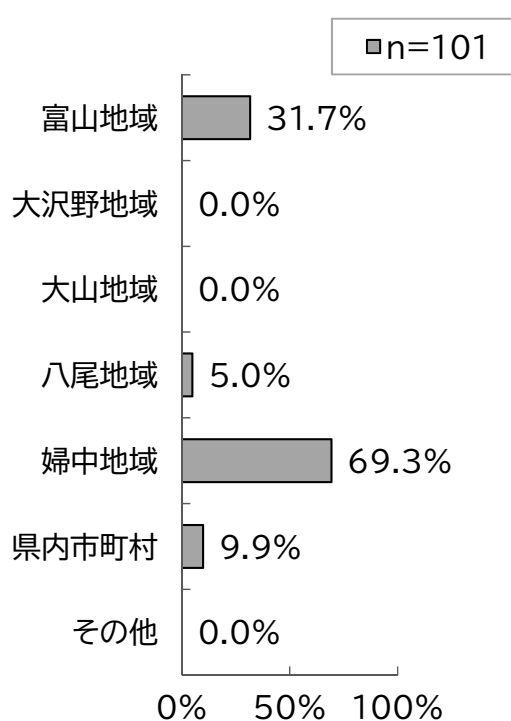


Q 通院している病院・診療所は、どの地域にありますか。
(通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

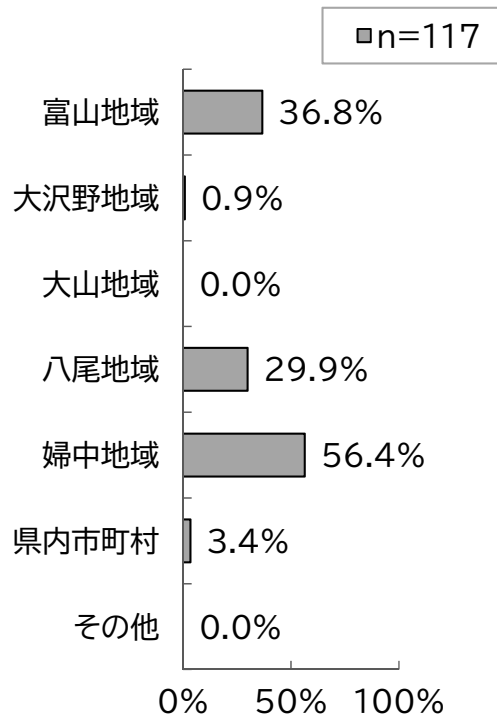
[八尾地域]



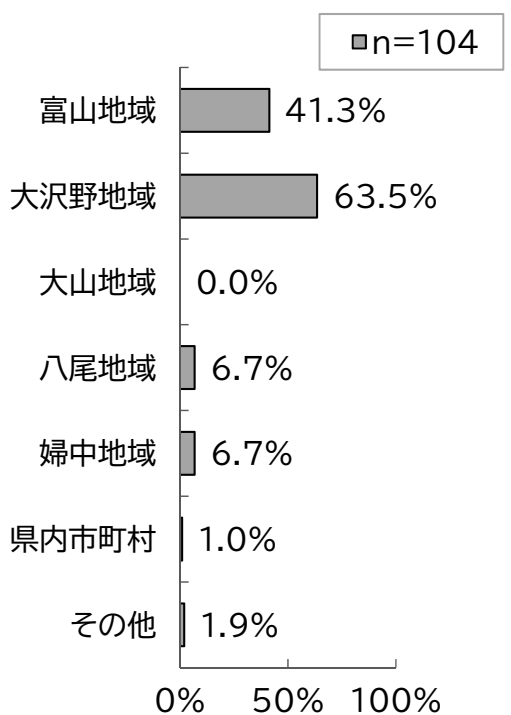
[婦中地域]



[山田地域]



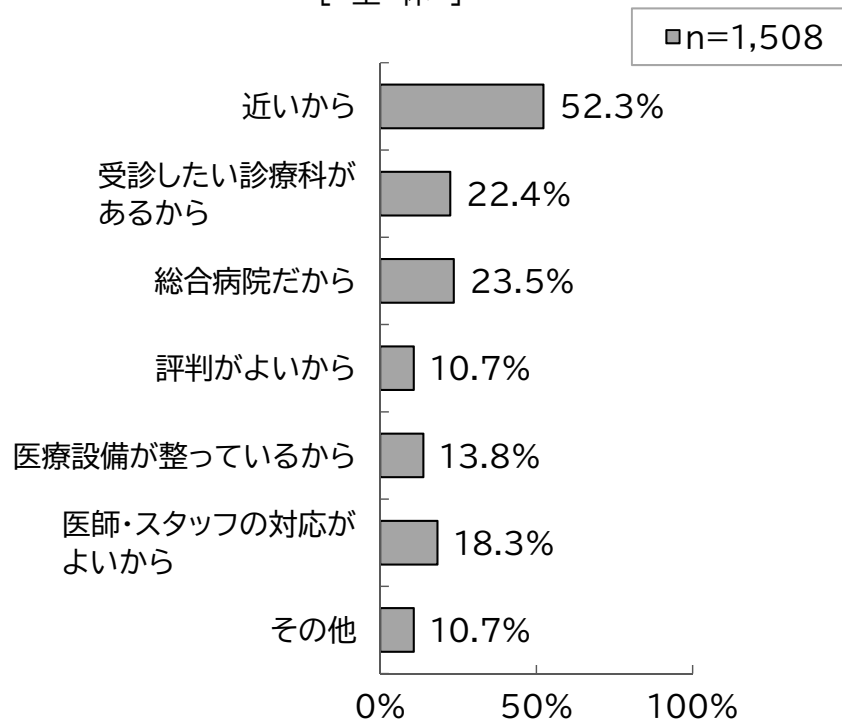
[細入地域]



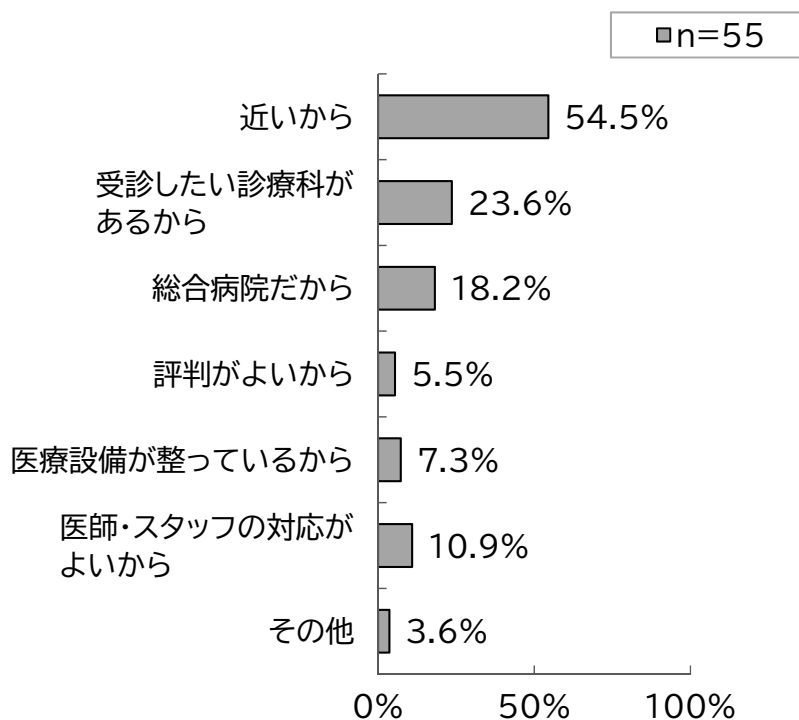
Q 通院中の病院・診療所を選んだ理由を教えてください。
(通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

- 通院先を選んだ理由については、全地域で「近いから」が最も多かった。

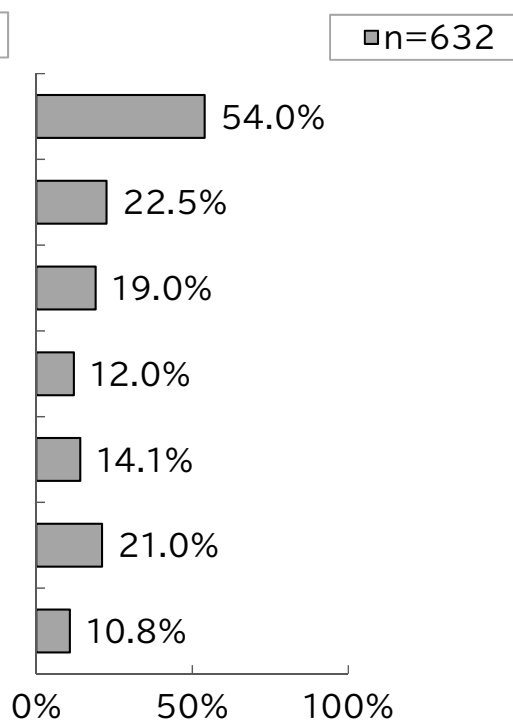
[全 体]



[大沢野地域]

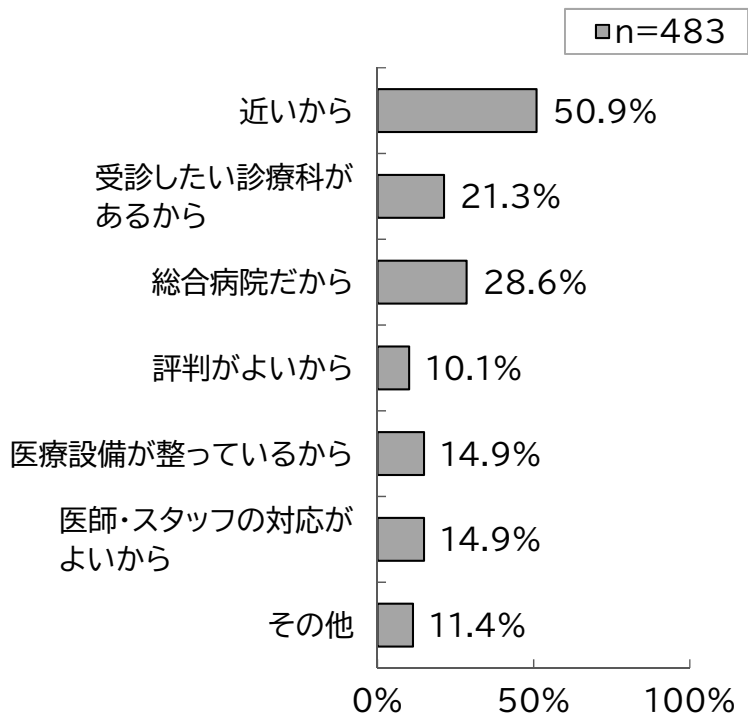


[大山地域]

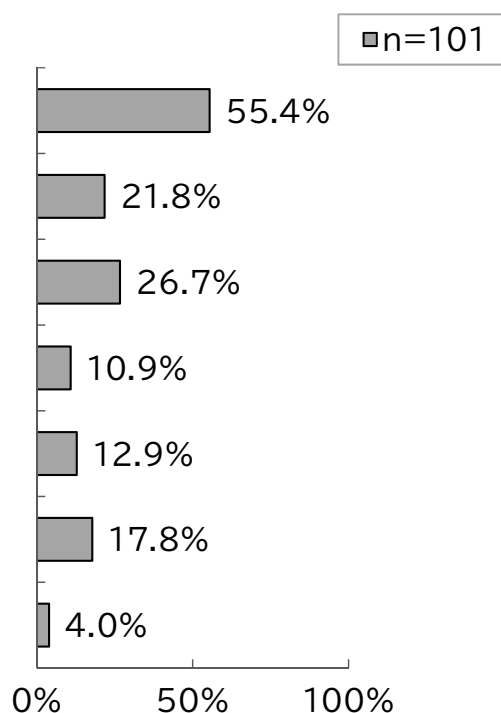


Q 通院中の病院・診療所を選んだ理由を教えてください。
(通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

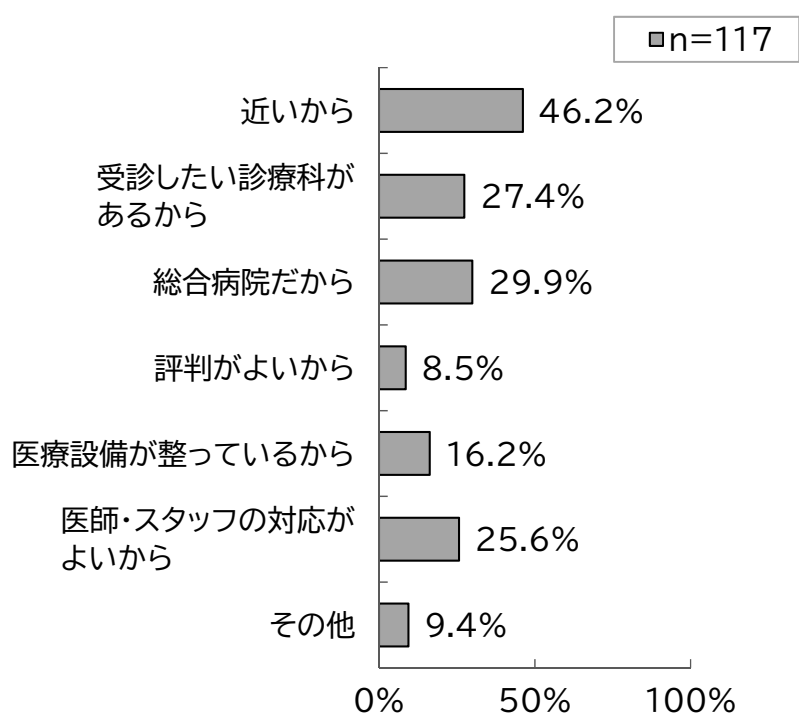
[八尾地域]



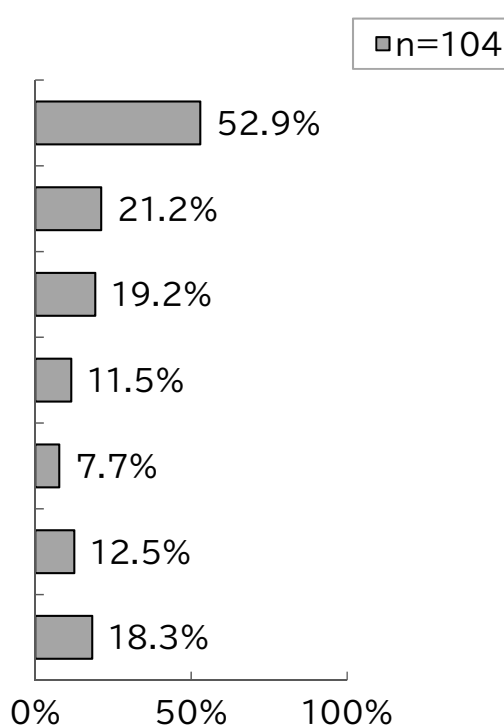
[婦中地域]



[山田地域]



[細入地域]

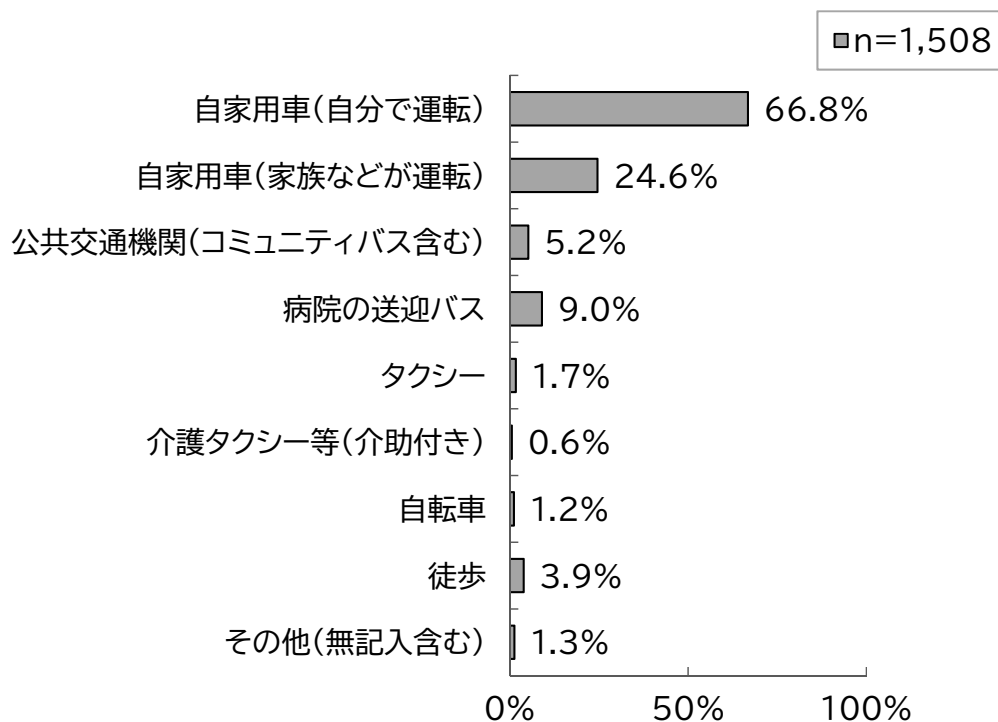


Q 通院中の診療所・病院へはどのような交通手段を使用していますか。

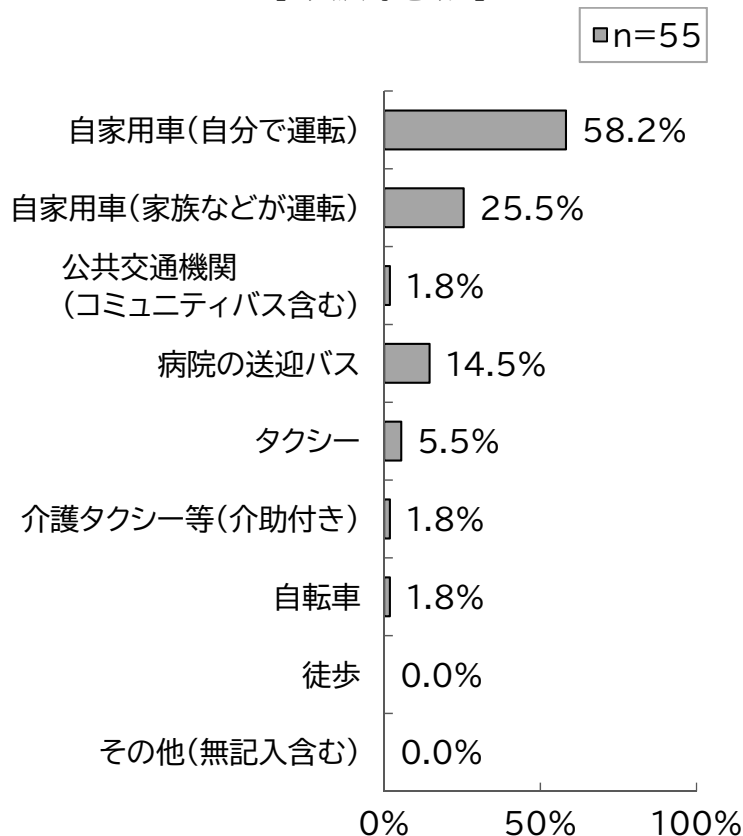
(通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

- 通院手段については、全地域で「自家用車（自分で運転）」が最も多かった。

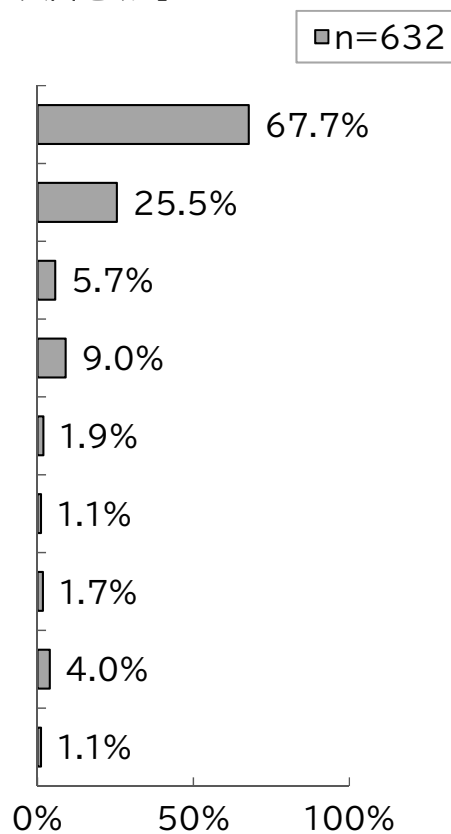
[全 体]



[大沢野地域]



[大山地域]

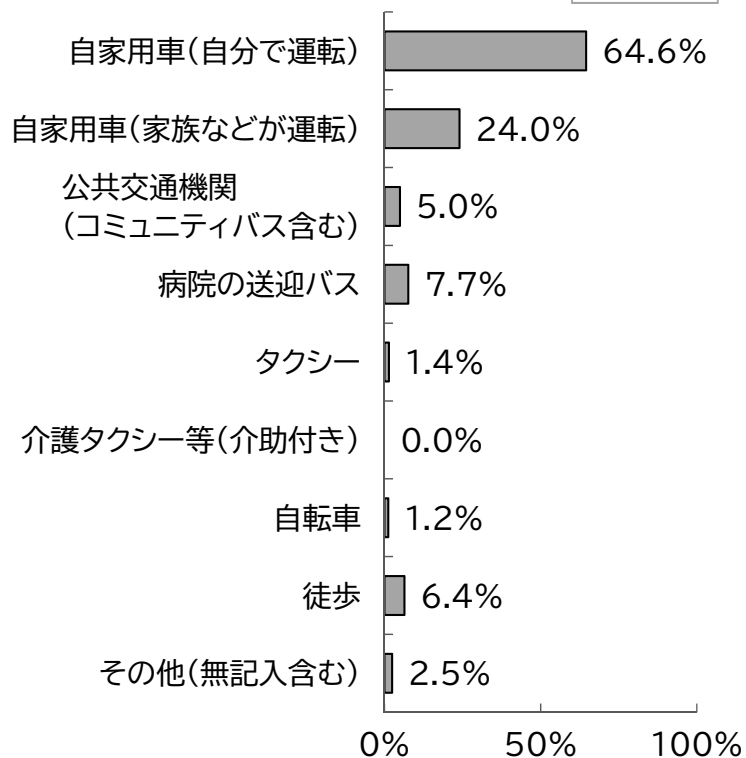


Q 通院中の診療所・病院へはどのような交通手段を使用していますか。

(通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

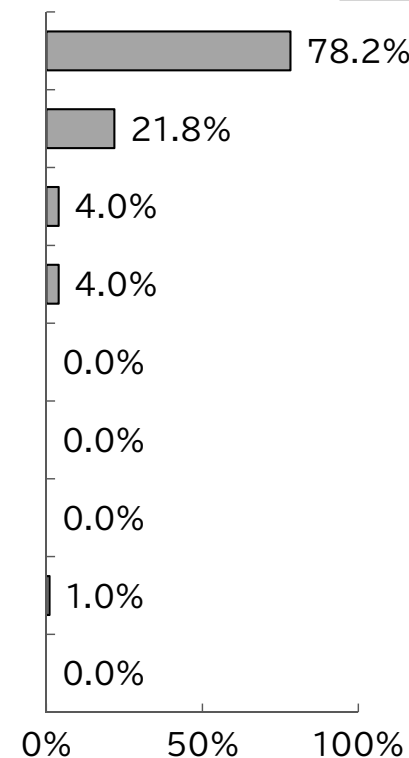
[八尾地域]

■n=483



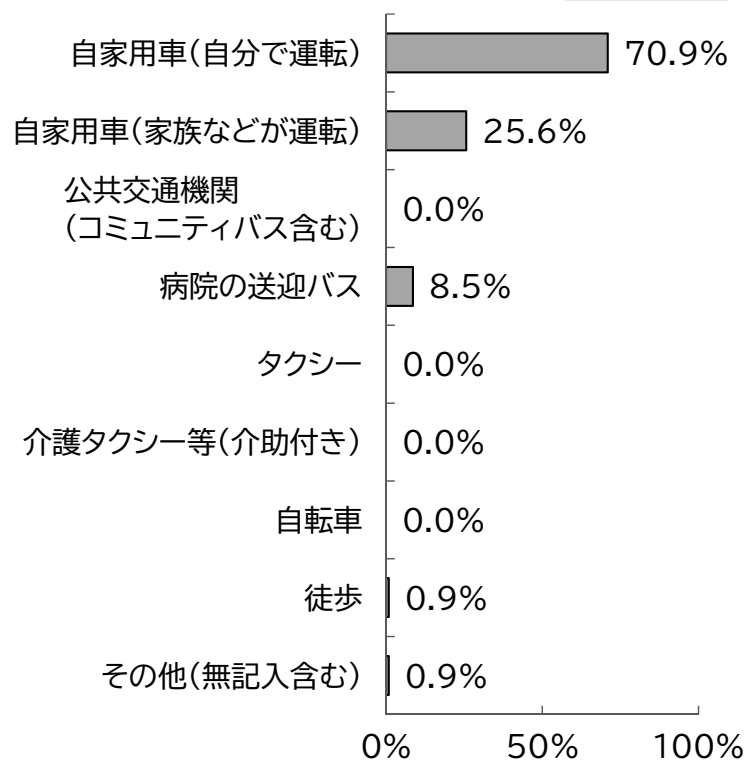
[婦中地域]

■n=101



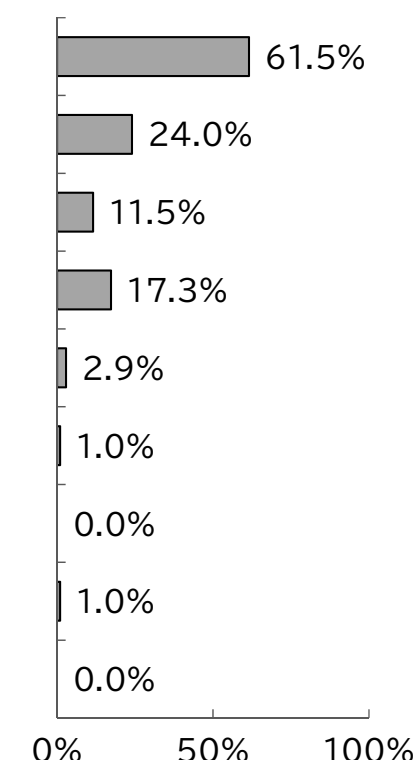
[山田地域]

■n=117



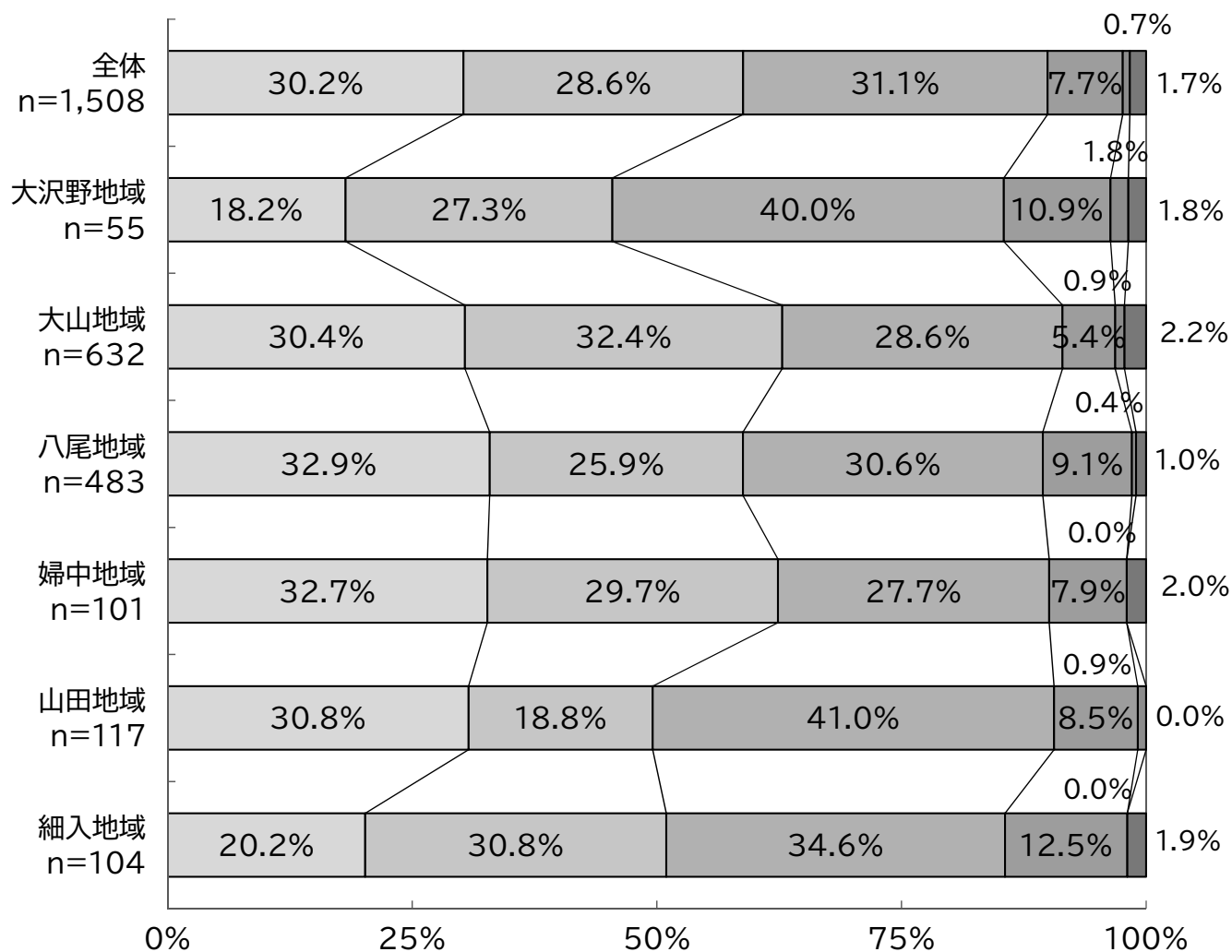
[細入地域]

■n=104



Q 通院にかかる合計時間(家を出てから帰ってくるまで)はどれくらいですか。
(通院している方のみ回答)

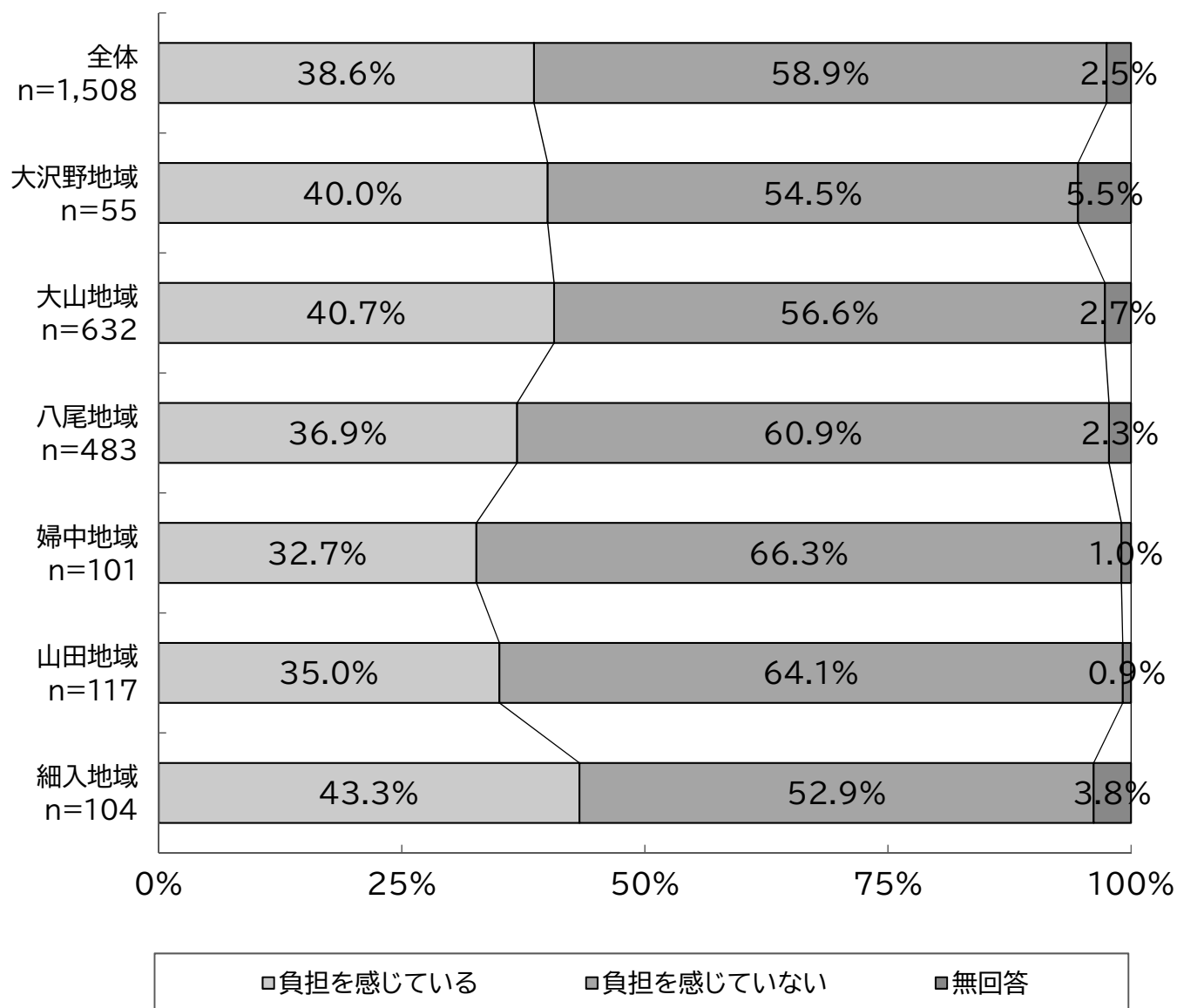
- 通院にかかる時間については、「2 時間以内」の合計が全体より多かった地域は大山地域 (62.8%) 及び婦中地域 (62.4%) で、「2 時間以上」の合計が全体より多かった地域は大沢野地域 (52.7%)、山田地域 (50.4%)、細入地域 (47.1%) であった。



□1時間以内 □1~2時間以内 □2~4時間以内 □4~6時間以内 □6時間以上 ■無回答

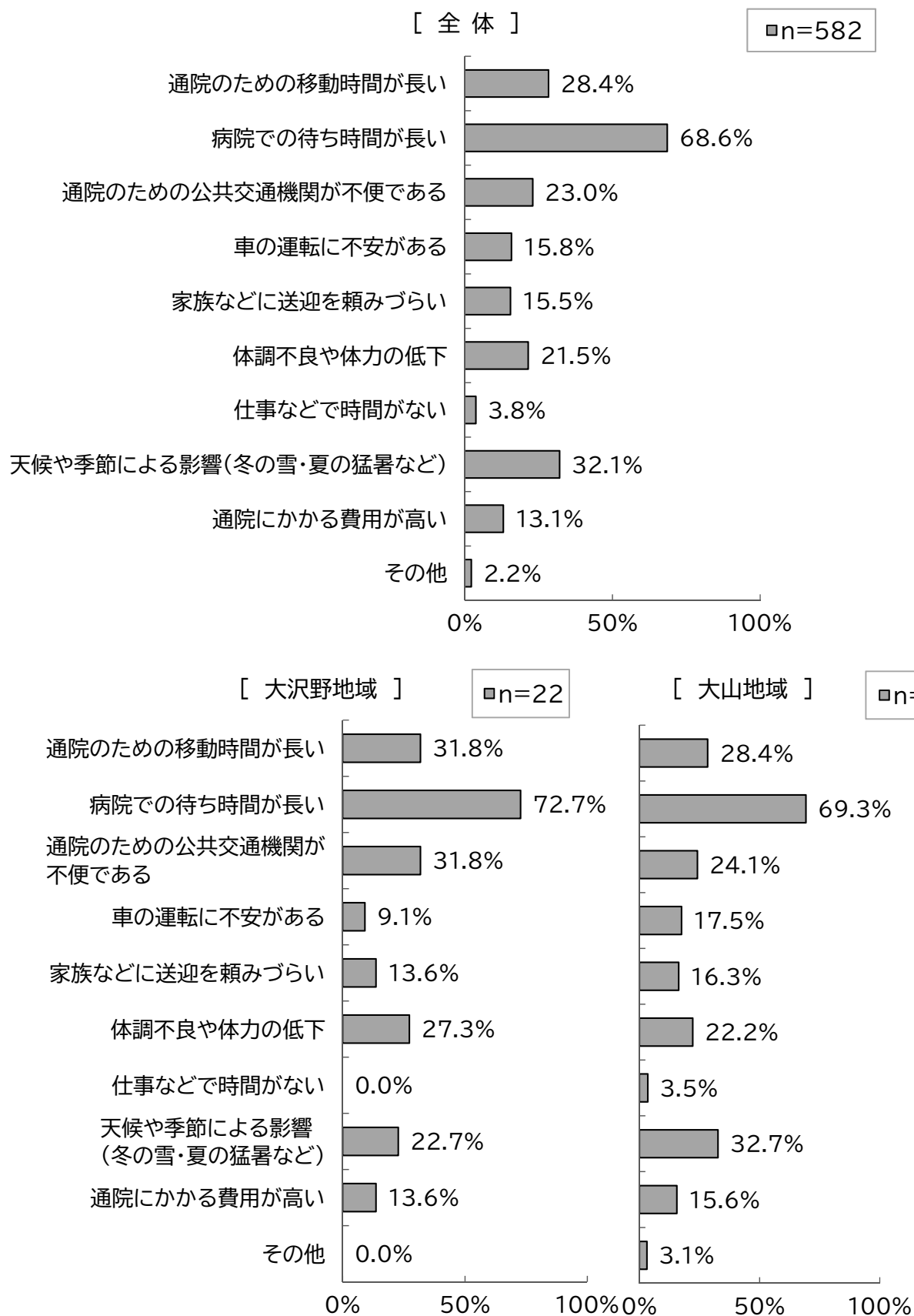
Q 通院に負担を感じていますか。(通院している方のみ回答)

- 通院に対する負担については、「負担を感じている」は細入地域が 43.3%で最も多く、「負担を感じていない」は婦中地域が 66.3%で最も多かった。

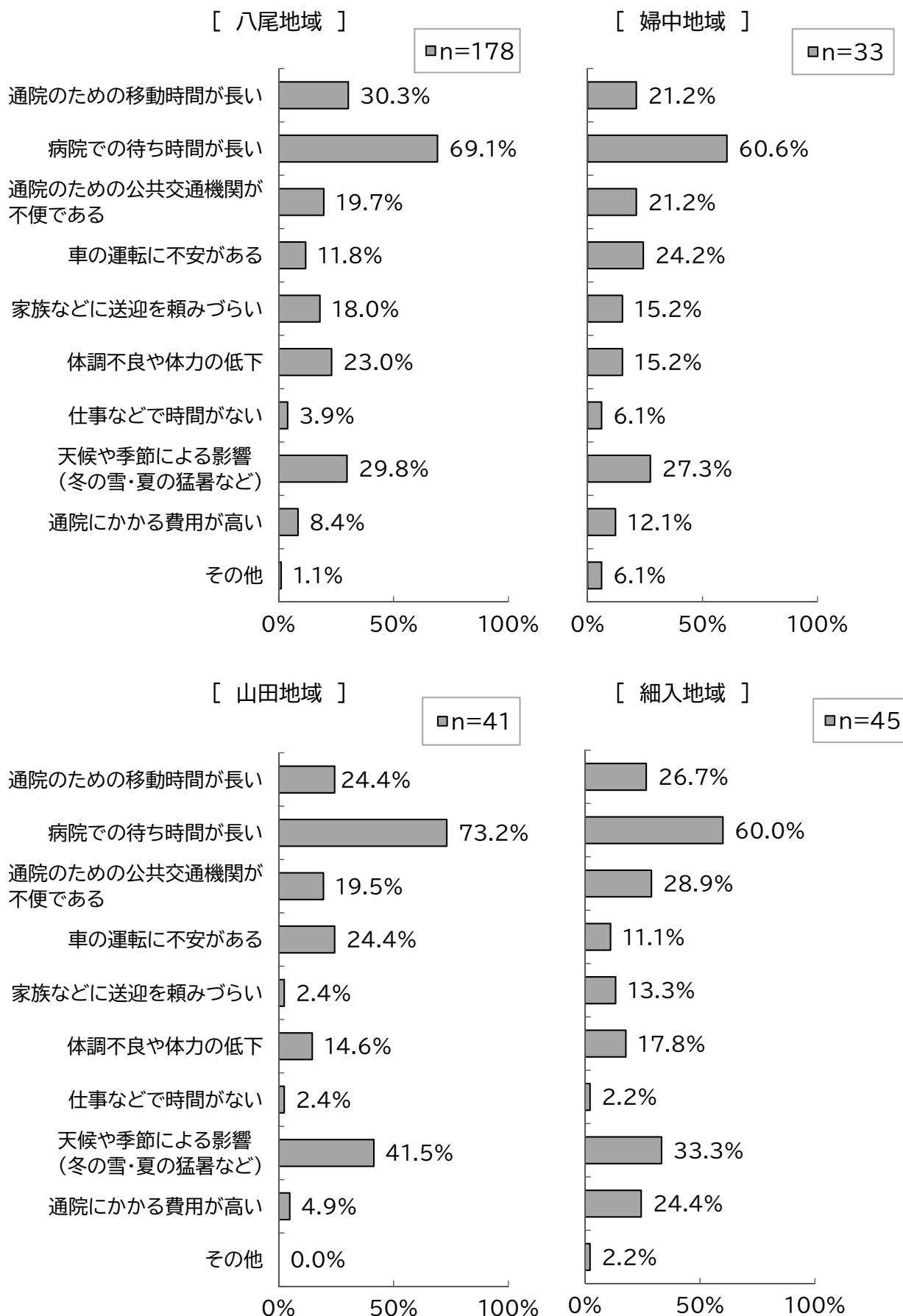


Q 通院に負担を感じる理由を教えてください。
(負担を感じている方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

● 通院負担の理由については、全地域で「病院での待ち時間が長い」が最も多かった。



Q 通院に負担を感じる理由を教えてください。
(負担を感じている方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)



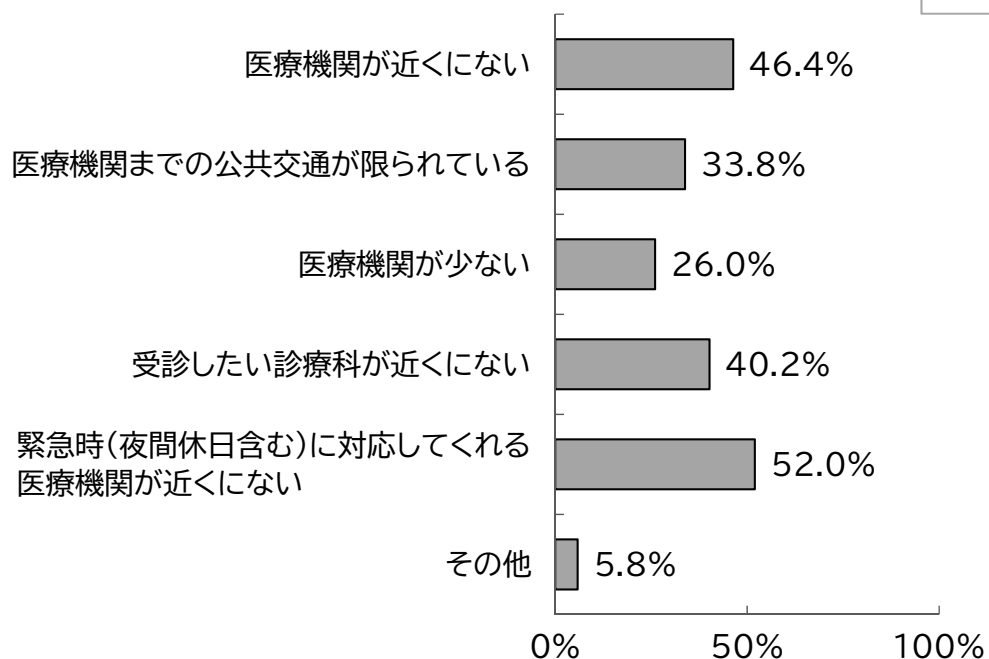
Q 医療機関に関する不安や不都合はどのようなことですか。

(不安・不満を感じている方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

- 医療機関に関する不安や不都合については、全地域で「医療機関が近くくない」「緊急時(夜間休日含む)に対応してくれる医療機関が近くくない」が高かった。

[全体]

■n=550

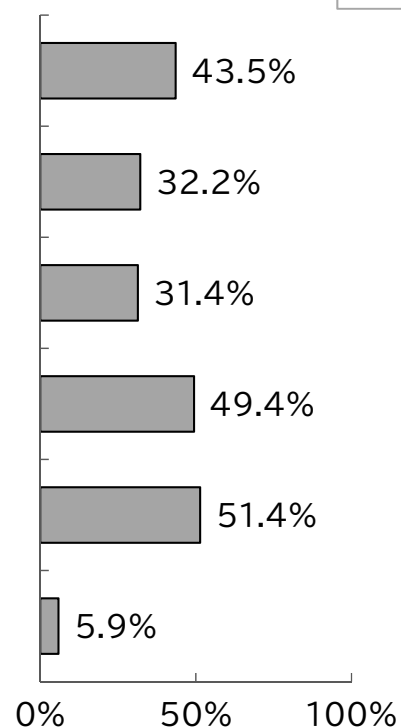
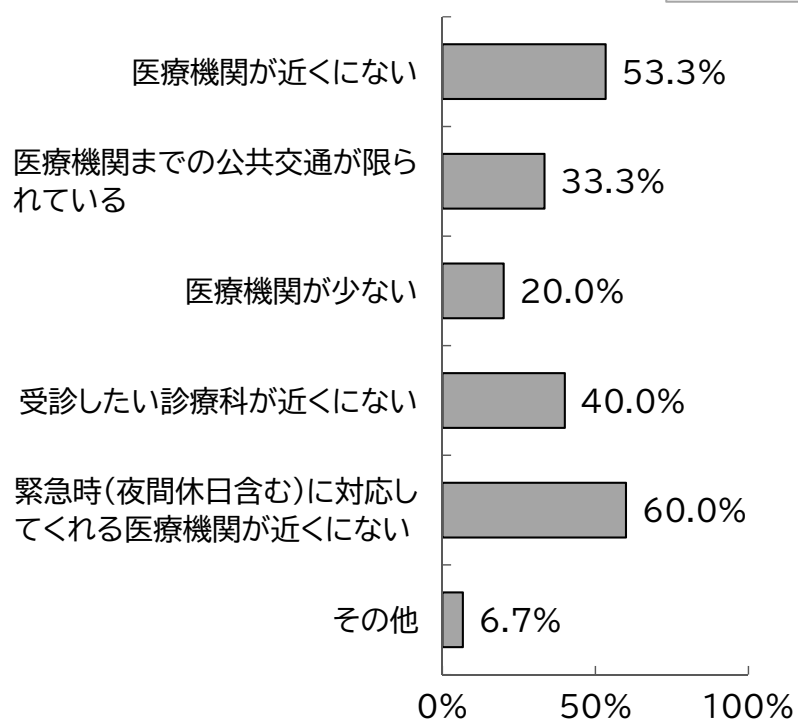


[大沢野地域]

■n=15

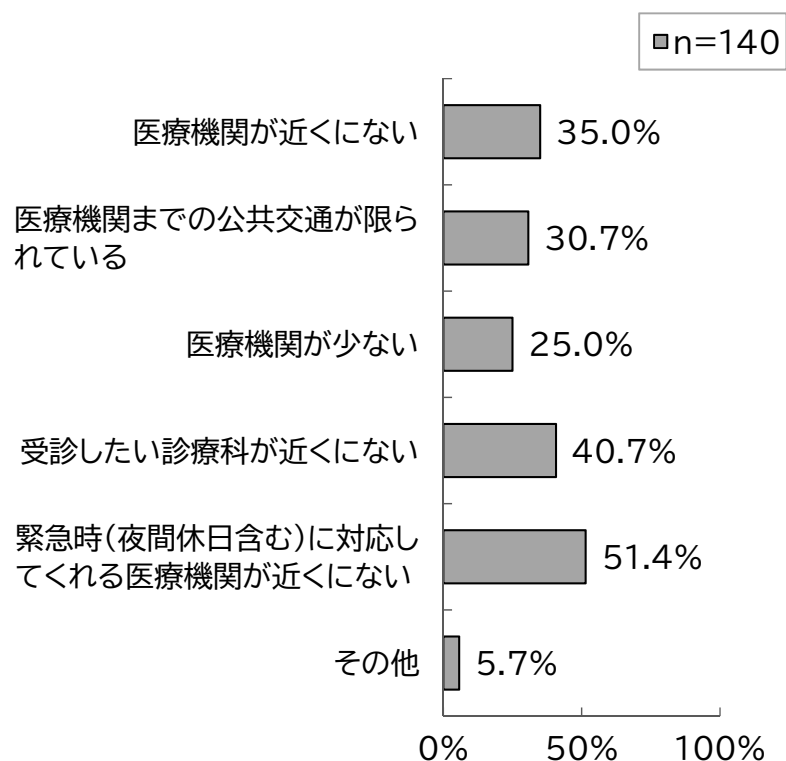
[大山地域]

■n=255

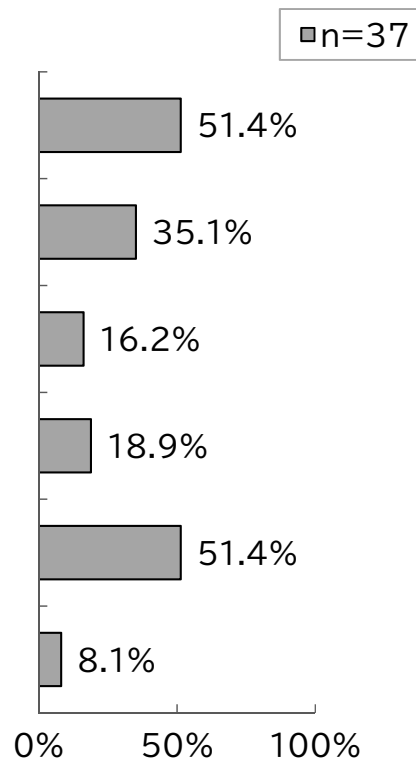


Q 医療機関に関する不安や不都合はどのようなことですか。
 (不安・不満を感じている方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

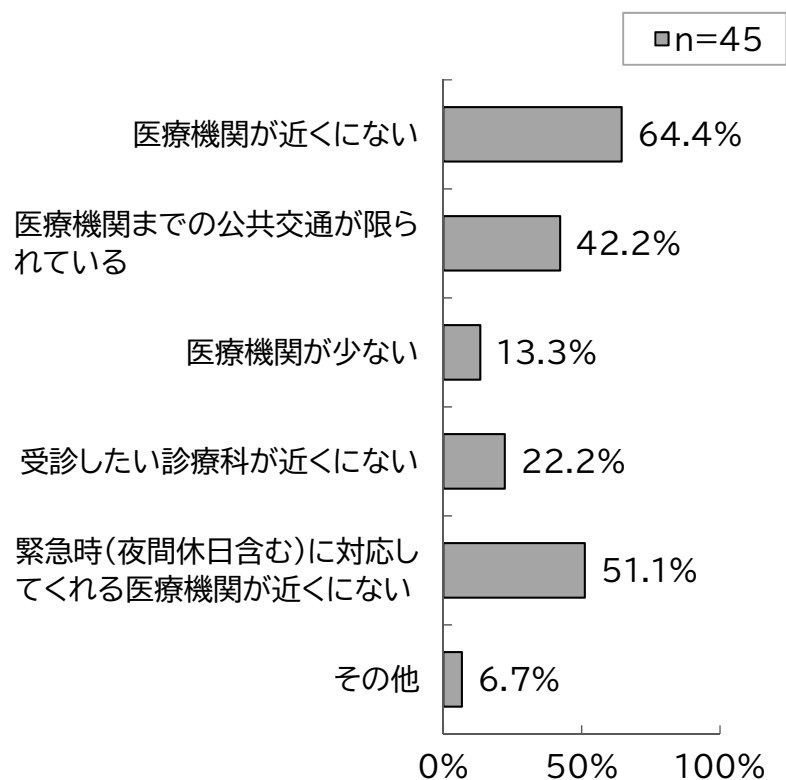
[八尾地域]



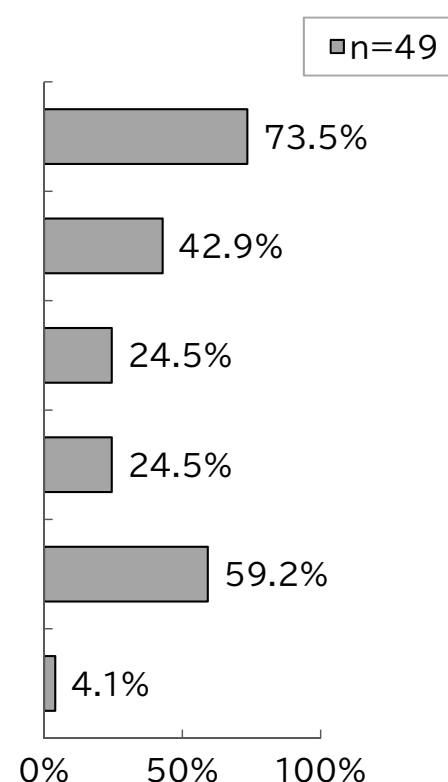
[婦中地域]



[山田地域]



[細入地域]



Q どのような情報通信機器を持っていますか。

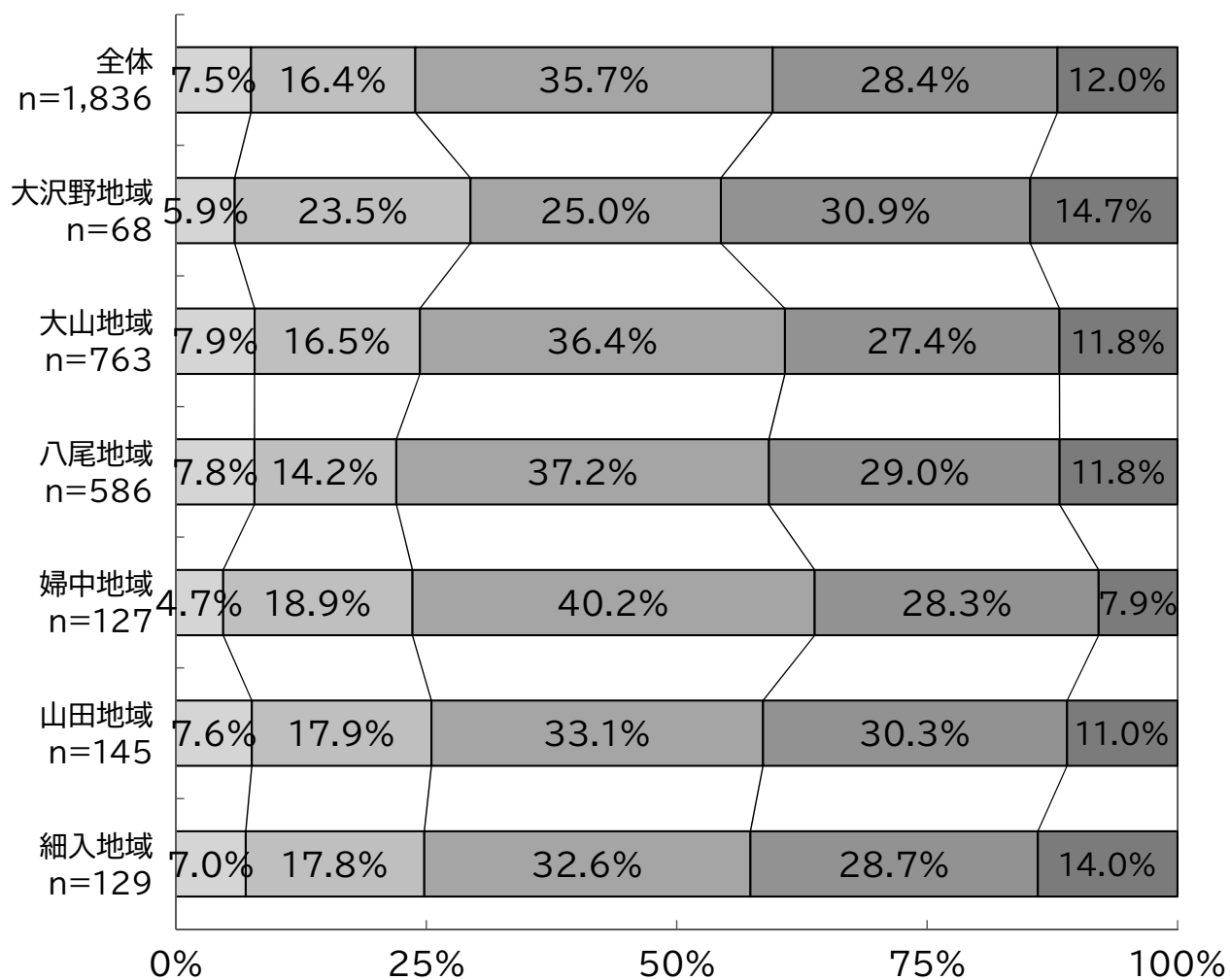
- 情報通信機器の所有については、全地域で「スマートフォン」が最も多く、なかでも大山地域が58.5%で最も多かった。



□スマートフォン □タブレット型端末 □携帯電話(ガラケー) □パソコン ■持っていない

Q オンライン診療・服薬指導を利用したいと思いますか。

- オンライン診療・服薬指導について、「利用したい」と「どちらかという利用したい」の合計は、大沢野地域が29.4%で最も多く、次いで山田地域が25.5%であった。



☐ 利用したい ☐ どちらかという利用したい
☐ どちらかという利用したくない ☐ 利用したくない
☐ 無回答

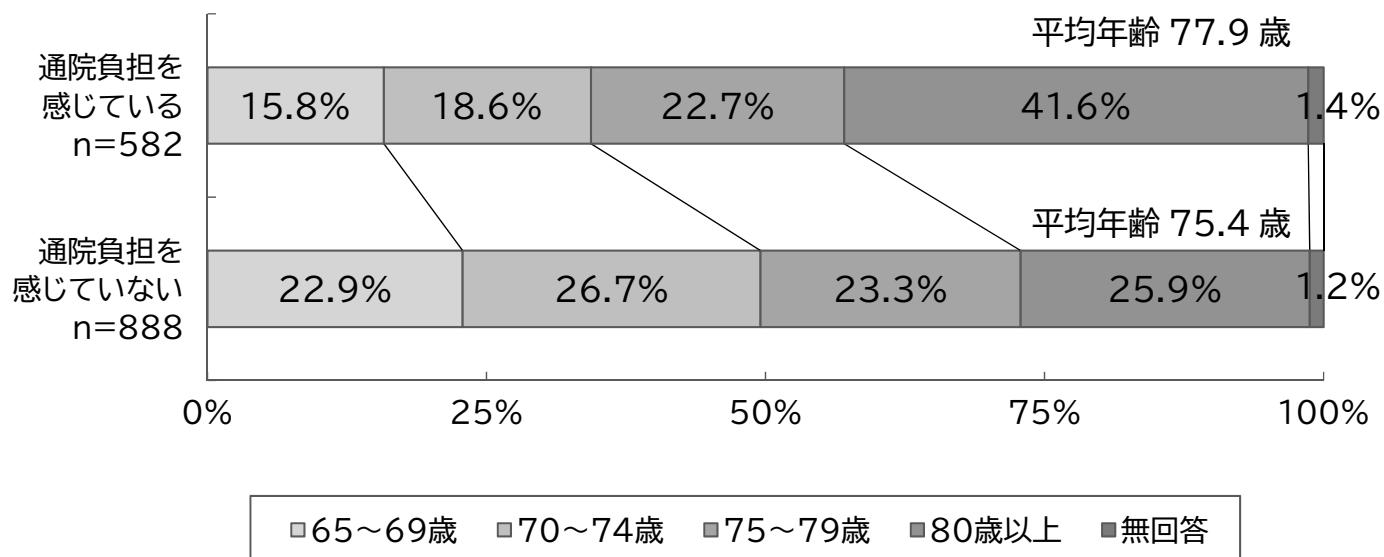
◆ クロス集計結果

- 通院手段では、いずれの地域も「自家用車（自分で運転）」が最も多かったが、婦中地域が 78.2%で最も高く、大沢野地域の 58.2%より 20 ㊦高かった。
- 通院時間では、「2 時間以上」の合計は、大沢野地域が 52.7%で最も高く、婦中地域の 35.6%より 17.1 ㊦高かった。
- 通院の負担を感じている割合が高いのは、細入地域が 43.3%、次いで大山地域が 40.7%であり、低かったのは、婦中地域の 32.7%、山田地域の 35.0%であった。

v. 通院負担別(通院負担を「感じている」と「感じていない」の比較)

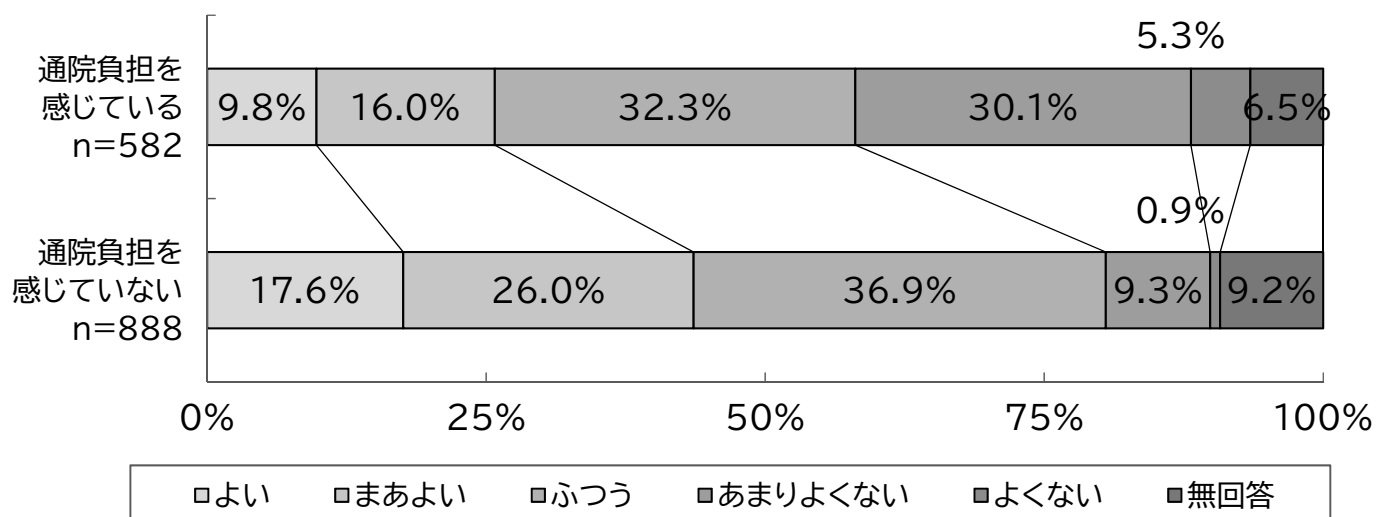
Q 年齢は満何歳ですか (令和5年9月1日現在)

- 平均年齢については、「通院負担を感じている」は 77.9 歳、「通院負担を感じていない」は 75.4 歳であった。



Q 現在の心身の健康状態はいかがですか。

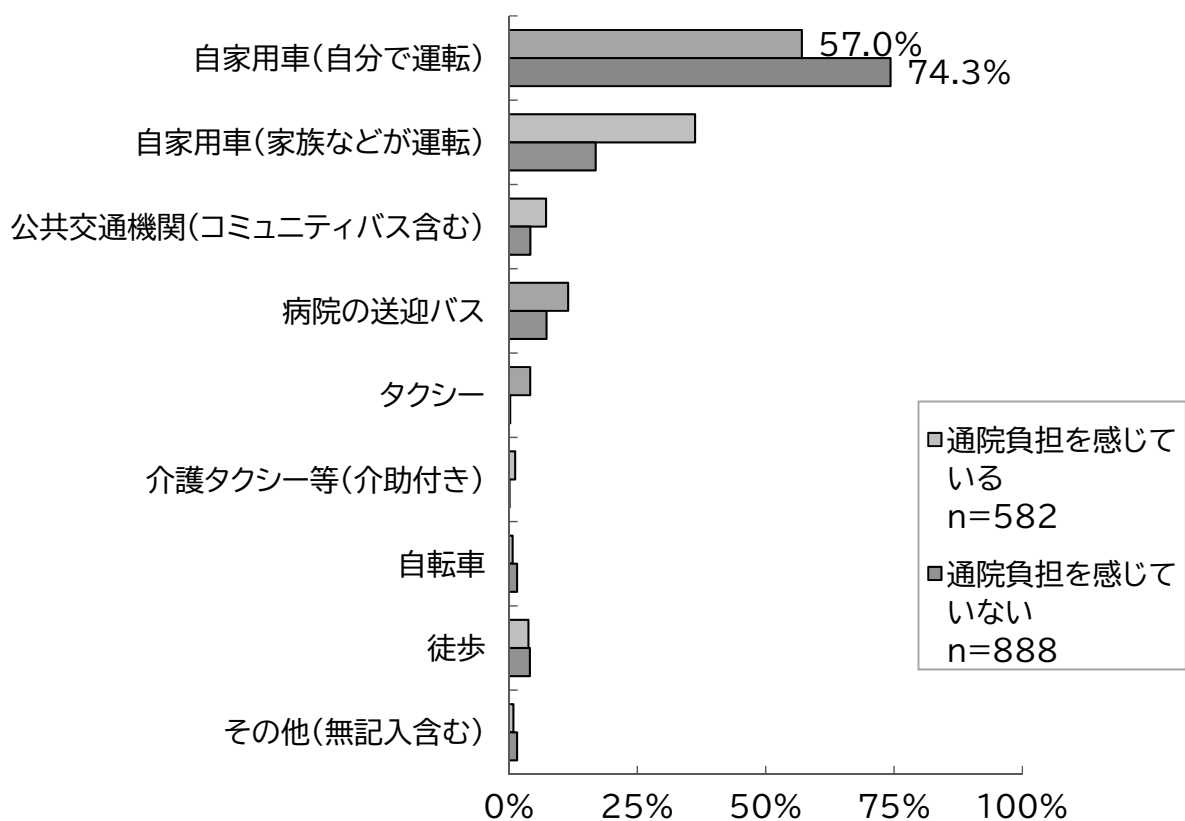
- 健康状態については、「よくない」「あまりよくない」の合計は、「通院負担を感じている」は 35.4%で、「通院負担を感じていない」の 10.2%より 25.2 割合高かった。



Q 通院中の診療所・病院へはどのような交通手段を使用していますか。

(通院している方のみ回答、あてはまるものすべてを選択)

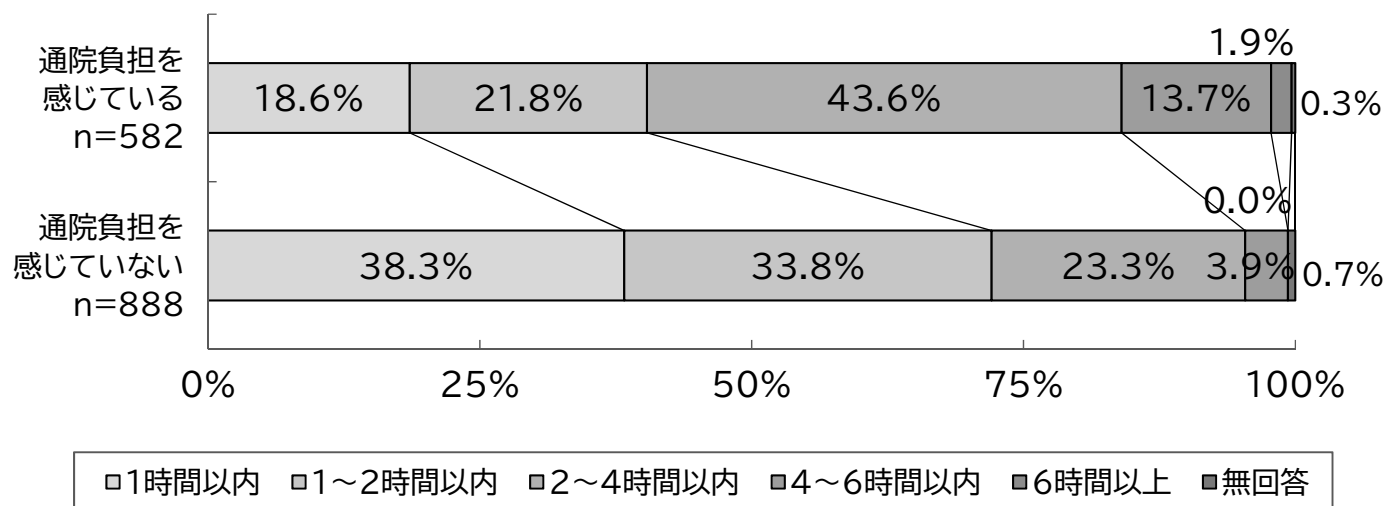
- 通院手段の「自家用車（自分で運転）」については、「通院負担を感じていない」は 74.3% で、「通院負担を感じている」の 57.0% よりも 17.3 割合高かった。



	通院負担を感じている	通院負担を感じていない
自家用車(自分で運転)	57.0%	74.3%
自家用車(家族などが運転)	36.3%	16.9%
公共交通機関(コミュニティバス含む)	7.2%	4.2%
病院の送迎バス	11.5%	7.3%
タクシー	4.1%	0.2%
介護タクシー等(介助付き)	1.2%	0.1%
自転車	0.7%	1.6%
徒歩	3.8%	4.1%
その他(無記入含む)	0.9%	1.6%

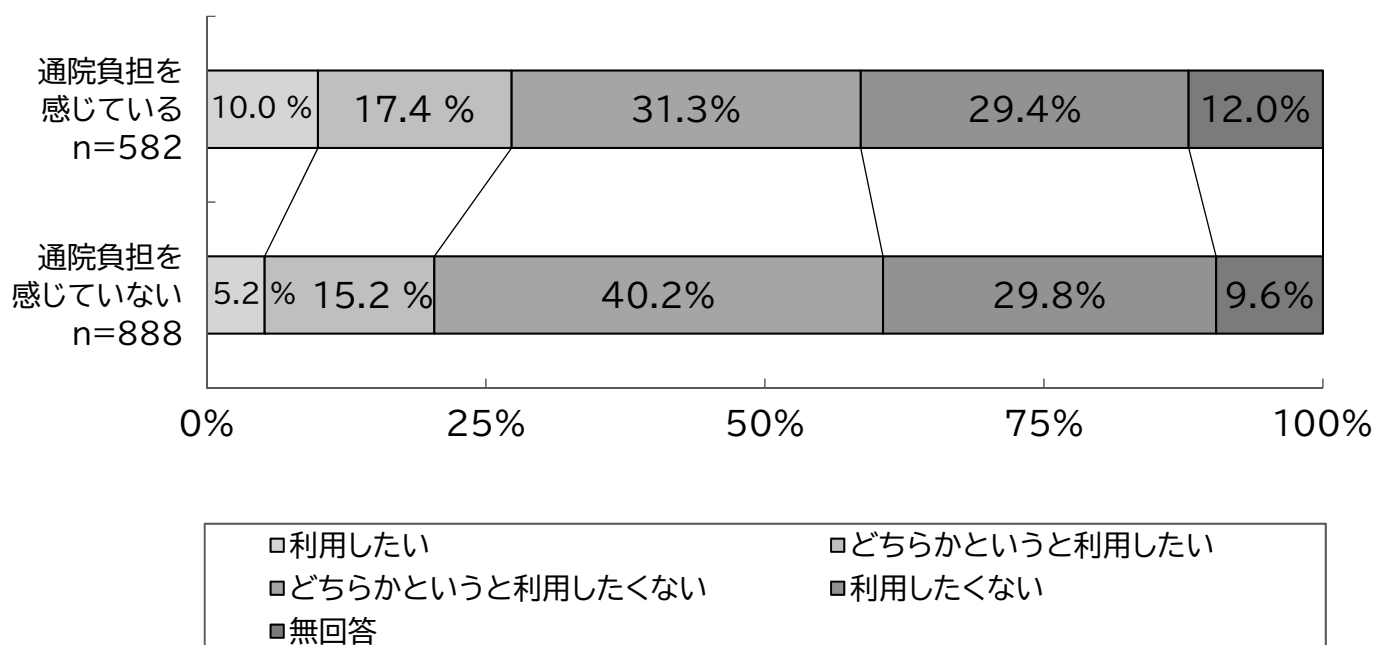
Q 通院にかかる合計時間(家を出てから帰ってくるまで)はどれくらいですか。
(通院している方のみ回答)

- 通院時間が「2時間以上」の合計は、「通院負担を感じている」が59.2%で、「通院負担を感じていない」の27.2%より32.0%高かった。



Q オンライン診療・服薬指導を利用したいと思いますか。

- オンライン診療・服薬指導を「利用したい」については、「通院負担を感じている」が27.3%で、「通院負担を感じていない」の20.4%より6.9%高かった。



◆ クロス集計結果

- 平均年齢では、通院負担を感じている人は 77.9 歳で、感じていない人の 75.4 歳より 2.5 歳高かった。
- 健康状態では、通院負担を感じている人の「よくない」「あまりよくない」の合計は 35.4% で、感じていない人の 10.2% より 25.2 割合高かった。
- 通院手段では、通院負担を感じていない人の「自家用車（自分で運転）」は 74.3% で、感じている人の 57.0% より 17.3 割合高かった。
- 通院時間では、通院負担を感じている人の「2 時間以上」の合計は 59.2% で、感じていない人の 27.2% より 32.0 割合高かった。
- オンライン診療・服薬指導の利用では、通院負担を感じている人の「利用したい」は 27.3% で、感じていない人の 20.4% より 6.9 割合高かった。

4. アンケート調査結果まとめ

① 健康状態や通院状況について

- ・ 現在の心身の健康状態については、「ふつう」が最も多かったが、「よくない」「あまりよくない」の合計をみると、全体が 17.7%であったのに対して小見・牧地区では 28.9%と 11.2 倍高かった。これは、同質問の年齢別の比較において、「よくない」「あまりよくない」の合計が、前期高齢者よりも後期高齢者の方が高かったことから、小見・牧地区の平均年齢が全体の 76.1 歳よりやや高い 79.2 歳であったことが要因の一つと考えられる。
- ・ 全体の 82.1%が診療所や病院に通院しているが、通院先の地域は「富山地域」が最も多く、全体で 52.9%であった。なお、富山地域以外では、住居地域への通院が多い傾向にあり、「大山地域」への通院は小見・牧地区では 41.7%に対して、小見・牧地区以外の大山地域では 28.3%とやや差が見られたが、地理的な状況や交通手段が限られることなどが要因と考えられる。
- ・ 通院手段について、「自家用車（自分で運転）」が 66.8%と最も多く、小見・牧地区では大山地域の病院への通院がやや多いこともあり、「病院の送迎バス」が全体では 9.0%に対して 21.7%と高かった。
- ・ 通院にかかる時間について、「2～4 時間以内」が最も多かったが、「6 時間以上」が全体では 0.7%に対して、小見・牧地区では 3.3%とやや高く、地理的な状況が要因と考えられる。
- ・ 通院への負担について、「感じている」が全体では 38.6%であったが、地域別にみると、大沢野、大山、細入地域が 40%を超えてやや高く、小見・牧地区では 48.3%とさらに高かった。
- ・ 通院に負担を感じる理由では、「病院での待ち時間が長い」が 68.6%で最も多く、次いで「天候や季節による影響」が 32.1%、「病院での待ち時間が長い」が 28.4%であり、地域別や年齢別でも大きな差は見られなかったが、小見・牧地区では「通院のための移動時間が長い」が 58.6%と高かった。

② 情報通信機器・インターネット環境について

- ・ 情報通信機器の保有状況について、「スマートフォン」の所有が最も多く、全体では 55.1%であり地域別では大きな差は見られなかったが、年齢別では、前期高齢者は 75.1%と比較的高いが、後期高齢者では 37.9%であり、大きな差が見られた。
また、「持っていない」は、全体の 17.5%に対して後期高齢者は 27.5%とやや高かった。

③ オンライン診療・服薬指導について

- ・ オンライン診療・服薬指導について、「知っている」「名前は聞いたことがあるが、内容は知らない」の合計は、全体では 64.3%であったが、年齢別に見ると前期高齢者の 77.0%に対して後期高齢者は 53.6%であり、やや差が見られた。
なお、小見・牧地区の「知っている」「名前は聞いたことがあるが、内容は知らない」の合計は 75.3%と全体よりも高かったが、小見・牧地区は市のオンライン診療・服薬指導実証実験事業（以下、実証実験事業）の令和 5 年度の対象地区であり、事業の周知チラシを配布したことなどによると考えられる。
- ・ オンライン診療・服薬指導の利用について、「利用したい」「どちらかという利用したい」の合計は、全体では 23.9%であり、年齢別に見ると前期高齢者の 30.5%に対して後期高齢者は 18.1%とやや差があった。
また、オンライン診療の認知度と同様に、実証実験事業の対象地区である小見・牧地区の「利用したい」「どちらかという利用したい」の合計は 36.2%であり、全体及びその他の大山地域の 23.2%よりもやや高かった。
- ・ オンライン診療・服薬指導を「利用したい」と回答した人の「通院に負担を感じる」割合は 46.4%であり、「利用したくない」と回答した人の「通院に負担を感じる」割合の 36.3%よりやや高かった。
- ・ オンライン診療・服薬指導を「利用したい」と回答した人の「スマートフォン」の保有割合は 72.7%であり、「利用したくない」と回答した人の「スマートフォン」の保有は 49.5%と大きな差があった。
- ・ オンライン診療・服薬指導に期待できる事項では、「通院時間や待ち時間が減る」が 63.0%、「院内感染や二次感染の心配がない」が 39.3%、「外出や移動に伴う身体的負担が減る」が 33.2%などであった。
- ・ オンライン診療・服薬指導に対する不安では、「症状や体調を正確に伝えることができるかわからない」が 49.3%、「正しい診断を受けることができるかわからない」が 46.4%、「触診などの検査がない」が 33.4%などであった。

5. 「医療・保健・福祉に関するアンケート調査」 調査票

(令和5年度富山市中山間地域オンライン診療・服薬指導実証実験事業)

医療・保健・福祉に関する アンケート調査ご協力をお願い

日頃から、富山市の市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、中山間地域における通院負担の軽減や医療資源の効率化に向けた試みとして、令和5年度から令和6年度の2か年にわたり、大山地域において「オンライン診療・服薬指導実証実験事業」を行います。

本アンケートは、オンライン診療・服薬指導の効果や課題についての検証や、今後の効果的な医療・行政サービス等を検討する際の基礎資料とさせていただきます。

なお、今回の調査は、中山間地域(一部を除く)に在住の65歳以上の方の中から無作為に選んだ3,000人を対象に行うものです。ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理を行い、調査の目的以外に使用することは一切ありません。

また、無記名にてご回答いただきますので、ご回答いただいた方が特定されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和5年9月 富山市長 藤井 裕久

記入上の留意点

- ご質問には、令和5年9月1日現在の状況でお答えください。
- このアンケートの回答は、できる限り、宛名のご本人がお答えください。
(ご家族等が記入される場合は、ご本人のご意思等をお聞きのうえ、ご記入ください。)
- このアンケートは、郵送またはインターネットで回答できます。

郵送で回答する場合

ご回答いただきました調査票を、同封の返信用封筒に入れて、
令和5年10月18日(水)までに投函してください。(切手は不要です)

インターネットで回答する場合

パソコン、スマートフォン等で URL または QR コードからログインいただき、
令和5年10月18日(水)までに入力を完了、送信してください。

URL: <https://forms.gle/x8B2qbgHn2Sw7tZi9>

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- アンケートに関するお問い合わせ先

富山市 福祉保健部 福祉政策課 (☎ 076-443-2262)

QRコード



問 1 あなたについてお伺いします。

(1) 性別を教えてください(○は 1 つ)

① 男性

② 女性

(2) 年齢は満何歳ですか (令和5年9月1日現在)。

歳

(3) 同居している人について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

① 1 人暮らし(同居している人はいない) ⑤ 兄弟姉妹

② 配偶者・パートナー

⑥ 孫

③ 子・子の配偶者

⑦ その他()

④ 父母・配偶者の父母

(4) お住まいの地区を教えてください。(○は1つ)

大沢野地域の方 ⇒

① 下夕地区

② 小羽地区

大山地域の方 ⇒

③ 上滝地区

④ 大庄地区

⑤ 福沢地区

⑥ 小見地区

⑦ 文珠寺地区

⑧ 牧地区

八尾地域の方 ⇒

⑨ 八尾地区

⑩ 卯花地区

⑪ 室牧地区

⑫ 黒瀬谷地区

⑬ 野積地区

⑭ 仁歩地区

⑮ 大長谷地区

婦中地域の方 ⇒

⑯ 音川地区

山田地域の方 ⇒

⑰ 山田南部・山田中部・山田西部・山田東部地区

細入地域の方 ⇒

⑱ 細入北部・細入南部地区

(5) 一週間に、どのくらい外出しますか。(○は1つ)

- ① ほとんど毎日
- ② 週4～5日程度
- ③ 週2～3日程度
- ④ 週1日程度
- ⑤ ほとんど外出しない
- ⑥ その他()

(6) 外出するときの手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| ① 徒歩 | ⑦ 介護タクシー等(介助付き) |
| ② 自家用車(自分で運転) | ⑧ 自転車 |
| ③ 自家用車(家族などが運転) | ⑨ その他 |
| ④ 公共交通機関(コミュニティバス含む) | 〔 〕 |
| ⑤ 病院や施設の送迎バス | |
| ⑥ タクシー | |

(7) 要介護(要支援)認定を受けていますか。(○は1つ)

- ① はい ⇒ (8)へお進みください。
- ② いいえ ⇒ P4 問2へお進みください。

(8) (7)で「①はい」と答えた方にお聞きます。あなたの介護度を教えてください。(○は1つ)

- ① 要支援 1 ④ 要介護 2 ⑦ 要介護 5
② 要支援 2 ⑤ 要介護 3 ⑧ わからない
③ 要介護 1 ⑥ 要介護 4

問 2 あなたの健康状態や通院状況についてお伺いします。

(1) 現在の心身の健康状態はいかがですか。(○は1つ)

- | | |
|--------|-----------|
| ① よい | ④ あまりよくない |
| ② まあよい | ⑤ よくない |
| ③ ふつう | |

(2) 現在、病気の治療のために病院や診療所に通院していますか。(○は1つ)

- ① はい ⇒ (3)へお進みください。 ② いいえ ⇒ P7(12)へお進みください。

(3) (2)の質問で「①はい」と答えた方にお聞きします。
現在、病気の治療のために病院や診療所にどの程度通院していますか。
(○は1つ)

- | | |
|-------------|------------|
| ① 週に2～3 日程度 | ④ 月に1日程度 |
| ② 週に1日程度 | ⑤ 年に4～5回程度 |
| ③ 月に2～3日程度 | ⑥ その他() |

(4) (2)の質問で「①はい」と答えた方にお聞きします。
通院している病院・診療所は、どの地域にありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------|------------|
| ① 富山地域 | ⑤ 婦中地域 |
| ② 大沢野地域 | ⑥ 県内市町村() |
| ③ 大山地域 | ⑦ 県外() |
| ④ 八尾地域 | |

(5) (2)の質問で「①はい」と答えた方にお聞きします。

どの診療科に通院していますか。（あてはまるものすべてに○）

- ① 内科 ⑤ 眼科 ⑨ (産)婦人科
② 外科 ⑥ 皮膚科 ⑩ その他
③ 整形外科 ⑦ 歯科 [
④ 耳鼻咽喉科 ⑧ 精神科・神経科

(6) (2)の質問で「①はい」と答えた方にお聞きします。

通院中の病院・診療所を選んだ理由を教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ① 近いから | ⑥ 医師・スタッフの対応がよいから |
| ② 受診したい診療科があるから | ⑦ その他 |
| ③ 総合病院だから | 〔 |
| ④ 評判がよいから | |
| ⑤ 医療設備が整っているから | |

(7) (2)の質問で「①はい」と答えた方にお聞きします。

通院中の診療所・病院へはどのような交通手段を使用していますか。

(あてはまるものすべてに○)

- ① 自家用車(自分で運転) ⑥ 介護タクシー等(介助付き)
- ② 自家用車(家族などが運転) ⑦ 自転車
- ③ 公共交通機関(コミュニティバス含む) ⑧ 徒歩
- ④ 病院の送迎バス ⑨ その他()
- ⑤ タクシー

(8) (2)の質問で「①はい」と答えた方にお聞きします。
通院にかかる合計時間(家を出てから帰ってくるまで)はどれくらいですか。
(○は1つ)

- | | |
|-----------|-----------|
| ① 1時間以内 | ④ 4～6時間以内 |
| ② 1～2時間以内 | ⑤ 6時間以上 |
| ③ 2～4時間以内 | |

(9) (2)の質問で「①はい」と答えた方にお聞きします。
通院に負担を感じていますか。(○は1つ)

- ① 負担を感じている ⇒ (10)へお進みください。
- ② 負担を感じていない ⇒ P7 (12)へお進みください。

(10) (9)の質問で「①負担を感じている」と答えた方にお聞きします。
通院に負担を感じる理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- ① 通院のための移動時間が長い
- ② 病院での待ち時間が長い
- ③ 通院のための公共交通機関が不便である
- ④ 車の運転に不安がある
- ⑤ 家族などに送迎を頼みづらい
- ⑥ 体調不良や体力の低下
- ⑦ 仕事などで時間がない
- ⑧ 天候や季節による影響(冬の雪・夏の猛暑など)
- ⑨ 通院にかかる費用が高い
- ⑩ その他 ()

(11) (9)の質問で「①負担を感じている」と答えた方にお聞きします。
通院に負担があるために、通院を控えることがありますか。(○は1つ)

① 控えることがある

② 控えることはない

(12) 日常生活において、医療機関に関する不安や不都合はありますか。
(○は1つ)

① ある ⇒ (13)へお進みください。 ② ない ⇒ P8 問3へお進みください。

(13) (12)の質問で「①ある」と答えた方にお聞きします。
どのようなことに不安や不都合を感じていますか。
(あてはまるものすべてに○)

① 医療機関が近くにない

② 医療機関までの公共交通が限られている

③ 医療機関が少ない

④ 受診したい診療科が近くにない

⑤ 緊急時(夜間休日含む)に対応してくれる医療機関が近くにない

⑥ その他()

問 3 情報通信機器・インターネット環境についてお聞きます。

(1) どのような情報通信機器を持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------|---|--------------------|
| ① スマートフォン |] | ⇒ (2)～(4)にお答えください。 |
| ② タブレット型端末 | | |
| ③ 携帯電話(ガラケー) |] | ⇒ (4)、(5)にお答えください。 |
| ④ パソコン | | |
| ⑤ 持っていない | | ⇒ (5)にお答えください。 |

(2) (1)の質問で「①スマートフォン」または「②タブレット型端末」のいずれかを持っている方にお聞きます。1週間での利用頻度を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|------------|---------------|
| ① ほとんど毎日 | ③ 週に1～2日程度 |
| ② 週に3～4日程度 | ④ ほとんど利用していない |

(3) (1)の質問で「①スマートフォン」または「②タブレット型端末」のいずれかを持っている方にお聞きます。利用目的は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|---------------|
| ① 通話 | ⑦ ゲーム |
| ② 電子メール | ⑧ 健康管理(万歩計など) |
| ③ 写真や動画の撮影 | ⑨ 買い物やチケットの予約 |
| ④ 音楽や動画などを見る | ⑩ その他 |
| ⑤ SNSの利用(LINEやフェイスブックなど) | [] |
| ⑥ 天気・ニュースなどの情報検索 | |

(4) ご自宅でインターネット接続する際の回線は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- ① 固定回線(光回線、ケーブルテレビ、ADSL など)
- ② 携帯電話会社の回線
- ③ ホームルーター、モバイル Wi-Fi ルーターなど
- ④ その他()
- ⑤ わからない

(5) スマートフォンまたはタブレット型端末のどちらもお持ちでない方にお聞きします。お持ちでない理由は次のうちどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

- ① 操作方法が難しそう(使い方がわからない)
- ② 購入費用や通信料金が高そう
- ③ 詐欺や情報漏洩などのトラブルにあいそうで怖い
- ④ どこで何を購入すればよいかわからない
- ⑤ 必要と感じていない
- ⑥ その他()

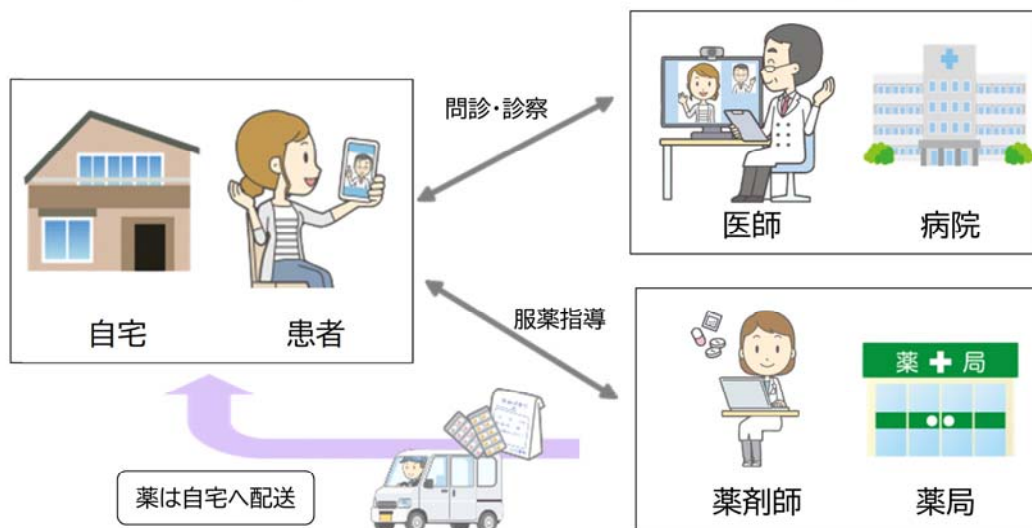
問 4 オンライン診療・服薬指導についてお伺いします。

(1) オンライン診療・服薬指導を知っていますか(○は1つ)

- ① 知っている(現在利用している、または過去に利用したことがある)
- ② 知っている(利用したことはない)
- ③ 名前は聞いたことがあるが、内容は知らない
- ④ 知らない

※オンライン診療・服薬指導とは

患者が医療機関や薬局に行かずに、自宅でスマートフォンなどのビデオ通話機能を使って、診療の予約・問診・処方・服薬指導までをインターネット上で行う診療・診療方法です。



(2) オンライン診療・服薬指導を利用したいと思いますか。(○は1つ)

- ① 利用したい
- ② どちらかという利用したい
- ③ どちらかという利用したくない
- ④ 利用したくない

(3) オンライン診療・服薬指導を利用するとしたら、どの場所がよいですか。
(あてはまるものすべてに○)

※参考:現在①または②のみ認められています。

- ① 自宅
- ② 自宅前や自宅近くまで来る車の中
- ③ 公民館等
- ④ その他()

(4) オンライン診療・服薬指導では下記のメリットが考えられますが、あなたが期待できる項目は次のうちどれですか。（あてはまるものすべてに○）

- ① 通院時間や病院での待ち時間が減る
- ② 通院にかかる交通費用などが減る
- ③ 外出や移動に伴う身体的負担が減る
- ④ 病院の受付や他の患者と顔を合わせなくてよい
- ⑤ 住んでいる場所が変わっても、かかりつけの医療機関で受診ができる
- ⑥ 院内感染や二次感染の心配がない
- ⑦ 通院負担が減り、治療中断や受診控えがなくなり健康増進につながる
- ⑧ その他()

(5) オンライン診療・服薬指導に対して不安があるとすれば、どのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

- ① 症状や体調を正確に伝えることができるかわからない
- ② 触診などの検査がない
- ③ 正しい診断を受けることができるか分からない
- ④ 病院スタッフと直接顔を合わせて話すことができない
- ⑤ 自宅にインターネット環境がない
- ⑥ スマートフォンなどの操作が難しそう
- ⑦ 個人情報漏れるかもしれない
- ⑧ その他()
- ⑨ 特に不安を感じることはない

その他、医療・保健・福祉やオンライン診療・服薬指導についてご意見などありましたら、ご記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、
令和5年10月18日(水)までにご投函ください。

